

【表紙】

【提出書類】	訂正有価証券届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	2018年9月14日提出
【発行者名】	野村アセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	C E O兼執行役社長 渡邊 国夫
【本店の所在の場所】	東京都中央区日本橋一丁目12番1号
【事務連絡者氏名】	松井 秀仁
【電話番号】	03-3241-9511
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券に係るファンドの名称】	野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型 野村新エマージング債券投信（円コース）年2回決算型 野村新エマージング債券投信（米ドルコース）毎月分配型 野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型 野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型 野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型 野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型 野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型 野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型 野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型 野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型 野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型 野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型 野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型 野村新エマージング債券投信（マネープールファンド）年2回決算型

【届出の対象とした募集（売出）内国投資
信託受益証券の金額】

野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型
2兆円を上限とします。

野村新エマージング債券投信（円コース）年2回決算型
2兆円を上限とします。

野村新エマージング債券投信（米ドルコース）毎月分配型
2兆円を上限とします。

野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型
2兆円を上限とします。

野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型
2兆円を上限とします。

野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型
2兆円を上限とします。

野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型
2兆円を上限とします。

野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型
2兆円を上限とします。

野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型
2兆円を上限とします。

野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型
2兆円を上限とします。

野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型
2兆円を上限とします。

野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型
2兆円を上限とします。

野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型
2兆円を上限とします。

野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型
2兆円を上限とします。

野村新エマージング債券投信（マネープールファンド）年2回決算型
2兆円を上限とします。

該当事項はありません。

【縦覧に供する場所】

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日、有価証券報告書を提出いたしましたので、2018年3月16日付をもって提出した有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）の関係情報を更新するため、また、記載事項の一部に訂正事項がありますのでこれを訂正するため本訂正届出書を提出するものです。

2【訂正の内容】

原届出書の下記の記載事項につきましては内容を更新・訂正いたします。

第二部ファンド情報 第1ファンドの状況 5運用状況

第二部ファンド情報 第3ファンドの経理状況

また、それ以外の訂正事項につきましては、＜訂正前＞および＜訂正後＞に記載している下線部__は訂正部分を示し、＜更新後＞の記載事項は原届出書の更新後の内容を示します。

第一部【証券情報】

(7) 申込期間

< 訂正前 >

平成30年_3月17日から平成31年_3月15日まで

* なお、申込期間は、上記期間満了前に有価証券届出書を提出することによって更新されます。

< 訂正後 >

2018年3月17日から2019年3月15日まで

* なお、申込期間は、上記期間満了前に有価証券届出書を提出することによって更新されます。

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1 ファンドの性格

(1) ファンドの目的及び基本的性格

<更新後>

上記、商品分類及び属性区分の定義については、下記をご覧ください。
なお、下記一般社団法人投資信託協会のホームページでもご覧頂けます。

《一般社団法人投資信託協会インターネットホームページアドレス》 <http://www.toushin.or.jp/>

一般社団法人投資信託協会が定める「商品分類に関する指針」に基づくファンドの商品分類及び属性区分は以下の通りです。（2013年2月21日現在）

<商品分類表定義>

[単位型投信・追加型投信の区分]

- (1) 単位型投信...当初、募集された資金が一つの単位として信託され、その後の追加設定は一切行われのないファンドをいう。
- (2) 追加型投信...一度設定されたファンドであってもその後追加設定が行われ従来からの信託財産とともに運用されるファンドをいう。

[投資対象地域による区分]

- (1) 国内...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に国内の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (2) 海外...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に海外の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (3) 内外...目論見書又は投資信託約款において、国内及び海外の資産による投資収益を実質的に源泉とする旨の記載があるものをいう。

[投資対象資産による区分]

- (1) 株式...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に株式を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (2) 債券...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に債券を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (3) 不動産投信(リート)...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に不動産投資信託の受益証券及び不動産投資法人の投資証券を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (4) その他資産...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に上記(1)から(3)に掲げる資産以外の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。なお、その他資産と併記して具体的な収益の源泉となる資産の名称記載も可とする。
- (5) 資産複合...目論見書又は投資信託約款において、上記(1)から(4)に掲げる資産のうち複数の資産による投資収益を実質的に源泉とする旨の記載があるものをいう。

[独立した区分]

- (1) MMF(マネー・マネージメント・ファンド)...「MMF等の運営に関する規則」に定めるMMFをいう。
- (2) MRF(マネー・リザーブ・ファンド)...「MMF等の運営に関する規則」に定めるMRFをいう。
- (3) ETF...投資信託及び投資法人に関する法律施行令(平成12年政令480号)第12条第1号及び第2号に規定する証券投資信託並びに租税特別措置法(昭和32年法律第26号)第9条の4の2に規定する上場証券投資信託をいう。

[補足分類]

- (1) インデックス型...目論見書又は投資信託約款において、各種指数に連動する運用成果を目指す旨の記載があるものをいう。
- (2) 特殊型...目論見書又は投資信託約款において、投資者に対して注意を喚起することが必要と思われる特殊な仕組みあるいは運用手法の記載があるものをいう。なお、下記の属性区分で特殊型の小分類において「条件付運用型」に該当する場合には当該小分類を括弧書きで付記するものとし、それ以外の小分類に該当する場合

には当該小分類を括弧書きで付記できるものとする。

< 更新後 >

< 属性区分表定義 >

[投資対象資産による属性区分]

株式

- (1)一般...次の大型株、中小型株属性にあてはまらないすべてのものをいう。
- (2)大型株...目論見書又は投資信託約款において、主として大型株に投資する旨の記載があるものをいう。
- (3)中小型株...目論見書又は投資信託約款において、主として中小型株に投資する旨の記載があるものをいう。

債券

- (1)一般...次の公債、社債、その他債券属性にあてはまらないすべてのものをいう。
- (2)公債...目論見書又は投資信託約款において、日本国又は各国の政府の発行する国債(地方債、政府保証債、政府機関債、国際機関債を含む。以下同じ。)に主として投資する旨の記載があるものをいう。
- (3)社債...目論見書又は投資信託約款において、企業等が発行する社債に主として投資する旨の記載があるものをいう。
- (4)その他債券...目論見書又は投資信託約款において、公債又は社債以外の債券に主として投資する旨の記載があるものをいう。
- (5)格付等クレジットによる属性...目論見書又は投資信託約款において、上記(1)から(4)の「発行体」による区分のほか、特にクレジットに対して明確な記載があるものについては、上記(1)から(4)に掲げる区分に加え「高格付債」「低格付債」等を併記することも可とする。

不動産投信...これ以上の詳細な分類は行わないものとする。

その他資産...組入れている資産を記載するものとする。

資産複合...以下の小分類に該当する場合には当該小分類を併記することができる。

- (1)資産配分固定型...目論見書又は投資信託約款において、複数資産を投資対象とし、組入比率については固定的とする旨の記載があるものをいう。なお、組み合わせている資産を列挙するものとする。
- (2)資産配分変更型...目論見書又は投資信託約款において、複数資産を投資対象とし、組入比率については、機動的な変更を行なう旨の記載があるもの若しくは固定的とする旨の記載がないものをいう。なお、組み合わせている資産を列挙するものとする。

[決算頻度による属性区分]

- (1)年1回...目論見書又は投資信託約款において、年1回決算する旨の記載があるものをいう。
- (2)年2回...目論見書又は投資信託約款において、年2回決算する旨の記載があるものをいう。
- (3)年4回...目論見書又は投資信託約款において、年4回決算する旨の記載があるものをいう。
- (4)年6回(隔月)...目論見書又は投資信託約款において、年6回決算する旨の記載があるものをいう。
- (5)年12回(毎月)...目論見書又は投資信託約款において、年12回(毎月)決算する旨の記載があるものをいう。
- (6)日々...目論見書又は投資信託約款において、日々決算する旨の記載があるものをいう。
- (7)その他...上記属性にあてはまらないすべてのものをいう。

[投資対象地域による属性区分(重複使用可能)]

- (1)グローバル...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が世界の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。なお、「世界の資産」の中に「日本」を含むか含まないかを明確に記載するものとする。
- (2)日本...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が日本の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (3)北米...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が北米地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (4)欧州...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が欧州地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (5)アジア...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が日本を除くアジア地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (6)オセアニア...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益がオセアニア地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (7)中南米...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が中南米地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (8)アフリカ...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益がアフリカ地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (9)中近東(中東)...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が中近東地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。

(10)エマージング...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益がエマージング地域(新興成長国(地域))の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。

[投資形態による属性区分]

- (1)ファミリーファンド...目論見書又は投資信託約款において、親投資信託(ファンド・オブ・ファンズにのみ投資されるものを除く。)を投資対象として投資するものをいう。
- (2)ファンド・オブ・ファンズ...「投資信託等の運用に関する規則」第2条に規定するファンド・オブ・ファンズをいう。

[為替ヘッジによる属性区分]

- (1)為替ヘッジあり...目論見書又は投資信託約款において、為替のフルヘッジ又は一部の資産に為替のヘッジを行う旨の記載があるものをいう。
- (2)為替ヘッジなし...目論見書又は投資信託約款において、為替のヘッジを行わない旨の記載があるもの又は為替のヘッジを行う旨の記載がないものをいう。

[インデックスファンドにおける対象インデックスによる属性区分]

- (1)日経225
- (2)TOPIX
- (3)その他の指数...上記指数にあてはまらないすべてのものをいう。

[特殊型]

- (1)ブル・ベア型...目論見書又は投資信託約款において、派生商品をヘッジ目的以外に用い、積極的に投資を行うとともに各種指数・資産等への連動若しくは逆連動(一定倍の連動若しくは逆連動を含む。)を目指す旨の記載があるものをいう。
- (2)条件付運用型...目論見書又は投資信託約款において、仕組債への投資又はその他特殊な仕組みを用いることにより、目標とする投資成果(基準価額、償還価額、収益分配金等)や信託終了日等が、明示的な指標等の値により定められる一定の条件によって決定される旨の記載があるものをいう。
- (3)ロング・ショート型/絶対収益追求型...目論見書又は投資信託約款において、特定の市場に左右されにくい収益の追求を目指す旨若しくはロング・ショート戦略により収益の追求を目指す旨の記載があるものをいう。
- (4)その他型...目論見書又は投資信託約款において、上記(1)から(3)に掲げる属性のいずれにも該当しない特殊な仕組みあるいは運用手法の記載があるものをいう。

(2)ファンドの沿革

<訂正前>

平成22年2月24日 信託契約締結、ファンドの設定日、運用開始

<訂正後>

2010年2月24日 信託契約締結、ファンドの設定日、運用開始

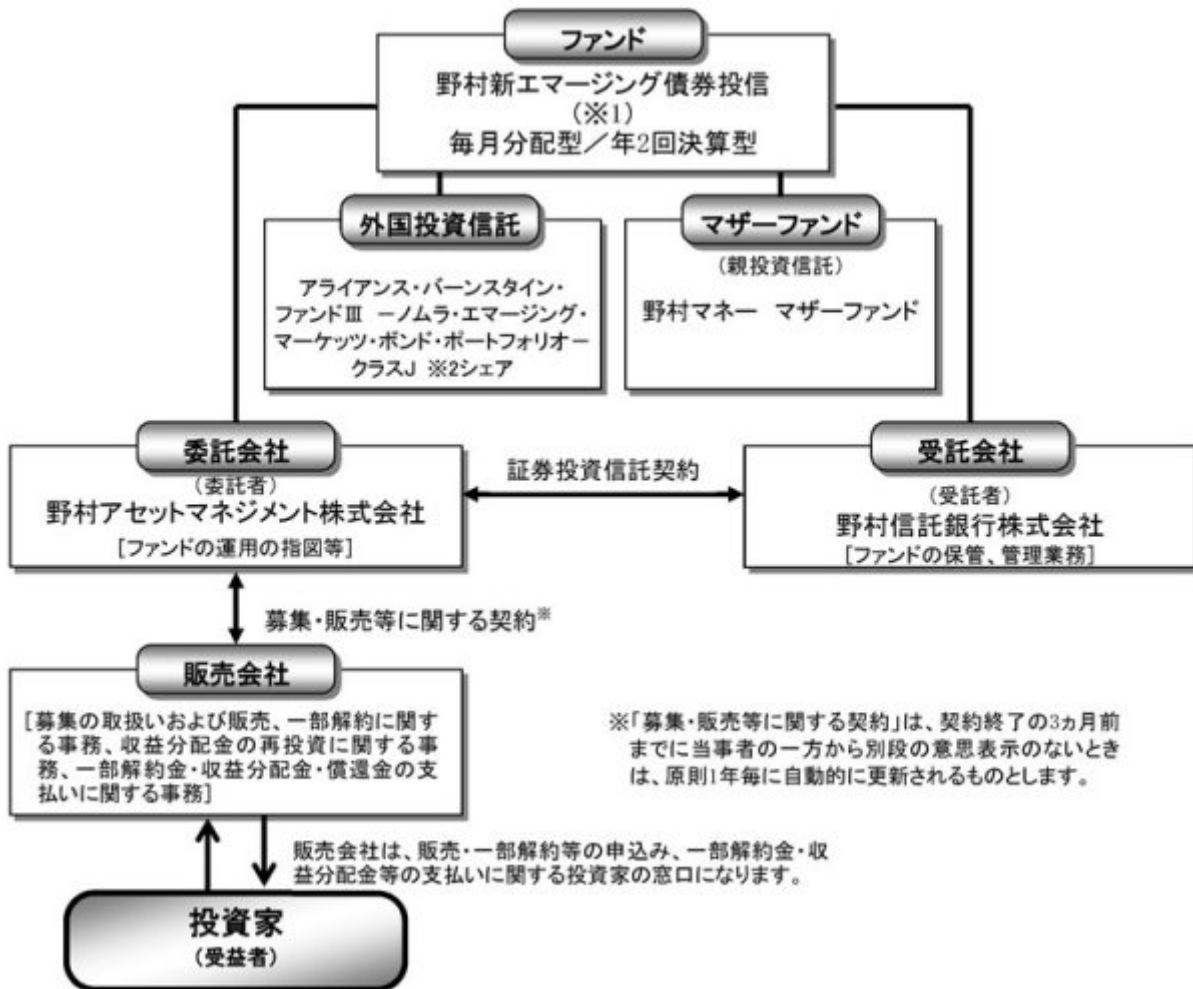
(3)ファンドの仕組み

<更新後>

各コース

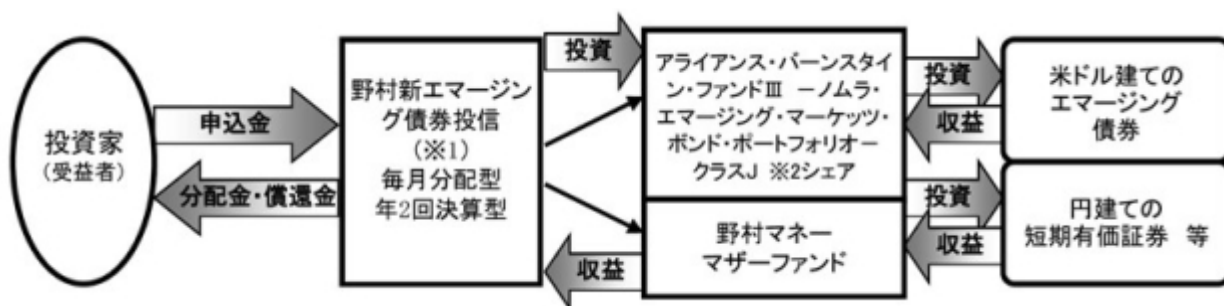
注)以下の図表中 1、 2 については下記の表よりそれぞれあてはめてご覧ください。

1	円コース	米ドルコース	豪ドルコース	ブラジル リアルコース	南アフリカ ランドコース	中国元コース	インドネシア ルピアコース
2	JP	US	AU	BR	ZA	CN	ID



ファンド・オブ・ファンズ方式について

各コースは「アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ 2シェア」および「野村マネー マザーファンド」を投資対象とするファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。

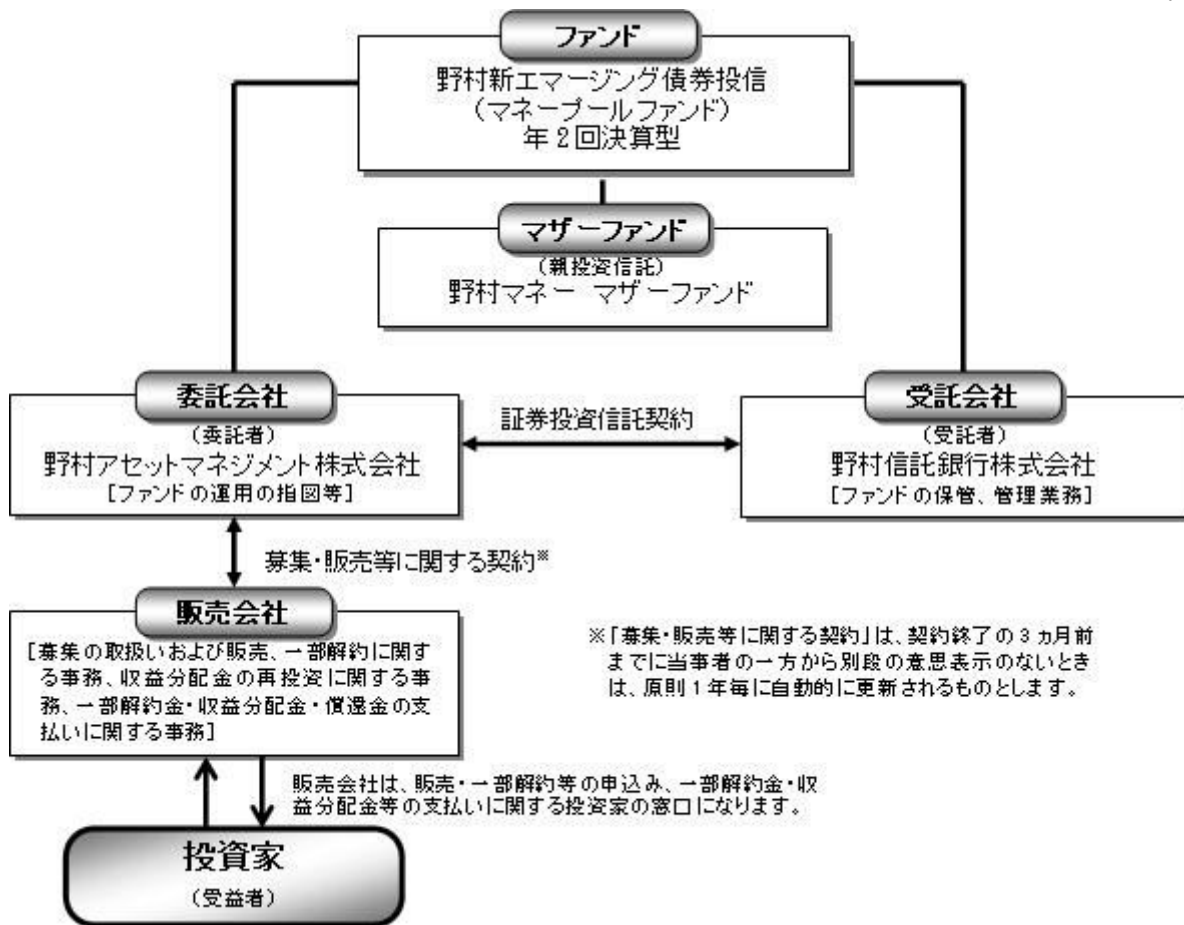


マザーファンドの運用の方針等については、「第1 ファンドの状況 2 投資方針(参考)マザーファンドの概要」をご参照ください。

販売会社との契約によっては、分配金は税引き後無手数料で再投資されます。

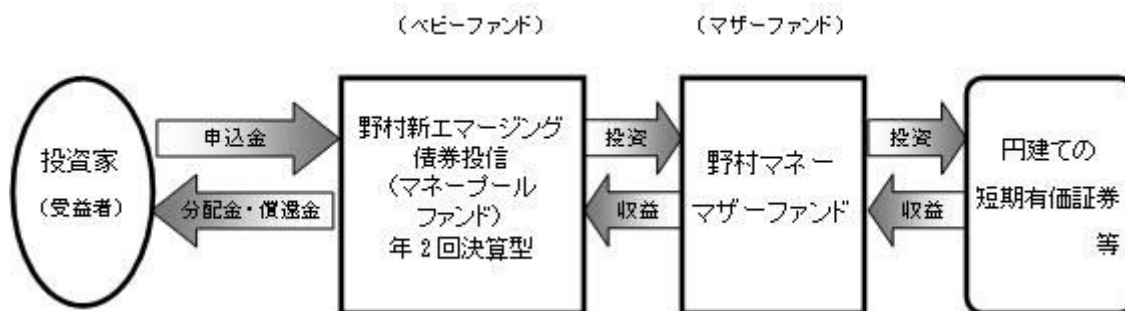
各コースは、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資をする場合があります。

マネープールファンド



ファミリーファンド方式について

ファンドは「野村マネー マザーファンド」を親投資信託（マザーファンド）とするファミリーファンド方式で運用します。ファミリーファンド方式とは、投資家の皆様が投資した資金をまとめてベビーファンドとし、その資金をマザーファンドに投資して、実質的な運用を行なうしくみをいいます。



マザーファンドの運用の方針等については、「第1 ファンドの状況 2 投資方針(参考)マザーファンドの概要」をご参照ください。

販売会社との契約によっては、分配金は税引き後無手数料で再投資されます。
ファンドは、マザーファンドのほかに直接公社債等に投資する場合があります。

<更新後>

委託会社の概況(2018年7月末現在)

- ・名称
野村アセットマネジメント株式会社
- ・本店の所在の場所

東京都中央区日本橋一丁目12番1号

・資本金の額

17,180百万円

・会社の沿革

1959年12月1日	野村証券投資信託委託株式会社として設立
1997年10月1日	投資顧問会社である野村投資顧問株式会社と合併して野村アセット・マネジメント投信株式会社に商号を変更
2000年11月1日	野村アセットマネジメント株式会社に商号を変更
2003年6月27日	委員会等設置会社へ移行

・大株主の状況

名称	住所	所有株式数	比率
野村ホールディングス株式会社	東京都中央区日本橋一丁目9番1号	5,150,693株	100%

2 投資方針

(1) 投資方針

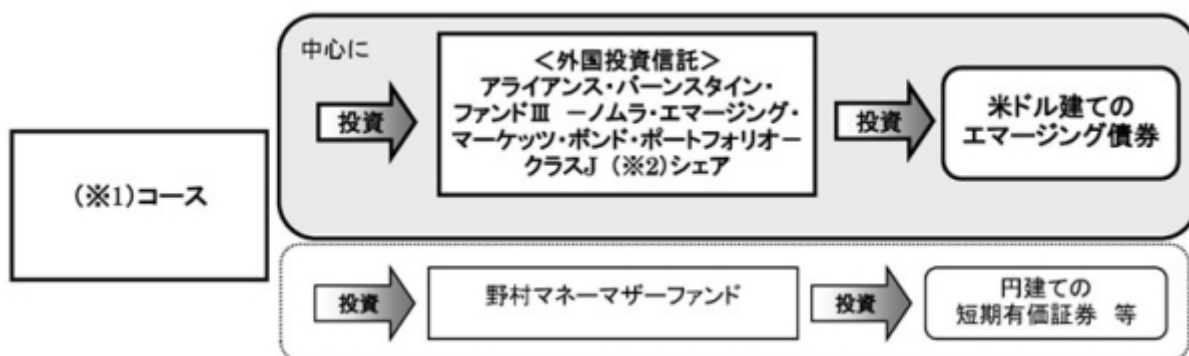
<更新後>

<各コース>

各コースにおいて、各々投資対象とする外国投資信託および「野村マネー マザーファンド」への投資比率は、通常の状況においては、外国投資信託への投資を中心とします。

また、外国投資信託および「野村マネー マザーファンド」への投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびに各コースの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。

通常の状況において、外国投資信託への投資比率は概ね90%以上を目処とします。



- ・外国投資信託について、詳しくは後述の「(参考)投資対象とする外国投資信託について」をご参照ください。
- ・「野村マネー マザーファンド」について、詳しくは後述の「(参考)マザーファンドの概要」をご参照ください。

注) 上記の図中(1)、(2)については下記の表よりそれぞれあてはめてご覧ください。

(1)	円	米ドル	豪ドル	ブラジル レアル	南アフリカ ランド	中国元	インドネシア ルピア
-----	---	-----	-----	-------------	--------------	-----	---------------

(2)	JP	US	AU	BR	ZA	CN	ID
-------	----	----	----	----	----	----	----

<マネープールファンド（年2回決算型）>

「野村マネー マザーファンド」受益証券に投資を行ない、安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないます。なお、公社債等に直接投資する場合があります。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

(2) 投資対象

<更新後>

<各コース>

米ドル建てのエマージング債券を実質的な主要投資対象 とします。

各コースは、各々以下の円建ての外国投資信託受益証券および円建ての国内籍の投資信託である「野村マネー マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。なお、各コースは、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。

コース名	投資対象
円コース (毎月分配型) / (年2回決算型)	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ JPシェア
	野村マネー マザーファンド
米ドルコース (毎月分配型) / (年2回決算型)	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ USシェア
	野村マネー マザーファンド
豪ドルコース (毎月分配型) / (年2回決算型)	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ AUシェア
	野村マネー マザーファンド
ブラジルリアルコース (毎月分配型) / (年2回決算型)	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ BRシェア
	野村マネー マザーファンド
南アフリカランドコース (毎月分配型) / (年2回決算型)	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ ZAシェア
	野村マネー マザーファンド
中国元コース (毎月分配型) / (年2回決算型)	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ CNシェア
	野村マネー マザーファンド

インドネシアルピアコース (毎月分配型) / (年2回決算型)	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ IDシェア 野村マネー マザーファンド
------------------------------------	--

デリバティブの直接利用は行ないません。

< マネープールファンド（年2回決算型） >

円建ての短期有価証券を実質的な主要投資対象とします。

ファンドは、親投資信託である「野村マネー マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。なお、公社債等に直接投資する場合があります。

デリバティブの利用は、ヘッジ目的に限定します。

「アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ JPシェア / USシェア / AUシェア / BRシェア / ZAシェア / CNシェア / IDシェア」の主要投資対象

米ドル建てのエマージング債券を主要投資対象とします。

外国為替予約取引、為替先渡取引、直物為替先渡取引等を活用します。

デリバティブの利用は、ヘッジ目的に限定しません。

詳しくは後述の「(参考)投資対象とする外国投資信託について」をご覧ください。

「野村マネー マザーファンド」の主要投資対象

円建ての短期有価証券を主要投資対象とします。

デリバティブの使用は、ヘッジ目的に限定します。

運用方針については後述の「(参考)マザーファンドの概要」をご参照ください。

< 各コース >

投資の対象とする資産の種類(約款第15条)

この信託において投資の対象とする資産（本邦通貨表示のものに限ります。）の種類は、次に掲げるものとします。

1. 次に掲げる特定資産（「特定資産」とは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第1項で定めるものをいいます。以下同じ。）

イ．有価証券

ロ．約束手形（イに掲げるものに該当するものを除きます。）

ハ．金銭債権（イ及びロに掲げるものに該当するものを除きます。）

2. 次に掲げる特定資産以外の資産

イ．為替手形

有価証券の指図範囲(約款第16条第1項)

委託者は、信託金を、円建ての外国投資信託であるアライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ ()シェア受益証券および野村アセットマネジメント株式会社を委託者とし、野村信託銀行株式会社を受託者として締結された親

投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券のほか、次の有価証券(金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除くものとし、本邦通貨表示のものに限り、)に投資することを指図します。

1. コマーシャル・ペーパーおよび短期社債等
2. 外国または外国の者の発行する証券または証書で、前号の証券の性質を有するもの
3. 国債証券、地方債証券、特別の法律により法人の発行する債券および社債券(新株引受権証券と社債券とが一体となった新株引受権付社債券の新株引受権証券および短期社債等を除きます。)
4. 指定金銭信託の受益証券(金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に限り、)

なお、第3号の証券を以下「公社債」といい、公社債にかかる運用の指図は買い現先取引(売戻し条件付の買い入れ)および債券貸借取引(現金担保付き債券借入れ)に限り行なうことができるものとします。

(注)上記()印となっている箇所は、下記のようにそれぞれあてはめてご覧ください。

円コース	米ドルコース	豪ドルコース	ブラジル レアルコース	南アフリカ ランドコース	中国元コース	インドネシア ルピアコース
JP	US	AU	BR	ZA	CN	ID

金融商品の指図範囲(約款第16条第2項)

委託者は、信託金を、次に掲げる金融商品(金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を含みます。)により運用することを指図することができます。

1. 預金
2. 指定金銭信託(上記「(2)投資対象 当該ファンドの 有価証券の指図範囲」に掲げるものを除く。)
3. コール・ローン
4. 手形割引市場において売買される手形

<マネープールファンド(年2回決算型)>

投資の対象とする資産の種類(約款第15条)

この信託において投資の対象とする資産(本邦通貨表示のものに限り、)の種類は、次に掲げるものとします。

1. 次に掲げる特定資産(「特定資産」とは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第1項で定めるものをいいます。以下同じ。)
 - イ. 有価証券
 - ロ. デリバティブ取引(金融商品取引法第2条第20項に規定するものをいい、下記「(5)投資制限 当該ファンドの および 」に定めるものに限り、)に係る権利
 - ハ. 約束手形(イに掲げるものに該当するものを除きます。)
 - ニ. 金銭債権(イ及びハに掲げるものに該当するものを除きます。)
2. 次に掲げる特定資産以外の資産
 - イ. 為替手形

有価証券の指図範囲(約款第16条第1項)

委託者は、信託金を、主として、野村アセットマネジメント株式会社を委託者とし、野村信託銀行株式会社を受託者として締結された親投資信託である野村マネー マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券のほか、次の有価証券(金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除くものとし、本邦通貨表示のものに限り、)に

投資することを指図します。

1. 国債証券
2. 地方債証券
3. 特別の法律により法人の発行する債券
4. 社債券（新株引受権証券と社債券とが一体となった新株引受権付社債券を除きます。新株予約権付社債券については、転換社債型新株予約権付社債 に限ります。）
転換社債型新株予約権付社債とは、新株予約権付社債のうち会社法第236条第1項第3号の財産が当該新株予約権付社債についての社債であって当該社債と当該新株予約権がそれぞれ単独で存在し得ないことをあらかじめ明確にしているもの（会社法施行前の旧商法第341条ノ3第1項第7号および第8号の定めがある新株予約権付社債を含みます。）をいいます。
5. 特定目的会社に係る特定社債券（金融商品取引法第2条第1項第4号で定めるものをいいます。）
6. 投資法人債券（金融商品取引法第2条第1項第11号で定めるものをいいます。）
7. 転換社債の転換および新株予約権（転換社債型新株予約権付社債の新株予約権に限ります。）の行使により取得した株券
8. コマーシャル・ペーパー
9. 外国または外国の者の発行する証券または証書で、前各号の証券または証書の性質を有するもの
10. 外国貸付債権信託受益証券（金融商品取引法第2条第1項第18号で定めるものをいいます。）
11. 貸付債権信託受益権であって金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に表示されるべきもの（投資信託及び投資法人に関する法律施行規則第13条第2号イ（3）に定めるものに限る）
12. 外国の者に対する権利で前号の有価証券に表示されるべき権利の性質を有するもの
13. 指定金銭信託の受益証券（金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に限ります。）
14. 抵当証券（金融商品取引法第2条第1項第16号で定めるものをいいます。）

なお、第7号の証券または証書および第9号の証券または証書のうち第7号の証券または証書の性質を有するものを以下「株式」といい、第1号から第6号までの証券および第9号の証券のうち第1号から第6号までの証券の性質を有するものを以下「公社債」といいます。

金融商品の指図範囲（約款第16条第2項）

委託者は、信託金を、次に掲げる金融商品（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を含みます。）により運用することを指図することができます。

1. 預金
2. 指定金銭信託（上記「（2）投資対象 当該ファンドの 有価証券の指図範囲」に掲げるものを除く。）
3. コール・ローン
4. 手形割引市場において売買される手形
5. 貸付債権信託受益権であって、金融商品取引法第2条第2項第1号で定めるもの
6. 外国の者に対する権利で前号の権利の性質を有するもの

その他の投資対象

1. 先物取引等
2. スワップ取引

(参考)投資対象とする外国投資信託の概要

アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ JP/J US/J AU/J BR/J ZA/J CN/J ID シェア
(ルクセンブルグ籍円建外国投資信託)

<運用の基本方針>	
主要投資対象	米ドル建ての新興国の国債、政府保証債、政府機関債および社債（以下、「エマージング債券」。）
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・米ドル建てのエマージング債券を主要投資対象とし、値上がり益とインカムゲインからなるトータル・リターンを最大化を追求します。 ・通常、純資産総額の80%以上をエマージング債券に投資します。 ・社債への投資割合は、純資産総額の35%以内とします。 ・単一国への投資割合は、純資産総額の30%以内とします。 ・ファンドには7つのクラス（クラスJ JP/J US/J AU/J BR/J ZA/J CN/J ID）があり、クラスJ US以外は、クラスごとに、米ドル建て資産について、原則として、米ドルを売り、各クラスの通貨（円、豪ドル、ブラジルレアル、南アフリカランド、中国元、インドネシアルピア）を買う為替取引を行なうことで、各通貨への投資効果を追求します。クラスJ USについては、対円で為替ヘッジを行わず、米ドルへの投資効果を追求します。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・同一発行体の発行する債券への投資割合は、純資産総額の10%以内とします。ただし、国債、政府保証債、政府機関債は、この限りではありません。 ・株式への直接投資は行ないません。株式への投資は、転換社債を転換したもの等に関し、株式への投資割合は、純資産総額の25%以内とします。 ・投資信託証券への投資割合は、純資産総額の5%以内とします。 ・デリバティブの利用はヘッジ目的に限定しません。
収益分配方針	毎月、管理会社の判断により、分配を行ないます。
償還条項	全クラスの合計の純資産残高が50億円を下回った場合にはファンドを、各クラスの純資産残高が50億円を下回った場合には当該クラスを、それぞれ償還する場合があります。
<主な関係法人>	
管理会社	アライアンス・バーンスタイン・（ルクセンブルグ）・エス・エイ・アール・エル
投資顧問会社	アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー
名義書換代行会社	アライアンス・バーンスタイン・インベスター・サービセズ
保管受託銀行 管理事務代行会社	ブラウン・ブラザーズ・ハリマン・（ルクセンブルグ）・エス・シー・エー
<管理報酬等>	
信託報酬	純資産総額の0.85%（年率）程度 但し、信託報酬のうち、保管受託銀行報酬および管理事務代行会社報酬には年間最低報酬額が定められており、純資産総額によっては年率換算で上記の信託報酬率を上回る場合があります。
申込手数料	なし
信託財産留保額	1口につき純資産価格の0.3%（当初1口＝1万円）
その他の費用	信託財産に関する租税、組入有価証券の売買時の売買委託手数料、信託事務の処理に要する費用および信託財産の監査に要する費用、外貨建資産の保管などに要する費用、借入金の利息および立替金の利息など。

上記のほか、一般社団法人投資信託協会の定めるファンド・オブ・ファンズ組入投資信託および投資法人の要件を満たしております。

「アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ」の運用の体制等について

<運用プロセス>

運用にあたっては、計量分析とファンダメンタル分析を融合し、ポートフォリオを構築します。

（リサーチ）

計量分析チーム、マクロ分析チームがそれぞれ独自の手法にて、期待リターンの算出を行いません。また信用分析チームが独自の信用ファンダメンタル分析により個別銘柄の推奨を行いません。

（リサーチ結果のレビュー）

リサーチ結果を調査分析グループと運用チームが共同で精査し、融合します。

（ポートフォリオ構築）

運用チームは、銘柄選択、セクター（国債・社債の種別）配分、国別配分/イールドカーブ戦略の3つの超過収益源泉についてリスク配分を行ない、ポートフォリオを構築します。

（リスク管理）

独自に開発したリスク・モデル、シナリオ分析ツール、トレードの前後におけるコンプライアンス・チェックなど様々な手法により、リスクを管理します。

<運用体制>

アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオは、チーム・アプローチに基づき運用されます。アライアンス・バーンスタイン・エル・ピーの調査/分析を十分に活用し、ポートフォリオ・マネジャーとアナリストが日々綿密にコミュニケーションをとって、常に予想や戦略の妥当性を確認します。

(参考)マザーファンドの概要

「野村マネー マザーファンド」 運用の基本方針

約款第13条に基づき委託者の定める方針は、次のものとします。

1.基本方針

この投資信託は、本邦通貨表示の公社債等に投資を行ない、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行ないます。

2.運用方法

(1)投資対象

本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。

(2)投資態度

残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資により利息等収益の確保を図り、あわせてコール・ローンなどで運用を行なうことで流動性の確保を図ります。資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

(3)投資制限

株式への投資は行ないません。

外貨建資産への投資は行ないません。

有価証券先物取引等は約款第14条の範囲で行ないます。

スワップ取引は約款第15条の範囲で行ないます。

一般社団法人投資信託協会規則に定める合理的な方法により算出した額が、信託財産の純資産総額を超えることとなるデリバティブ取引等（同規則に定めるデリバティブ取引等をいいます。）の利用は行ないません。

一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、同規則に従い当該比率以内となるよう調整を行なうこととします。

3 投資リスク

< 更新後 >

■ リスクの定量的比較 (2013年8月末～2018年7月末：月次)

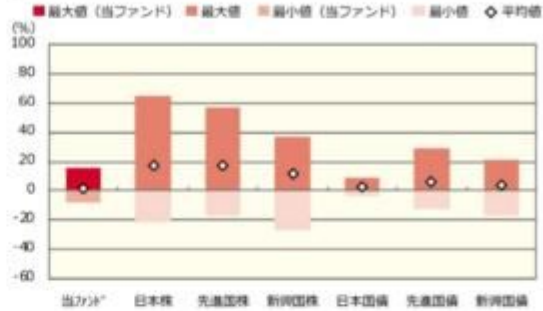
■ 円コース（毎月分配型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2013年8月 2014年7月 2015年7月 2016年7月 2017年7月 2018年7月

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	15.7	65.0	57.1	37.2	9.3	29.1	21.4
最小値 (%)	△ 7.8	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4
平均値 (%)	1.8	17.3	17.5	11.4	2.2	6.2	3.6

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2013年8月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2013年8月から2018年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2013年8月から2018年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

■ 円コース（年2回決算型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2013年8月 2014年7月 2015年7月 2016年7月 2017年7月 2018年7月

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	15.8	65.0	57.1	37.2	9.3	29.1	21.4
最小値 (%)	△ 7.8	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4
平均値 (%)	1.8	17.3	17.5	11.4	2.2	6.2	3.6

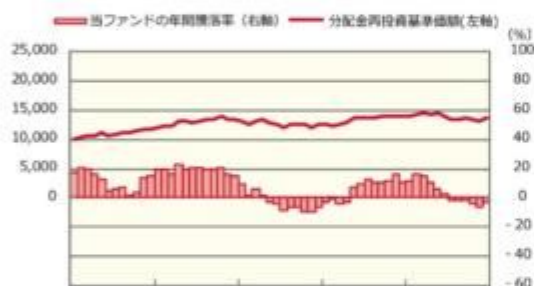
- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2013年8月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2013年8月から2018年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2013年8月から2018年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

米ドルコース（毎月分配型）**ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移**

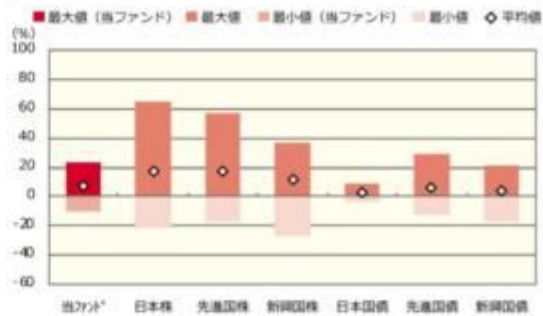
2013年8月 2014年7月 2015年7月 2016年7月 2017年7月 2018年7月

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2013年8月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2013年8月から2018年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

米ドルコース（年2回決算型）**ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移**

2013年8月 2014年7月 2015年7月 2016年7月 2017年7月 2018年7月

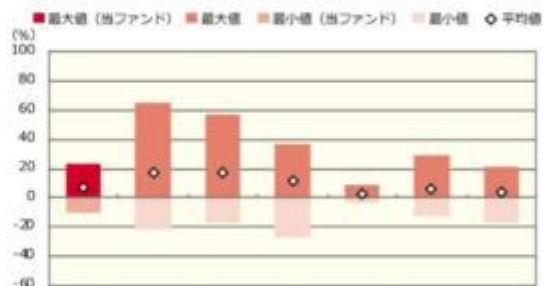
- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2013年8月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2013年8月から2018年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

当ファンド* 日本株 先進国株 新興国株 日本国債 先進国債 新興国債

	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	23.3	65.0	57.1	37.2	9.3	29.1	21.4
最小値 (%)	△ 9.8	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4
平均値 (%)	7.3	17.3	17.5	11.4	2.2	6.2	3.6

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2013年8月から2018年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

当ファンド* 日本株 先進国株 新興国株 日本国債 先進国債 新興国債

	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	23.3	65.0	57.1	37.2	9.3	29.1	21.4
最小値 (%)	△ 9.8	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4
平均値 (%)	7.5	17.3	17.5	11.4	2.2	6.2	3.6

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2013年8月から2018年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

豪ドルコース（毎月分配型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移

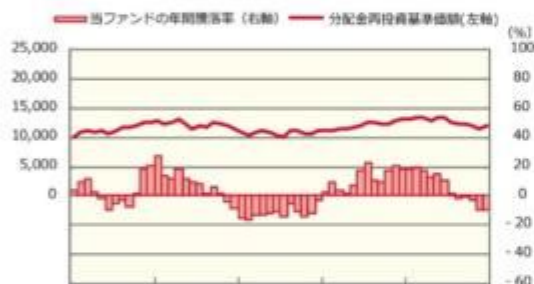


2013年8月 2014年7月 2015年7月 2016年7月 2017年7月 2018年7月

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2013年8月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2013年8月から2018年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

豪ドルコース（年2回決算型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2013年8月 2014年7月 2015年7月 2016年7月 2017年7月 2018年7月

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2013年8月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2013年8月から2018年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	27.5	65.0	57.1	37.2	9.3	29.1	21.4
最小値 (%)	△16.8	△22.0	△17.5	△27.4	△4.0	△12.3	△17.4
平均値 (%)	3.4	17.3	17.5	11.4	2.2	6.2	3.6

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2013年8月から2018年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



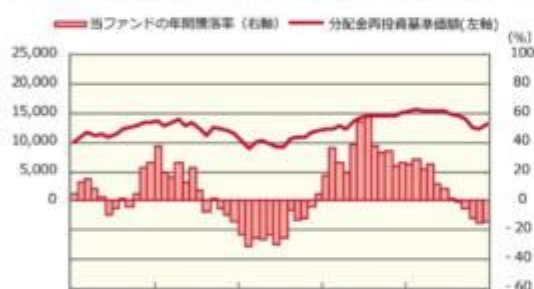
	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	27.7	65.0	57.1	37.2	9.3	29.1	21.4
最小値 (%)	△16.8	△22.0	△17.5	△27.4	△4.0	△12.3	△17.4
平均値 (%)	3.4	17.3	17.5	11.4	2.2	6.2	3.6

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2013年8月から2018年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

ブラジルリアルコース（毎月分配型）**ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移**

2013年8月 2014年7月 2015年7月 2016年7月 2017年7月 2018年7月

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2013年8月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2013年8月から2018年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

ブラジルリアルコース（年2回決算型）**ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移**

2013年8月 2014年7月 2015年7月 2016年7月 2017年7月 2018年7月

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2013年8月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2013年8月から2018年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	57.3	65.0	57.1	37.2	9.3	29.1	21.4
最小値 (%)	△ 31.3	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4
平均値 (%)	7.2	17.3	17.5	11.4	2.2	6.2	3.6

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2013年8月から2018年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	57.8	65.0	57.1	37.2	9.3	29.1	21.4
最小値 (%)	△ 30.9	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4
平均値 (%)	7.4	17.3	17.5	11.4	2.2	6.2	3.6

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2013年8月から2018年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

南アフリカランドコース（毎月分配型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移

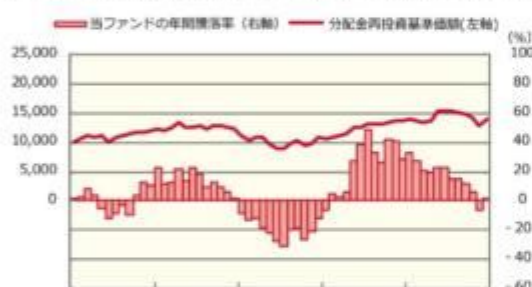


2013年8月 2014年7月 2015年7月 2016年7月 2017年7月 2018年7月

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2013年8月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2013年8月から2018年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

南アフリカランドコース（年2回決算型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2013年8月 2014年7月 2015年7月 2016年7月 2017年7月 2018年7月

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2013年8月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2013年8月から2018年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	48.4	65.0	57.1	37.2	9.3	29.1	21.4
最小値 (%)	△ 30.7	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4
平均値 (%)	6.6	17.3	17.5	11.4	2.2	6.2	3.6

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2013年8月から2018年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



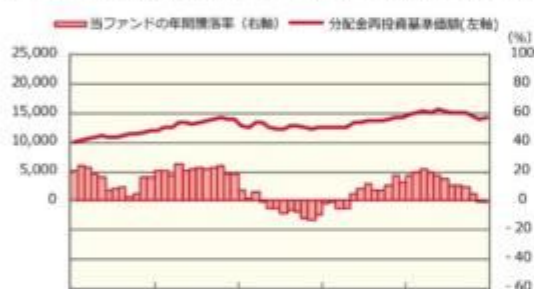
	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	49.0	65.0	57.1	37.2	9.3	29.1	21.4
最小値 (%)	△ 30.8	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4
平均値 (%)	6.9	17.3	17.5	11.4	2.2	6.2	3.6

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2013年8月から2018年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

中国元コース（毎月分配型）**ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移**

2013年8月 2014年7月 2015年7月 2016年7月 2017年7月 2018年7月

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2013年8月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2013年8月から2018年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

中国元コース（年2回決算型）**ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移**

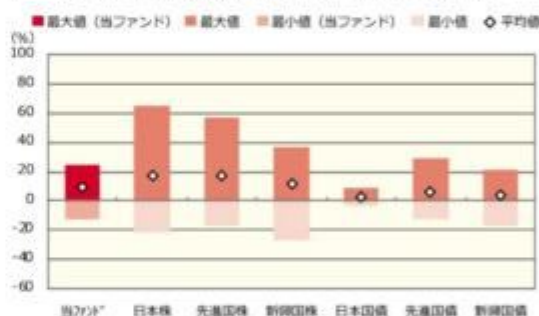
2013年8月 2014年7月 2015年7月 2016年7月 2017年7月 2018年7月

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2013年8月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2013年8月から2018年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	24.7	65.0	57.1	37.2	9.3	29.1	21.4
最小値 (%)	△12.6	△22.0	△17.5	△27.4	△4.0	△12.3	△17.4
平均値 (%)	9.5	17.3	17.5	11.4	2.2	6.2	3.6

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2013年8月から2018年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

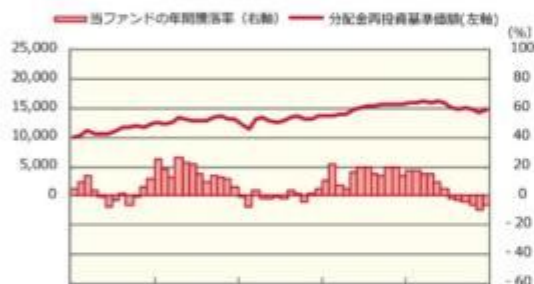
	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	24.8	65.0	57.1	37.2	9.3	29.1	21.4
最小値 (%)	△12.5	△22.0	△17.5	△27.4	△4.0	△12.3	△17.4
平均値 (%)	9.6	17.3	17.5	11.4	2.2	6.2	3.6

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2013年8月から2018年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

インドネシアルピアコース（毎月分配型）**ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移**

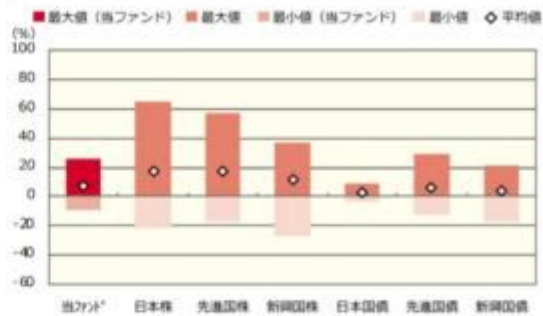
2013年8月 2014年7月 2015年7月 2016年7月 2017年7月 2018年7月

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2013年8月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2013年8月から2018年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

インドネシアルピアコース（年2回決算型）**ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移**

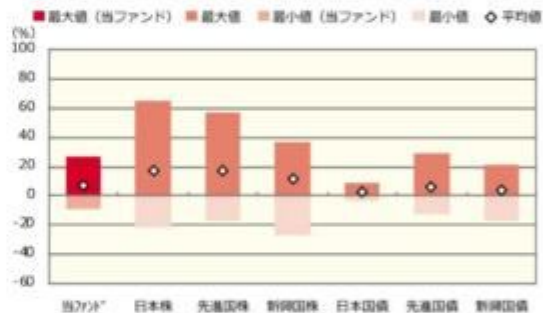
2013年8月 2014年7月 2015年7月 2016年7月 2017年7月 2018年7月

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2013年8月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2013年8月から2018年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	26.1	65.0	57.1	37.2	9.3	29.1	21.4
最小値 (%)	△ 9.4	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4
平均値 (%)	7.6	17.3	17.5	11.4	2.2	6.2	3.6

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2013年8月から2018年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	26.3	65.0	57.1	37.2	9.3	29.1	21.4
最小値 (%)	△ 9.6	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4
平均値 (%)	7.6	17.3	17.5	11.4	2.2	6.2	3.6

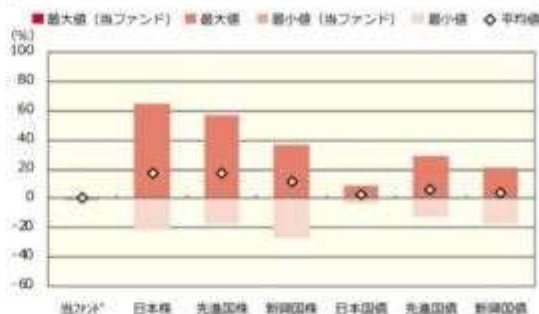
- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2013年8月から2018年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

■マネーボールファンド(年2回決算型)

■ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



■ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値(%)	0.1	65.0	57.1	37.2	9.3	29.1	21.4
最小値(%)	△0.0	△22.0	△17.5	△27.4	△4.0	△12.3	△17.4
平均値(%)	0.0	17.3	17.5	11.4	2.2	6.2	3.6

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2013年8月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2013年8月から2018年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2013年8月から2018年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額と異なる場合があります。

<代表的な資産クラスの指数>

- 日本株：東証株価指数(TOPIX)(配当込み)
- 先進国株：MSCI-KOKUSA1指数(配当込み、円ベース)
- 新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)
- 日本国債：NOMURA-BPI 国債
- 先進国債：FTSE 世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし、円ベース)
- 新興国債：JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)

■代表的な資産クラスの指数の著作権等について■

- 東証株価指数(TOPIX)(配当込み)・・・東証株価指数(TOPIX)(配当込み)は、株式会社東京証券取引所(東東京証券取引所)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、東東京証券取引所が有しています。なお、本商品は、東東京証券取引所により提供、保証又は販売されるものではなく、東東京証券取引所は、ファンドの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。
 - MSCI-KOKUSA1 指数(配当込み、円ベース)、MSCI エマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)・・・MSCI-KOKUSA1 指数(配当込み、円ベース)、MSCI エマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)は、MSCI が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI に帰属します。またMSCI は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
 - NOMURA-BPI 国債・・・NOMURA-BPI 国債の知的財産権は、野村証券株式会社に帰属します。なお、野村証券株式会社は、NOMURA-BPI 国債の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、NOMURA-BPI 国債を用いて行われる野村アセットマネジメント株式会社の事業活動、サービスに関し一切責任を負いません。
 - FTSE 世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし、円ベース)・・・FTSE 世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし、円ベース)は、FTSE Fixed Income LLC により運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLC が有しています。
 - JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)・・・「JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)」(ここでは「指数」とよびます)についてここに提供された情報は、指数のレベルも含め、但しそれに限定することなく、情報としてのみ使用されるものであり、金融商品の売買を勧誘、何らかの売買の公式なコンファメーション、或いは指数に関連する何らかの商品の価格や価格を決めるものでもありません。また、投資戦略や税金における会計アドバイスを法的に推奨するものでもありません。ここに含まれる市場価格、データ、その他の情報は確かなものと考えられますが、JPMorgan Chase & Co. 及びその子会社(以下、JPM)がその完全性や正確性を保証するものではありません。含まれる情報は通知なしに変更されることがあります。過去のパフォーマンスは将来のリターンを示唆するものではありません。本資料に含まれる発行体の金融商品について、JPM やその従業員がロング・ショート両方を含めてポジションを持ったり、売買を行ったり、またはマーケットメイクを行ったりすることがあり、また、発行体の引受人、プレースメント・エージェンシー、アドバイザー、または買主になっている可能性もあります。
- 米国の J.P. Morgan Securities LLC (ここでは「JPMS LLC」と呼びます)(「指数スポンサー」)は、指数に関する証券、金融商品または取引(ここでは「プロダクト」と呼びます)についての提供、保障または販売促進を行いません。証券或いは金融商品全般、或いは特にプロダクトへの投資の推奨について、また金融市場における投資機会を指数に関連させる或いはそれを目的とする推奨の可否について、指数スポンサーは一切の表明または保証、或いは伝達または示唆を行なうものではありません。指数スポンサーはプロダクトについての管理、マーケティング、トレーディングに関する義務または法的責任を負いません。指数は信用できると考えられる情報によって算出されていますが、その完全性や正確性、また指数に付随する情報について保証するものではありません。指数は指数スポンサーが保有する財産であり、その財産権はすべて指数スポンサーに帰属します。
- JPMS LLC は NASD, NYSE, SIPC の会員です。JPMorgan は JP Morgan Chase Bank, NA, JPSI, J.P. Morgan Securities PLC., またはその関係会社が投資銀行業務を行う際に使用する名称です。

(出所：株式会社野村総合研究所、FTSE Fixed Income LLC 他)

4 手数料等及び税金

(3) 信託報酬等

<更新後>

<各コース>

信託報酬の総額は、ファンドの計算期間を通じて毎日、ファンドの純資産総額に年10,000分の95.04(税抜年10,000分の88)の率を乗じて得た額とします。

また、信託報酬率の配分については、次の通り(税抜)とします。

<委託会社>	<販売会社>	<受託会社>
年10,000分の35	年10,000分の50	年10,000分の3

ファンドの信託報酬は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期末または信託終了のときファンドから支払われます。

なお、この他にファンドが投資対象とする外国投資信託に関しても信託報酬等がかかります。

(参考)投資対象とする外国投資信託の信託報酬

外国投資信託の名称	信託報酬率(年率)
アライアンス・パーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ	10,000分の85程度 ^(注)

(注) 但し、信託報酬のうち、保管受託銀行報酬および管理事務代行会社報酬には年間最低報酬額が定められており、純資産総額によっては年率換算で上記の信託報酬率を上回る場合があります。

上記の他、信託財産に関する租税、組入有価証券の売買時の売買委託手数料、信託事務の処理に要する費用および信託財産の監査に要する費用、外貨建資産の保管などに要する費用、借入金の利息および立替金の利息などを負担する場合があります。また、ファンドの設立に係る費用はファンドが負担し、3年を超えない期間にわたり償却します。なお、申込手数料はかかりません。

ファンドの信託報酬にファンドが投資対象とする外国投資信託の信託報酬を加えた、受益者が実質的に負担する信託報酬率について、通常の場合においてはアライアンス・パーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオの各クラス受益証券への投資比率は、概ね90%以上を目処としますので、概算値は以下の通りです。ただし、この値はあくまでも実質的な信託報酬の目安であり、ファンドの実際の投資信託証券の組入れ状況によっては、実質的な信託報酬は変動します。

実質的な信託報酬率(税込・年率)の概算値
10,000分の180.04程度

<マネープールファンド(年2回決算型)>

信託報酬の総額は、ファンドの計算期間を通じて毎日、ファンドの純資産総額に次に掲げる率(以下「信託報酬率」といいます。)を乗じて得た額とします。

また、信託報酬率およびその配分については、「コールレート」に応じて次の通り(税抜)とします。

<コールレート>	信託報酬率	<委託会社>	<販売会社>	<受託会社>
0.65%以上	年10,000分の59.4 (税抜年10,000分の55)	年10,000分の22	年10,000分の28	年10,000分の5
0.4%以上 0.65%未満	年10,000分の32.4 (税抜年10,000分の30)	年10,000分の13	年10,000分の14	年10,000分の3

0.4%未満	年10,000分の16.2 (税抜年10,000分の15) 以内	年10,000分の6.5以 内	年10,000分の7.0 以内	年10,000分の1.5以 内
--------	--	--------------------	--------------------	--------------------

- * 前月の最終営業日の翌日から当月の最終営業日までの日々の信託報酬率は、当該各月の前月最終5営業日間の当該信託の日々の基準価額算出に用いたコール・ローンのオーバーナイト物レートの最低レート(以下「コールレート」といいます。)に応じた上記の率とします。なお、月中において、日々の基準価額算出に用いたコール・ローンのオーバーナイト物レートが信託報酬率を下回った場合には、その翌日以降の信託報酬率はそのコール・ローンのオーバーナイト物レートをコールレートとし、上記の率として見直す場合があります。
- * 2018年9月14日現在の信託報酬率は年0.001188%(税抜年0.0011%)となっております。

ファンドの信託報酬は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期末または信託終了のときファンドから支払われます。

支払先の役務の内容

< 委託会社 >	< 販売会社 >	< 受託会社 >
ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等

(5) 課税上の取扱い

< 更新後 >

課税上は、株式投資信託として取扱われます。

個人、法人別の課税について

個人の投資家に対する課税

< 収益分配金に対する課税 >

分配金のうち課税扱いとなる普通分配金については、20.315%(国税(所得税及び復興特別所得税)15.315%および地方税5%)の税率による源泉徴収が行なわれます。なお、確定申告により、申告分離課税もしくは総合課税のいずれかを選択することもできます。

なお、配当控除は適用されません。

< 換金(解約)時および償還時の差益(譲渡益)に対する課税 >

換金(解約)時および償還時の差益(譲渡益)については、申告分離課税により20.315%(国税15.315%および地方税5%)の税率が適用され、源泉徴収口座を選択した場合は20.315%の税率により源泉徴収が行なわれます。

損益通算について

以下の所得間で損益通算が可能です。上場株式等の配当所得については申告分離課税を選択したものに限りです。

《 利子所得 》	《 上場株式等に係る譲渡所得等 》 ^(注2)	《 配当所得 》
----------	-----------------------------------	----------

<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定公社債^(注1)の利子 ・ 公募公社債投資信託の収益分配金 	<p>特定公社債、公募公社債投資信託、上場株式、公募株式投資信託の</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 譲渡益 ・ 譲渡損 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上場株式の配当 ・ 公募株式投資信託の収益分配金
--	--	---

(注1) 「特定公社債」とは、国債、地方債、外国国債、公募公社債、上場公社債、2015年12月31日以前に発行された公社債（同族会社が発行した社債を除きます。）などの一定の公社債をいいます。

(注2) 株式等に係る譲渡所得等について、上場株式等に係る譲渡所得等とそれ以外の株式等に係る譲渡所得等に区分し、別々の分離課税制度とすることとされ、原則として、これら相互の通算等ができないこととされました。

上場株式、公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」の適用対象です。NISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。他の口座で生じた配当所得や譲渡所得との損益通算はできません。販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

法人の投資家に対する課税

分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに換金（解約）時および償還時の個別元本超過額については、15.315%（国税15.315%）の税率で源泉徴収が行なわれます。なお、地方税の源泉徴収はありません。

源泉税は所有期間に応じて法人税額から控除

税金の取扱いの詳細については税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

換金（解約）時および償還時の課税について

[個人の投資家の場合]

換金（解約）時および償還時の差益 については、譲渡所得とみなして課税が行われます。

換金（解約）時および償還時の価額から取得費（申込手数料（税込）を含む）を控除した利益を譲渡益として課税対象となります。

[法人の投資家の場合]

換金（解約）時および償還時の個別元本超過額が源泉徴収の対象（配当所得）となります。

なお、買取りによるご換金について、詳しくは販売会社にお問い合わせください。

個別元本について

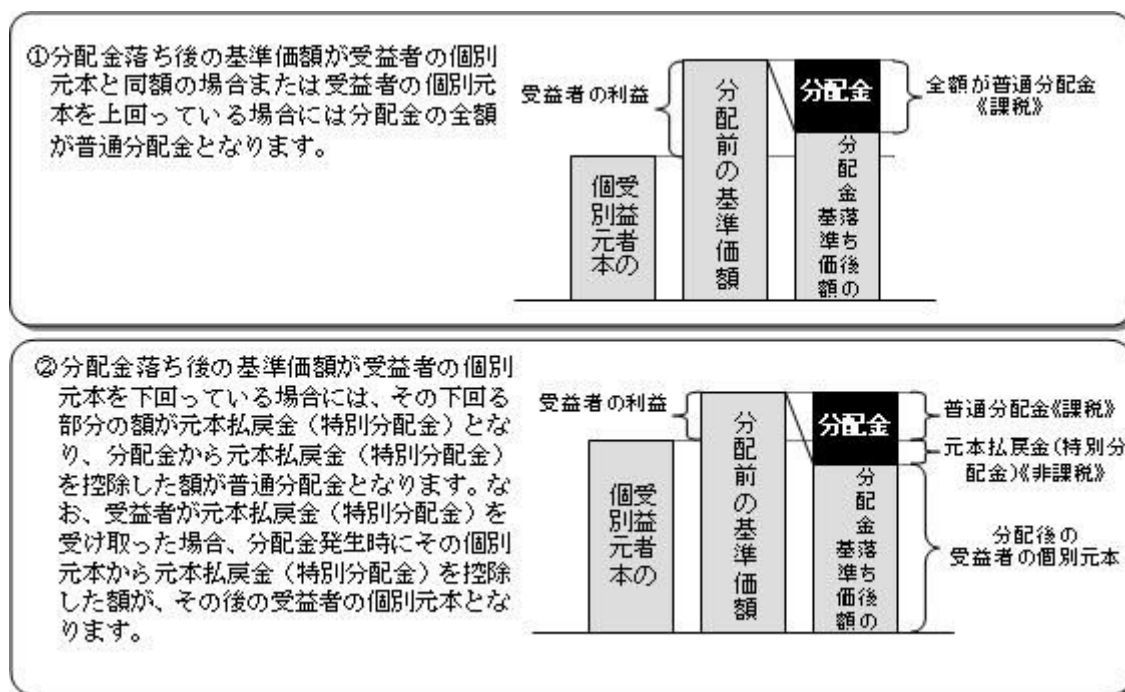
追加型投資信託を保有する受益者毎の取得元本をいいます。

受益者が同一ファンドの受益権を複数回取得した場合や受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合などには、当該受益者の個別元本が変わりますので、詳しくは販売会社へお問い合わせください。

分配金の課税について

分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」（受

益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分）があります。



上図はあくまでもイメージ図であり、個別元本や基準価額、分配金の各水準等を示唆するものではありません。

税法が改正された場合等は、上記「(5)課税上の取扱い」の内容（2018年7月末現在）が変更になる場合があります。

5 運用状況

以下は2018年7月31日現在の運用状況であります。

また、投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

(1) 投資状況

野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ルクセンブルグ	7,000,882,614	98.96
親投資信託受益証券	日本	1,002,947	0.01
現金・預金・その他資産（負債控除後）		71,992,967	1.01
合計（純資産総額）		7,073,878,528	100.00

野村新エマージング債券投信（円コース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ルクセンブルグ	665,112,195	98.93
親投資信託受益証券	日本	1,002,947	0.14
現金・預金・その他資産（負債控除後）		6,130,125	0.91

合計（純資産総額）	672,245,267	100.00
-----------	-------------	--------

野村新エマージング債券投信（米ドルコース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ルクセンブルグ	2,153,132,560	98.96
親投資信託受益証券	日本	100,295	0.00
現金・預金・その他資産（負債控除後）		22,446,804	1.03
合計（純資産総額）		2,175,679,659	100.00

野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ルクセンブルグ	738,385,440	99.07
親投資信託受益証券	日本	100,295	0.01
現金・預金・その他資産（負債控除後）		6,829,275	0.91
合計（純資産総額）		745,315,010	100.00

野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ルクセンブルグ	3,156,081,099	98.87
親投資信託受益証券	日本	1,002,946	0.03
現金・預金・その他資産（負債控除後）		34,987,632	1.09
合計（純資産総額）		3,192,071,677	100.00

野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ルクセンブルグ	445,518,330	99.05
親投資信託受益証券	日本	100,293	0.02
現金・預金・その他資産（負債控除後）		4,141,218	0.92
合計（純資産総額）		449,759,841	100.00

野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ルクセンブルグ	11,540,688,216	98.92

親投資信託受益証券	日本	1,002,947	0.00
現金・預金・その他資産（負債控除後）		124,544,911	1.06
合計（純資産総額）		11,666,236,074	100.00

野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（%）
投資信託受益証券	ルクセンブルグ	1,191,435,819	99.00
親投資信託受益証券	日本	1,002,947	0.08
現金・預金・その他資産（負債控除後）		10,990,324	0.91
合計（純資産総額）		1,203,429,090	100.00

野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（%）
投資信託受益証券	ルクセンブルグ	165,268,998	98.90
親投資信託受益証券	日本	100,295	0.06
現金・預金・その他資産（負債控除後）		1,734,485	1.03
合計（純資産総額）		167,103,778	100.00

野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（%）
投資信託受益証券	ルクセンブルグ	27,098,712	99.01
親投資信託受益証券	日本	10,029	0.03
現金・預金・その他資産（負債控除後）		260,253	0.95
合計（純資産総額）		27,368,994	100.00

野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（%）
投資信託受益証券	ルクセンブルグ	1,042,167,597	98.65
親投資信託受益証券	日本	1,002,946	0.09
現金・預金・その他資産（負債控除後）		13,242,323	1.25
合計（純資産総額）		1,056,412,866	100.00

野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ルクセンブルグ	392,978,484	98.73
親投資信託受益証券	日本	1,002,947	0.25
現金・預金・その他資産（負債控除後）		4,034,242	1.01
合計（純資産総額）		398,015,673	100.00

野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ルクセンブルグ	1,541,582,562	98.95
親投資信託受益証券	日本	1,002,947	0.06
現金・預金・その他資産（負債控除後）		15,336,872	0.98
合計（純資産総額）		1,557,922,381	100.00

野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ルクセンブルグ	280,260,734	99.05
親投資信託受益証券	日本	100,295	0.03
現金・預金・その他資産（負債控除後）		2,581,422	0.91
合計（純資産総額）		282,942,451	100.00

野村新エマージング債券投信（マネープールファンド）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
親投資信託受益証券	日本	11,595,379	98.67
現金・預金・その他資産（負債控除後）		156,173	1.32
合計（純資産総額）		11,751,552	100.00

（参考）野村マネー マザーファンド

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
地方債証券	日本	370,662,102	2.58
特殊債券	日本	3,084,588,752	21.48
社債券	日本	1,606,613,650	11.18
コマーシャルペーパー	日本	3,399,994,713	23.67
現金・預金・その他資産（負債控除後）		5,897,098,089	41.06
合計（純資産総額）		14,358,957,306	100.00

(2) 投資資産

投資有価証券の主要銘柄

野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ルクセンブルグ	投資信託受益証券	アライアンス・パースタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ JPシェア	1,015,062	6,858	6,961,295,196	6,897	7,000,882,614	98.96
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	982,608	1.0207	1,002,947	1.0207	1,002,947	0.01

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率 (%)
投資信託受益証券	98.96
親投資信託受益証券	0.01
合計	98.98

野村新エマージング債券投信（円コース）年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ルクセンブルグ	投資信託受益証券	アライアンス・パースタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ JPシェア	96,435	6,829	658,577,249	6,897	665,112,195	98.93
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	982,608	1.0207	1,002,947	1.0207	1,002,947	0.14

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率 (%)
投資信託受益証券	98.93
親投資信託受益証券	0.14
合計	99.08

野村新エマージング債券投信（米ドルコース）毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
----	----------	----	-----	----	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------

1	ルクセンブルグ	投資信託受益証券	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ USシェア	223,354	9,596	2,143,320,618	9,640	2,153,132,560	98.96
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	98,261	1.0207	100,295	1.0207	100,295	0.00

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.96
親投資信託受益証券	0.00
合計	98.96

野村新エマージング債券投信(米ドルコース)年2回決算型

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価単価(円)	簿価金額(円)	評価単価(円)	評価金額(円)	投資比率(%)
1	ルクセンブルグ	投資信託受益証券	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ USシェア	76,596	9,443	723,314,411	9,640	738,385,440	99.07
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	98,261	1.0207	100,295	1.0207	100,295	0.01

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	99.07
親投資信託受益証券	0.01
合計	99.08

野村新エマージング債券投信(豪ドルコース)毎月分配型

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価単価(円)	簿価金額(円)	評価単価(円)	評価金額(円)	投資比率(%)
1	ルクセンブルグ	投資信託受益証券	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ AUシェア	414,347	7,600	3,149,037,200	7,617	3,156,081,099	98.87
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	982,607	1.0207	1,002,946	1.0207	1,002,946	0.03

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.87
親投資信託受益証券	0.03
合計	98.90

野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ルクセンブルグ	投資信託受益証券	アライアンス・パースタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ AUシェア	58,490	7,490	438,110,959	7,617	445,518,330	99.05
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	98,260	1.0207	100,293	1.0207	100,293	0.02

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率 (%)
投資信託受益証券	99.05
親投資信託受益証券	0.02
合計	99.07

野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ルクセンブルグ	投資信託受益証券	アライアンス・パースタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ BRシェア	3,240,856	3,529	11,437,045,641	3,561	11,540,688,216	98.92
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	982,608	1.0207	1,002,947	1.0207	1,002,947	0.00

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率 (%)
投資信託受益証券	98.92
親投資信託受益証券	0.00
合計	98.93

野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ルクセンブルグ	投資信託受益証券	アライアンス・パースタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ BRシェア	334,579	3,452	1,155,013,549	3,561	1,191,435,819	99.00
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	982,608	1.0207	1,002,947	1.0207	1,002,947	0.08

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	99.00
親投資信託受益証券	0.08
合 計	99.08

野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ルクセンブルグ	投資信託受益証券	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ・クラスJ ZAシェア	32,909	4,954	163,032,831	5,022	165,268,998	98.90
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	98,261	1.0207	100,295	1.0207	100,295	0.06

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.90
親投資信託受益証券	0.06
合 計	98.96

野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ルクセンブルグ	投資信託受益証券	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ・クラスJ ZAシェア	5,396	4,806	25,933,176	5,022	27,098,712	99.01
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	9,826	1.0207	10,029	1.0207	10,029	0.03

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	99.01
親投資信託受益証券	0.03
合 計	99.04

野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ルクセンブルグ	投資信託受益証券	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ CNシェア	90,411	11,491	1,038,913,705	11,527	1,042,167,597	98.65
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	982,607	1.0207	1,002,946	1.0207	1,002,946	0.09

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.65
親投資信託受益証券	0.09
合計	98.74

野村新エマージング債券投信(中国元コース)年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ルクセンブルグ	投資信託受益証券	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ CNシェア	34,092	11,729	399,888,250	11,527	392,978,484	98.73
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	982,608	1.0207	1,002,947	1.0207	1,002,947	0.25

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.73
親投資信託受益証券	0.25
合計	98.98

野村新エマージング債券投信(インドネシアルピアコース)毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ルクセンブルグ	投資信託受益証券	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ IDシェア	259,482	5,846	1,516,944,746	5,941	1,541,582,562	98.95
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	982,608	1.0207	1,002,947	1.0207	1,002,947	0.06

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.95

親投資信託受益証券	0.06
合 計	99.01

野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 （円）	簿価 金額 （円）	評価 単価 （円）	評価 金額 （円）	投資 比率 （%）
1	ルクセンブルグ	投資信託受益証券	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ 10シェア	47,174	5,886	277,699,583	5,941	280,260,734	99.05
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	98,261	1.0207	100,295	1.0207	100,295	0.03

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	99.05
親投資信託受益証券	0.03
合 計	99.08

野村新エマージング債券投信（マネーブルファンド）年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 （円）	簿価 金額 （円）	評価 単価 （円）	評価 金額 （円）	投資 比率 （%）
1	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	11,360,223	1.0207	11,595,379	1.0207	11,595,379	98.67

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
親投資信託受益証券	98.67
合 計	98.67

（参考）野村マネー マザーファンド

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 （円）	簿価 金額 （円）	評価 単価 （円）	評価 金額 （円）	利率 （%）	償還期限	投資 比率 （%）
1	日本	特殊債券	中日本高速道路債券 財投機関債第5回	1,000,000,000	100.23	1,002,396,316	100.23	1,002,396,316	1.86	2018/9/20	6.98
2	日本	コマーシャルペーパー	三菱UFJニコス	1,000,000,000		1,000,000,384		1,000,000,384			6.96
3	日本	コマーシャルペーパー	三菱商事	1,000,000,000		1,000,000,014		1,000,000,014			6.96

4	日本	社債券	NTTデ-タ 第22回社債間 限定同順位特約 付	600,000,000	100.67	604,047,074	100.67	604,047,074	1.78	2018/12/20	4.20
5	日本	特殊債券	しんきん中金債 券 利付第28 8回	600,000,000	100.09	600,583,742	100.09	600,583,742	0.3	2018/11/27	4.18
6	日本	コマーシャル ペーパー	ホンダファイナ ンス	500,000,000		500,001,047		500,001,047			3.48
7	日本	特殊債券	しんきん中金債 券 利付第28 7回	450,000,000	100.07	450,335,270	100.07	450,335,270	0.3	2018/10/26	3.13
8	日本	特殊債券	農林債券 利付 第762回い号	400,000,000	100.09	400,390,723	100.09	400,390,723	0.3	2018/11/27	2.78
9	日本	特殊債券	日本政策金融公 庫社債 第55 回財投機関債	400,000,000	100.00	400,004,000	100.00	400,004,000	0.001	2018/8/9	2.78
10	日本	社債券	関西電力 第4 69回	300,000,000	100.39	301,190,058	100.39	301,190,058	1.7	2018/10/25	2.09
11	日本	地方債証券	大阪府 公募 (5年)第10 0回	300,000,000	100.08	300,248,400	100.08	300,248,400	0.244	2018/11/28	2.09
12	日本	社債券	三井住友ファイ ナンス&リー ス 第7回社債 間限定同順位特 約付	300,000,000	100.00	300,024,572	100.00	300,024,572	0.442	2018/8/6	2.08
13	日本	社債券	NTTドコモ 第17回社債間 限定同順位特約 付	200,000,000	100.24	200,495,438	100.24	200,495,438	1.77	2018/9/20	1.39
14	日本	コマーシャル ペーパー	三井住友F&L	200,000,000		199,998,504		199,998,504			1.39
15	日本	コマーシャル ペーパー	三井住友F&L	200,000,000		199,998,504		199,998,504			1.39
16	日本	コマーシャル ペーパー	三井住友F&L	200,000,000		199,998,504		199,998,504			1.39
17	日本	コマーシャル ペーパー	三井住友F&L	200,000,000		199,998,504		199,998,504			1.39
18	日本	特殊債券	日本高速道路保 有・債務返済機 構債券 財投機 関債第44回	130,000,000	100.62	130,810,076	100.62	130,810,076	1.62	2018/12/20	0.91
19	日本	社債券	トヨタ自動車 第8回社債間限 定同等特約付	100,000,000	100.77	100,772,852	100.77	100,772,852	2.01	2018/12/20	0.70
20	日本	社債券	住友不動産 第 91回社債間限 定同順位特約付	100,000,000	100.08	100,083,656	100.08	100,083,656	0.355	2018/10/29	0.69
21	日本	特殊債券	地方公共団体金 融機構債券 F 39回	100,000,000	100.06	100,068,625	100.06	100,068,625	0.808	2018/8/28	0.69
22	日本	コマーシャル ペーパー	三井住友F&L	100,000,000		99,999,252		99,999,252			0.69
23	日本	地方債証券	横浜市 公募公 債平成20年度 5回	40,000,000	100.59	40,238,916	100.59	40,238,916	1.58	2018/12/20	0.28
24	日本	地方債証券	神奈川県 公募 第158回	30,000,000	100.58	30,174,786	100.58	30,174,786	1.53	2018/12/20	0.21

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
地方債証券	2.58
特殊債券	21.48
社債券	11.18

コマーシャルペーパー	23.67
合 計	58.93

投資不動産物件

野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（円コース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（米ドルコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（マネープールファンド）年2回決算型

該当事項はありません。

（参考）野村マネー マザーファンド

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（円コース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（米ドルコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（マネープールファンド）年2回決算型

該当事項はありません。

（参考）野村マネー マザーファンド

該当事項はありません。

（3）運用実績

純資産の推移

野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型

2018年7月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1特定期間	(2010年 6月25日)	12,323	12,384	1.0136	1.0186
第2特定期間	(2010年12月27日)	9,192	9,254	1.0418	1.0488
第3特定期間	(2011年 6月27日)	8,867	8,927	1.0337	1.0407
第4特定期間	(2011年12月26日)	11,554	11,635	0.9987	1.0057
第5特定期間	(2012年 6月25日)	15,362	15,466	1.0350	1.0420
第6特定期間	(2012年12月25日)	43,664	43,943	1.0956	1.1026
第7特定期間	(2013年 6月25日)	36,189	36,460	0.9348	0.9418
第8特定期間	(2013年12月25日)	26,268	26,409	0.9350	0.9400
第9特定期間	(2014年 6月25日)	22,945	23,062	0.9809	0.9859
第10特定期間	(2014年12月25日)	17,262	17,357	0.9060	0.9110
第11特定期間	(2015年 6月25日)	14,818	14,902	0.8818	0.8868
第12特定期間	(2015年12月25日)	11,536	11,607	0.8132	0.8182
第13特定期間	(2016年 6月27日)	11,546	11,613	0.8524	0.8574
第14特定期間	(2016年12月26日)	9,590	9,636	0.8291	0.8331
第15特定期間	(2017年 6月26日)	9,264	9,307	0.8550	0.8590
第16特定期間	(2017年12月25日)	8,959	8,991	0.8451	0.8481
第17特定期間	(2018年 6月25日)	7,163	7,191	0.7661	0.7691
	2017年 7月末日	9,105		0.8541	
	8月末日	9,083		0.8629	
	9月末日	8,891		0.8579	
	10月末日	8,942		0.8576	
	11月末日	9,070		0.8472	
	12月末日	8,975		0.8452	
	2018年 1月末日	8,805		0.8405	
	2月末日	8,569		0.8221	
	3月末日	8,098		0.8180	
	4月末日	7,882		0.8024	
	5月末日	7,392		0.7837	
	6月末日	7,108		0.7613	
	7月末日	7,073		0.7744	

野村新エマージング債券投信（円コース）年2回決算型

2018年7月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1計算期間	(2010年 6月25日)	1,177	1,178	1.0277	1.0287
第2計算期間	(2010年12月27日)	1,030	1,031	1.0880	1.0890

第3計算期間	(2011年 6月27日)	1,776	1,778	1.1211	1.1221
第4計算期間	(2011年12月26日)	1,723	1,725	1.1282	1.1292
第5計算期間	(2012年 6月25日)	2,622	2,624	1.2161	1.2171
第6計算期間	(2012年12月25日)	7,915	7,921	1.3359	1.3369
第7計算期間	(2013年 6月25日)	6,048	6,054	1.1846	1.1856
第8計算期間	(2013年12月25日)	3,710	3,713	1.2323	1.2333
第9計算期間	(2014年 6月25日)	2,865	2,867	1.3335	1.3345
第10計算期間	(2014年12月25日)	2,315	2,317	1.2700	1.2710
第11計算期間	(2015年 6月25日)	1,521	1,522	1.2772	1.2782
第12計算期間	(2015年12月25日)	1,213	1,214	1.2194	1.2204
第13計算期間	(2016年 6月27日)	944	945	1.3246	1.3256
第14計算期間	(2016年12月26日)	927	928	1.3249	1.3259
第15計算期間	(2017年 6月26日)	770	771	1.4046	1.4056
第16計算期間	(2017年12月25日)	947	948	1.4254	1.4264
第17計算期間	(2018年 6月25日)	661	662	1.3207	1.3217
	2017年 7月末日	740		1.4097	
	8月末日	738		1.4308	
	9月末日	935		1.4296	
	10月末日	936		1.4357	
	11月末日	901		1.4250	
	12月末日	948		1.4257	
	2018年 1月末日	932		1.4227	
	2月末日	930		1.3971	
	3月末日	924		1.3952	
	4月末日	898		1.3737	
	5月末日	688		1.3468	
	6月末日	658		1.3123	
	7月末日	672		1.3401	

野村新エマージング債券投信(米ドルコース)毎月分配型

2018年7月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額(百万円)		1口当たり純資産額(円)	
		(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第1特定期間	(2010年 6月25日)	375	376	1.0167	1.0217
第2特定期間	(2010年12月27日)	375	377	0.9791	0.9841
第3特定期間	(2011年 6月27日)	492	494	0.9476	0.9526
第4特定期間	(2011年12月26日)	380	382	0.8990	0.9040
第5特定期間	(2012年 6月25日)	294	296	0.9676	0.9726
第6特定期間	(2012年12月25日)	770	774	1.0857	1.0907
第7特定期間	(2013年 6月25日)	2,204	2,215	1.0841	1.0891
第8特定期間	(2013年12月25日)	3,116	3,129	1.1688	1.1738

第9特定期間	(2014年 6月25日)	3,280	3,294	1.2093	1.2143
第10特定期間	(2014年12月25日)	3,210	3,222	1.3295	1.3345
第11特定期間	(2015年 6月25日)	3,110	3,134	1.3212	1.3312
第12特定期間	(2015年12月25日)	2,805	2,829	1.1791	1.1891
第13特定期間	(2016年 6月27日)	2,285	2,307	1.0341	1.0441
第14特定期間	(2016年12月26日)	2,494	2,511	1.1465	1.1545
第15特定期間	(2017年 6月26日)	2,653	2,667	1.1249	1.1309
第16特定期間	(2017年12月25日)	2,260	2,272	1.1347	1.1407
第17特定期間	(2018年 6月25日)	2,145	2,158	0.9980	1.0040
	2017年 7月末日	2,429		1.1184	
	8月末日	2,420		1.1274	
	9月末日	2,430		1.1429	
	10月末日	2,430		1.1504	
	11月末日	2,355		1.1245	
	12月末日	2,259		1.1333	
	2018年 1月末日	2,043		1.0866	
	2月末日	1,944		1.0463	
	3月末日	1,955		1.0321	
	4月末日	2,231		1.0398	
	5月末日	2,183		1.0114	
	6月末日	2,145		0.9970	
	7月末日	2,175		1.0192	

野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型

2018年7月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1計算期間	(2010年 6月25日)	43	43	1.0358	1.0368
第2計算期間	(2010年12月27日)	54	54	1.0227	1.0237
第3計算期間	(2011年 6月27日)	63	63	1.0206	1.0216
第4計算期間	(2011年12月26日)	44	44	1.0040	1.0050
第5計算期間	(2012年 6月25日)	509	509	1.1186	1.1196
第6計算期間	(2012年12月25日)	435	435	1.2943	1.2953
第7計算期間	(2013年 6月25日)	1,101	1,102	1.3340	1.3350
第8計算期間	(2013年12月25日)	1,364	1,365	1.4788	1.4798
第9計算期間	(2014年 6月25日)	1,274	1,275	1.5683	1.5693
第10計算期間	(2014年12月25日)	1,335	1,336	1.7658	1.7668
第11計算期間	(2015年 6月25日)	1,411	1,412	1.8380	1.8390
第12計算期間	(2015年12月25日)	1,212	1,212	1.7205	1.7215
第13計算期間	(2016年 6月27日)	960	961	1.5934	1.5944
第14計算期間	(2016年12月26日)	899	899	1.8500	1.8510

第15計算期間	(2017年 6月26日)	789	789	1.8733	1.8743
第16計算期間	(2017年12月25日)	780	781	1.9494	1.9504
第17計算期間	(2018年 6月25日)	740	741	1.7738	1.7748
	2017年 7月末日	778		1.8720	
	8月末日	788		1.8973	
	9月末日	803		1.9337	
	10月末日	790		1.9567	
	11月末日	766		1.9228	
	12月末日	779		1.9470	
	2018年 1月末日	751		1.8767	
	2月末日	739		1.8176	
	3月末日	750		1.8035	
	4月末日	766		1.8277	
	5月末日	750		1.7879	
	6月末日	741		1.7720	
	7月末日	745		1.8220	

野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型

2018年7月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1特定期間	(2010年 6月25日)	13,976	14,074	0.9960	1.0030
第2特定期間	(2010年12月27日)	11,811	11,917	1.1116	1.1216
第3特定期間	(2011年 6月27日)	7,911	7,981	1.1294	1.1394
第4特定期間	(2011年12月26日)	10,763	10,867	1.0314	1.0414
第5特定期間	(2012年 6月25日)	11,193	11,295	1.0984	1.1084
第6特定期間	(2012年12月25日)	21,094	21,346	1.2564	1.2714
第7特定期間	(2013年 6月25日)	15,273	15,484	1.0874	1.1024
第8特定期間	(2013年12月25日)	11,061	11,214	1.0842	1.0992
第9特定期間	(2014年 6月25日)	10,351	10,489	1.1248	1.1398
第10特定期間	(2014年12月25日)	9,016	9,148	1.0222	1.0372
第11特定期間	(2015年 6月25日)	7,538	7,617	0.9429	0.9529
第12特定期間	(2015年12月25日)	5,480	5,551	0.7776	0.7876
第13特定期間	(2016年 6月27日)	4,529	4,581	0.6933	0.7013
第14特定期間	(2016年12月26日)	4,316	4,345	0.7451	0.7501
第15特定期間	(2017年 6月26日)	4,051	4,066	0.7736	0.7766
第16特定期間	(2017年12月25日)	3,900	3,915	0.8068	0.8098
第17特定期間	(2018年 6月25日)	3,179	3,193	0.6913	0.6943
	2017年 7月末日	4,144		0.8157	
	8月末日	4,082		0.8145	
	9月末日	4,102		0.8224	

10月末日	3,978		0.8127
11月末日	3,821		0.7837
12月末日	3,930		0.8140
2018年 1月末日	3,865		0.8102
2月末日	3,573		0.7543
3月末日	3,511		0.7352
4月末日	3,446		0.7293
5月末日	3,315		0.7125
6月末日	3,133		0.6827
7月末日	3,192		0.7039

野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型

2018年7月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1計算期間 (2010年 6月25日)	1,536	1,538	1.0152	1.0162
第2計算期間 (2010年12月27日)	1,136	1,136	1.1796	1.1806
第3計算期間 (2011年 6月27日)	723	724	1.2638	1.2648
第4計算期間 (2011年12月26日)	805	805	1.2188	1.2198
第5計算期間 (2012年 6月25日)	1,067	1,068	1.3678	1.3688
第6計算期間 (2012年12月25日)	2,086	2,087	1.6507	1.6517
第7計算期間 (2013年 6月25日)	1,396	1,397	1.5258	1.5268
第8計算期間 (2013年12月25日)	1,054	1,055	1.6489	1.6499
第9計算期間 (2014年 6月25日)	970	971	1.8571	1.8581
第10計算期間 (2014年12月25日)	705	705	1.8338	1.8348
第11計算期間 (2015年 6月25日)	599	599	1.8283	1.8293
第12計算期間 (2015年12月25日)	508	508	1.6198	1.6208
第13計算期間 (2016年 6月27日)	407	407	1.5560	1.5570
第14計算期間 (2016年12月26日)	414	415	1.7494	1.7504
第15計算期間 (2017年 6月26日)	386	386	1.8581	1.8591
第16計算期間 (2017年12月25日)	514	514	1.9804	1.9814
第17計算期間 (2018年 6月25日)	447	447	1.7366	1.7376
2017年 7月末日	423		1.9668	
8月末日	431		1.9711	
9月末日	484		1.9971	
10月末日	497		1.9810	
11月末日	483		1.9175	
12月末日	538		1.9980	
2018年 1月末日	533		1.9960	
2月末日	497		1.8658	
3月末日	477		1.8256	

4月末日	470		1.8177	
5月末日	458		1.7832	
6月末日	442		1.7148	
7月末日	449		1.7757	

野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

2018年7月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1特定期間 (2010年 6月25日)	136,422	138,000	1.0373	1.0493
第2特定期間 (2010年12月27日)	110,459	111,949	1.0380	1.0520
第3特定期間 (2011年 6月27日)	88,041	89,214	1.0503	1.0643
第4特定期間 (2011年12月26日)	63,233	64,291	0.8373	0.8513
第5特定期間 (2012年 6月25日)	52,641	53,578	0.7869	0.8009
第6特定期間 (2012年12月25日)	67,002	67,881	0.8382	0.8492
第7特定期間 (2013年 6月25日)	57,279	58,111	0.7571	0.7681
第8特定期間 (2013年12月25日)	46,576	47,263	0.7459	0.7569
第9特定期間 (2014年 6月25日)	43,420	44,008	0.8123	0.8233
第10特定期間 (2014年12月25日)	33,352	33,850	0.7367	0.7477
第11特定期間 (2015年 6月25日)	26,062	26,390	0.6363	0.6443
第12特定期間 (2015年12月25日)	16,853	17,155	0.4472	0.4552
第13特定期間 (2016年 6月27日)	16,423	16,635	0.4655	0.4715
第14特定期間 (2016年12月26日)	17,553	17,715	0.5441	0.5491
第15特定期間 (2017年 6月26日)	16,429	16,582	0.5376	0.5426
第16特定期間 (2017年12月25日)	15,915	16,032	0.5465	0.5505
第17特定期間 (2018年 6月25日)	11,406	11,513	0.4247	0.4287
2017年 7月末日	17,135		0.5698	
8月末日	17,032		0.5714	
9月末日	17,148		0.5755	
10月末日	16,543		0.5627	
11月末日	16,136		0.5557	
12月末日	16,013		0.5493	
2018年 1月末日	15,795		0.5495	
2月末日	14,750		0.5182	
3月末日	14,102		0.5042	
4月末日	13,352		0.4824	
5月末日	11,872		0.4356	
6月末日	11,149		0.4157	
7月末日	11,666		0.4397	

野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

2018年7月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1計算期間 (2010年 6月25日)	4,812	4,816	1.0736	1.0746
第2計算期間 (2010年12月27日)	3,872	3,875	1.1544	1.1554
第3計算期間 (2011年 6月27日)	2,655	2,657	1.2652	1.2662
第4計算期間 (2011年12月26日)	1,591	1,592	1.1043	1.1053
第5計算期間 (2012年 6月25日)	1,577	1,578	1.1415	1.1425
第6計算期間 (2012年12月25日)	2,698	2,700	1.3427	1.3437
第7計算期間 (2013年 6月25日)	2,460	2,462	1.2979	1.2989
第8計算期間 (2013年12月25日)	1,799	1,800	1.3931	1.3941
第9計算期間 (2014年 6月25日)	1,796	1,797	1.6520	1.6530
第10計算期間 (2014年12月25日)	1,532	1,532	1.6312	1.6322
第11計算期間 (2015年 6月25日)	1,539	1,540	1.5500	1.5510
第12計算期間 (2015年12月25日)	1,034	1,035	1.1961	1.1971
第13計算期間 (2016年 6月27日)	998	998	1.3684	1.3694
第14計算期間 (2016年12月26日)	1,315	1,316	1.7016	1.7026
第15計算期間 (2017年 6月26日)	1,398	1,399	1.7723	1.7733
第16計算期間 (2017年12月25日)	2,957	2,959	1.9013	1.9023
第17計算期間 (2018年 6月25日)	1,183	1,184	1.5509	1.5519
2017年 7月末日	1,521		1.8949	
8月末日	1,510		1.9172	
9月末日	2,229		1.9540	
10月末日	3,030		1.9268	
11月末日	3,005		1.9198	
12月末日	2,962		1.9110	
2018年 1月末日	1,512		1.9267	
2月末日	1,424		1.8310	
3月末日	1,409		1.7958	
4月末日	1,360		1.7320	
5月末日	1,226		1.5773	
6月末日	1,130		1.5183	
7月末日	1,203		1.6206	

野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型

2018年7月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期末の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）

第1特定期間	(2010年 6月25日)	1,781	1,798	1.0355	1.0455
第2特定期間	(2010年12月27日)	1,516	1,531	1.1138	1.1248
第3特定期間	(2011年 6月27日)	821	830	1.0577	1.0687
第4特定期間	(2011年12月26日)	522	529	0.8368	0.8478
第5特定期間	(2012年 6月25日)	497	504	0.8621	0.8731
第6特定期間	(2012年12月25日)	721	727	0.9340	0.9420
第7特定期間	(2013年 6月25日)	587	593	0.7950	0.8030
第8特定期間	(2013年12月25日)	449	453	0.8255	0.8335
第9特定期間	(2014年 6月25日)	432	436	0.8244	0.8324
第10特定期間	(2014年12月25日)	363	366	0.8294	0.8374
第11特定期間	(2015年 6月25日)	337	341	0.7952	0.8032
第12特定期間	(2015年12月25日)	207	210	0.5731	0.5811
第13特定期間	(2016年 6月27日)	180	182	0.5056	0.5116
第14特定期間	(2016年12月26日)	190	191	0.6197	0.6237
第15特定期間	(2017年 6月26日)	329	331	0.6710	0.6750
第16特定期間	(2017年12月25日)	332	334	0.7127	0.7167
第17特定期間	(2018年 6月25日)	159	160	0.6029	0.6069
	2017年 7月末日	322		0.6683	
	8月末日	320		0.6762	
	9月末日	314		0.6629	
	10月末日	305		0.6442	
	11月末日	305		0.6501	
	12月末日	336		0.7225	
	2018年 1月末日	333		0.7202	
	2月末日	327		0.7093	
	3月末日	186		0.7005	
	4月末日	179		0.6771	
	5月末日	175		0.6539	
	6月末日	155		0.5879	
	7月末日	167		0.6300	

野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型

2018年7月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1計算期間	(2010年 6月25日)	121	121	1.0764	1.0774
第2計算期間	(2010年12月27日)	105	105	1.2229	1.2239
第3計算期間	(2011年 6月27日)	84	84	1.2347	1.2357
第4計算期間	(2011年12月26日)	46	46	1.0473	1.0483
第5計算期間	(2012年 6月25日)	59	59	1.1594	1.1604
第6計算期間	(2012年12月25日)	60	60	1.3462	1.3472

第7計算期間	(2013年 6月25日)	53	53	1.2047	1.2057
第8計算期間	(2013年12月25日)	45	45	1.3250	1.3260
第9計算期間	(2014年 6月25日)	51	52	1.4022	1.4032
第10計算期間	(2014年12月25日)	85	85	1.4926	1.4936
第11計算期間	(2015年 6月25日)	83	83	1.5199	1.5209
第12計算期間	(2015年12月25日)	63	63	1.1741	1.1751
第13計算期間	(2016年 6月27日)	55	55	1.1229	1.1239
第14計算期間	(2016年12月26日)	41	42	1.4414	1.4424
第15計算期間	(2017年 6月26日)	47	47	1.6299	1.6309
第16計算期間	(2017年12月25日)	52	52	1.7940	1.7950
第17計算期間	(2018年 6月25日)	27	27	1.5716	1.5726
	2017年 7月末日	47		1.6330	
	8月末日	48		1.6624	
	9月末日	48		1.6393	
	10月末日	46		1.6023	
	11月末日	47		1.6275	
	12月末日	53		1.8187	
	2018年 1月末日	53		1.8232	
	2月末日	43		1.8080	
	3月末日	31		1.7933	
	4月末日	30		1.7431	
	5月末日	28		1.6946	
	6月末日	26		1.5327	
	7月末日	27		1.6530	

野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型

2018年7月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1特定期間	(2010年 6月25日)	20,096	20,216	1.0121	1.0181
第2特定期間	(2010年12月27日)	15,268	15,361	0.9830	0.9890
第3特定期間	(2011年 6月27日)	9,374	9,432	0.9597	0.9657
第4特定期間	(2011年12月26日)	5,734	5,771	0.9245	0.9305
第5特定期間	(2012年 6月25日)	4,402	4,429	0.9919	0.9979
第6特定期間	(2012年12月25日)	3,696	3,716	1.1158	1.1218
第7特定期間	(2013年 6月25日)	2,963	2,979	1.1329	1.1389
第8特定期間	(2013年12月25日)	2,836	2,850	1.2393	1.2453
第9特定期間	(2014年 6月25日)	2,636	2,648	1.2659	1.2719
第10特定期間	(2014年12月25日)	2,604	2,615	1.4133	1.4193
第11特定期間	(2015年 6月25日)	2,455	2,481	1.4077	1.4227
第12特定期間	(2015年12月25日)	1,504	1,523	1.1782	1.1932

第13特定期間	(2016年 6月27日)	1,125	1,141	1.0187	1.0337
第14特定期間	(2016年12月26日)	1,077	1,089	1.0619	1.0739
第15特定期間	(2017年 6月26日)	1,089	1,097	1.0655	1.0735
第16特定期間	(2017年12月25日)	1,122	1,130	1.1207	1.1287
第17特定期間	(2018年 6月25日)	1,073	1,082	0.9949	1.0029
	2017年 7月末日	1,085		1.0763	
	8月末日	1,109		1.1056	
	9月末日	1,114		1.1097	
	10月末日	1,128		1.1216	
	11月末日	1,107		1.1027	
	12月末日	1,128		1.1256	
	2018年 1月末日	1,305		1.1125	
	2月末日	1,279		1.0745	
	3月末日	1,147		1.0702	
	4月末日	1,147		1.0669	
	5月末日	1,088		1.0241	
	6月末日	1,064		0.9763	
	7月末日	1,056		0.9743	

野村新エマージング債券投信(中国元コース)年2回決算型

2018年7月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額(百万円)		1口当たり純資産額(円)	
		(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第1計算期間	(2010年 6月25日)	5,159	5,164	1.0282	1.0292
第2計算期間	(2010年12月27日)	3,621	3,624	1.0330	1.0340
第3計算期間	(2011年 6月27日)	2,049	2,051	1.0457	1.0467
第4計算期間	(2011年12月26日)	1,489	1,490	1.0466	1.0476
第5計算期間	(2012年 6月25日)	1,295	1,296	1.1642	1.1652
第6計算期間	(2012年12月25日)	1,119	1,120	1.3553	1.3563
第7計算期間	(2013年 6月25日)	1,108	1,109	1.4161	1.4171
第8計算期間	(2013年12月25日)	1,023	1,024	1.5965	1.5975
第9計算期間	(2014年 6月25日)	1,005	1,005	1.6776	1.6786
第10計算期間	(2014年12月25日)	960	961	1.9239	1.9249
第11計算期間	(2015年 6月25日)	966	966	2.0441	2.0451
第12計算期間	(2015年12月25日)	524	524	1.8379	1.8389
第13計算期間	(2016年 6月27日)	443	443	1.7238	1.7248
第14計算期間	(2016年12月26日)	454	455	1.9309	1.9319
第15計算期間	(2017年 6月26日)	453	454	2.0267	2.0277
第16計算期間	(2017年12月25日)	438	438	2.2257	2.2267
第17計算期間	(2018年 6月25日)	403	403	2.0672	2.0682
	2017年 7月末日	453		2.0624	

8月末日	435		2.1343
9月末日	438		2.1575
10月末日	444		2.1962
11月末日	437		2.1750
12月末日	440		2.2353
2018年 1月末日	440		2.2266
2月末日	428		2.1671
3月末日	425		2.1749
4月末日	425		2.1844
5月末日	411		2.1125
6月末日	395		2.0283
7月末日	398		2.0402

野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型

2018年7月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1特定期間	(2010年 6月25日)	16,627	16,788	1.0335	1.0435
第2特定期間	(2010年12月27日)	11,982	12,104	0.9828	0.9928
第3特定期間	(2011年 6月27日)	8,176	8,259	0.9855	0.9955
第4特定期間	(2011年12月26日)	5,315	5,377	0.8630	0.8730
第5特定期間	(2012年 6月25日)	5,850	5,916	0.8779	0.8879
第6特定期間	(2012年12月25日)	6,921	6,980	0.9412	0.9492
第7特定期間	(2013年 6月25日)	6,994	7,056	0.8955	0.9035
第8特定期間	(2013年12月25日)	5,299	5,349	0.8578	0.8658
第9特定期間	(2014年 6月25日)	4,486	4,525	0.9072	0.9152
第10特定期間	(2014年12月25日)	3,794	3,825	0.9525	0.9605
第11特定期間	(2015年 6月25日)	3,234	3,262	0.9269	0.9349
第12特定期間	(2015年12月25日)	2,417	2,439	0.8503	0.8583
第13特定期間	(2016年 6月27日)	1,888	1,907	0.7780	0.7860
第14特定期間	(2016年12月26日)	1,979	1,993	0.8887	0.8947
第15特定期間	(2017年 6月26日)	1,974	1,987	0.8894	0.8954
第16特定期間	(2017年12月25日)	2,083	2,097	0.8896	0.8956
第17特定期間	(2018年 6月25日)	1,571	1,583	0.7588	0.7648
	2017年 7月末日	1,980		0.8863	
	8月末日	2,062		0.8942	
	9月末日	2,106		0.8973	
	10月末日	2,119		0.8979	
	11月末日	2,074		0.8839	
	12月末日	2,091		0.8913	
	2018年 1月末日	2,045		0.8626	

2月末日	1,879		0.8109
3月末日	1,729		0.7995
4月末日	1,684		0.7951
5月末日	1,631		0.7775
6月末日	1,536		0.7439
7月末日	1,557		0.7670

野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型

2018年7月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1計算期間 (2010年 6月25日)	1,204	1,205	1.0622	1.0632
第2計算期間 (2010年12月27日)	856	856	1.0707	1.0717
第3計算期間 (2011年 6月27日)	593	594	1.1415	1.1425
第4計算期間 (2011年12月26日)	435	436	1.0664	1.0674
第5計算期間 (2012年 6月25日)	497	497	1.1579	1.1589
第6計算期間 (2012年12月25日)	526	526	1.3196	1.3206
第7計算期間 (2013年 6月25日)	514	514	1.3169	1.3179
第8計算期間 (2013年12月25日)	309	309	1.3263	1.3273
第9計算期間 (2014年 6月25日)	252	252	1.4778	1.4788
第10計算期間 (2014年12月25日)	228	228	1.6346	1.6356
第11計算期間 (2015年 6月25日)	228	228	1.6754	1.6764
第12計算期間 (2015年12月25日)	175	176	1.6239	1.6249
第13計算期間 (2016年 6月27日)	170	170	1.5740	1.5750
第14計算期間 (2016年12月26日)	209	210	1.8811	1.8821
第15計算期間 (2017年 6月26日)	203	203	1.9570	1.9580
第16計算期間 (2017年12月25日)	297	297	2.0331	2.0341
第17計算期間 (2018年 6月25日)	277	277	1.8134	1.8144
2017年 7月末日	196		1.9629	
8月末日	199		1.9945	
9月末日	256		2.0101	
10月末日	315		2.0254	
11月末日	302		2.0074	
12月末日	298		2.0369	
2018年 1月末日	289		1.9847	
2月末日	275		1.8799	
3月末日	291		1.8680	
4月末日	294		1.8715	
5月末日	288		1.8442	
6月末日	272		1.7772	
7月末日	282		1.8466	

野村新エマージング債券投信（マネーブルファンド）年2回決算型

2018年7月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1計算期間 (2010年 6月25日)	132	132	1.0004	1.0004
第2計算期間 (2010年12月27日)	36	36	1.0008	1.0008
第3計算期間 (2011年 6月27日)	35	35	1.0012	1.0012
第4計算期間 (2011年12月26日)	8	8	1.0016	1.0016
第5計算期間 (2012年 6月25日)	7	7	1.0011	1.0021
第6計算期間 (2012年12月25日)	40	40	1.0016	1.0016
第7計算期間 (2013年 6月25日)	33	33	1.0018	1.0018
第8計算期間 (2013年12月25日)	11	11	1.0013	1.0023
第9計算期間 (2014年 6月25日)	6	6	1.0016	1.0016
第10計算期間 (2014年12月25日)	8	8	1.0008	1.0018
第11計算期間 (2015年 6月25日)	5	5	1.0000	1.0010
第12計算期間 (2015年12月25日)	15	15	1.0003	1.0003
第13計算期間 (2016年 6月27日)	5	5	1.0005	1.0005
第14計算期間 (2016年12月26日)	4	4	1.0003	1.0003
第15計算期間 (2017年 6月26日)	4	4	1.0002	1.0002
第16計算期間 (2017年12月25日)	3	3	1.0001	1.0001
第17計算期間 (2018年 6月25日)	11	11	1.0000	1.0000
2017年 7月末日	3		1.0001	
8月末日	3		1.0001	
9月末日	3		1.0001	
10月末日	3		1.0001	
11月末日	3		1.0001	
12月末日	3		1.0001	
2018年 1月末日	3		1.0001	
2月末日	12		1.0000	
3月末日	12		1.0000	
4月末日	11		1.0000	
5月末日	11		1.0000	
6月末日	11		1.0000	
7月末日	11		1.0000	

分配の推移

野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1特定期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	0.0150円
第2特定期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	0.0320円
第3特定期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	0.0420円
第4特定期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	0.0420円
第5特定期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	0.0420円
第6特定期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	0.0420円
第7特定期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	0.0420円
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	0.0380円
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	0.0300円
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	0.0300円
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.0300円
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	0.0300円
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	0.0300円
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.0250円
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	0.0240円
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	0.0230円
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	0.0180円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

野村新エマージング債券投信（円コース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1計算期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	0.0010円
第2計算期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	0.0010円
第3計算期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	0.0010円
第4計算期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	0.0010円
第5計算期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	0.0010円
第6計算期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	0.0010円
第7計算期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	0.0010円
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	0.0010円
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	0.0010円
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	0.0010円
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.0010円
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	0.0010円
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	0.0010円
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.0010円
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	0.0010円
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	0.0010円
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	0.0010円

野村新エマージング債券投信（米ドルコース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1特定期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	0.0150円
第2特定期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	0.0300円
第3特定期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	0.0300円
第4特定期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	0.0300円
第5特定期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	0.0300円
第6特定期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	0.0300円
第7特定期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	0.0300円
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	0.0300円
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	0.0300円
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	0.0300円
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.0600円
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	0.0600円
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	0.0600円
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.0500円
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	0.0360円
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	0.0360円
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	0.0360円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1計算期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	0.0010円
第2計算期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	0.0010円
第3計算期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	0.0010円
第4計算期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	0.0010円
第5計算期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	0.0010円
第6計算期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	0.0010円
第7計算期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	0.0010円
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	0.0010円
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	0.0010円
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	0.0010円
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.0010円
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	0.0010円
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	0.0010円
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.0010円
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	0.0010円

第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	0.0010円
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	0.0010円

野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1特定期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	0.0210円
第2特定期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	0.0450円
第3特定期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	0.0600円
第4特定期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	0.0600円
第5特定期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	0.0600円
第6特定期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	0.0650円
第7特定期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	0.0900円
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	0.0900円
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	0.0900円
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	0.0900円
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.0750円
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	0.0600円
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	0.0540円
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.0330円
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	0.0180円
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	0.0180円
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	0.0180円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1計算期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	0.0010円
第2計算期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	0.0010円
第3計算期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	0.0010円
第4計算期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	0.0010円
第5計算期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	0.0010円
第6計算期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	0.0010円
第7計算期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	0.0010円
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	0.0010円
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	0.0010円
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	0.0010円
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.0010円
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	0.0010円
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	0.0010円

第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.0010円
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	0.0010円
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	0.0010円
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	0.0010円

野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1特定期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	0.0360円
第2特定期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	0.0780円
第3特定期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	0.0840円
第4特定期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	0.0840円
第5特定期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	0.0840円
第6特定期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	0.0810円
第7特定期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	0.0660円
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	0.0660円
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	0.0660円
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	0.0660円
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.0600円
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	0.0480円
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	0.0420円
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.0310円
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	0.0300円
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	0.0290円
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	0.0240円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1計算期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	0.0010円
第2計算期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	0.0010円
第3計算期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	0.0010円
第4計算期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	0.0010円
第5計算期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	0.0010円
第6計算期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	0.0010円
第7計算期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	0.0010円
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	0.0010円
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	0.0010円
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	0.0010円
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.0010円

第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	0.0010円
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	0.0010円
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.0010円
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	0.0010円
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	0.0010円
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	0.0010円

野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1特定期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	0.0300円
第2特定期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	0.0610円
第3特定期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	0.0660円
第4特定期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	0.0660円
第5特定期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	0.0660円
第6特定期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	0.0630円
第7特定期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	0.0480円
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	0.0480円
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	0.0480円
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	0.0480円
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.0480円
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	0.0480円
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	0.0420円
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.0260円
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	0.0240円
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	0.0240円
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	0.0240円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1計算期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	0.0010円
第2計算期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	0.0010円
第3計算期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	0.0010円
第4計算期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	0.0010円
第5計算期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	0.0010円
第6計算期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	0.0010円
第7計算期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	0.0010円
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	0.0010円
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	0.0010円

第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	0.0010円
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.0010円
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	0.0010円
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	0.0010円
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.0010円
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	0.0010円
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	0.0010円
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	0.0010円

野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1特定期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	0.0180円
第2特定期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	0.0360円
第3特定期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	0.0360円
第4特定期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	0.0360円
第5特定期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	0.0360円
第6特定期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	0.0360円
第7特定期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	0.0360円
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	0.0360円
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	0.0360円
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	0.0360円
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.0900円
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	0.0900円
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	0.0900円
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.0750円
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	0.0480円
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	0.0480円
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	0.0480円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1計算期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	0.0010円
第2計算期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	0.0010円
第3計算期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	0.0010円
第4計算期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	0.0010円
第5計算期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	0.0010円
第6計算期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	0.0010円
第7計算期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	0.0010円

第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	0.0010円
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	0.0010円
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	0.0010円
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.0010円
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	0.0010円
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	0.0010円
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.0010円
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	0.0010円
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	0.0010円
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	0.0010円

野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1特定期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	0.0300円
第2特定期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	0.0600円
第3特定期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	0.0600円
第4特定期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	0.0600円
第5特定期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	0.0600円
第6特定期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	0.0580円
第7特定期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	0.0480円
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	0.0480円
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	0.0480円
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	0.0480円
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.0480円
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	0.0480円
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	0.0480円
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.0380円
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	0.0360円
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	0.0360円
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	0.0360円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1計算期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	0.0010円
第2計算期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	0.0010円
第3計算期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	0.0010円
第4計算期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	0.0010円
第5計算期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	0.0010円

第6計算期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	0.0010円
第7計算期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	0.0010円
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	0.0010円
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	0.0010円
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	0.0010円
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.0010円
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	0.0010円
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	0.0010円
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.0010円
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	0.0010円
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	0.0010円
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	0.0010円

野村新エマージング債券投信（マネーボールファンド）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1計算期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	0.0000円
第2計算期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	0.0000円
第3計算期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	0.0000円
第4計算期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	0.0000円
第5計算期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	0.0010円
第6計算期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	0.0000円
第7計算期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	0.0000円
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	0.0010円
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	0.0000円
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	0.0010円
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.0010円
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	0.0000円
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	0.0000円
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.0000円
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	0.0000円
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	0.0000円
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	0.0000円

収益率の推移

野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第1特定期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	2.9%
第2特定期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	5.9%

第3特定期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	3.3%
第4特定期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	0.7%
第5特定期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	7.8%
第6特定期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	9.9%
第7特定期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	10.8%
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	4.1%
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	8.1%
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	4.6%
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.6%
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	4.4%
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	8.5%
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.2%
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	6.0%
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	1.5%
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	7.2%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村新エマージング債券投信（円コース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第1計算期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	2.9%
第2計算期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	6.0%
第3計算期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	3.1%
第4計算期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	0.7%
第5計算期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	7.9%
第6計算期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	9.9%
第7計算期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	11.3%
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	4.1%
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	8.3%
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	4.7%
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.6%
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	4.4%
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	8.7%
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.1%
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	6.1%
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	1.6%
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	7.3%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村新エマージング債券投信（米ドルコース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第1特定期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	3.2%
第2特定期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	0.7%
第3特定期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	0.2%
第4特定期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	2.0%
第5特定期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	11.0%
第6特定期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	15.3%
第7特定期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	2.6%
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	10.6%
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	6.0%
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	12.4%
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	3.9%
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	6.2%
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	7.2%
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	15.7%
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	1.3%
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	4.1%
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	8.9%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第1計算期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	3.7%
第2計算期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	1.2%
第3計算期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	0.1%
第4計算期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	1.5%
第5計算期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	11.5%
第6計算期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	15.8%
第7計算期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	3.1%
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	10.9%
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	6.1%
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	12.7%
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	4.1%
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	6.3%
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	7.3%

第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	16.2%
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	1.3%
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	4.1%
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	9.0%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第1特定期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	1.7%
第2特定期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	16.1%
第3特定期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	7.0%
第4特定期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	3.4%
第5特定期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	12.3%
第6特定期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	20.3%
第7特定期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	6.3%
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	8.0%
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	12.0%
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	1.1%
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.4%
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	11.2%
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	3.9%
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	12.2%
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	6.2%
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	6.6%
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	12.1%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第1計算期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	1.6%
第2計算期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	16.3%
第3計算期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	7.2%
第4計算期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	3.5%
第5計算期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	12.3%
第6計算期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	20.8%

第7計算期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	7.5%
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	8.1%
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	12.7%
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	1.2%
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.2%
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	11.3%
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	3.9%
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	12.5%
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	6.3%
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	6.6%
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	12.3%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第1特定期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	7.3%
第2特定期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	7.6%
第3特定期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	9.3%
第4特定期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	12.3%
第5特定期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	4.0%
第6特定期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	16.8%
第7特定期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	1.8%
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	7.2%
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	17.8%
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	1.2%
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	5.5%
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	22.2%
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	13.5%
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	23.5%
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	4.3%
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	7.0%
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	17.9%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第1計算期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	7.5%
第2計算期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	7.6%
第3計算期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	9.7%
第4計算期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	12.6%
第5計算期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	3.5%
第6計算期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	17.7%
第7計算期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	3.3%
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	7.4%
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	18.7%
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	1.2%
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	4.9%
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	22.8%
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	14.5%
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	24.4%
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	4.2%
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	7.3%
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	18.4%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第1特定期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	6.6%
第2特定期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	13.5%
第3特定期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	0.9%
第4特定期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	14.6%
第5特定期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	10.9%
第6特定期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	15.6%
第7特定期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	9.7%
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	9.9%
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	5.7%
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	6.4%
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	1.7%
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	21.9%
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	4.4%
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	27.7%
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	12.2%
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	9.8%
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	12.0%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第1計算期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	7.7%
第2計算期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	13.7%
第3計算期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	1.0%
第4計算期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	15.1%
第5計算期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	10.8%
第6計算期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	16.2%
第7計算期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	10.4%
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	10.1%
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	5.9%
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	6.5%
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	1.9%
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	22.7%
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	4.3%
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	28.5%
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	13.1%
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	10.1%
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	12.3%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第1特定期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	3.0%
第2特定期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	0.7%
第3特定期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	1.3%
第4特定期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	0.1%
第5特定期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	11.2%
第6特定期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	16.1%
第7特定期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	4.8%
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	12.6%
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	5.1%
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	14.5%
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	6.0%

第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	9.9%
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	5.9%
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	11.6%
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	4.9%
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	9.7%
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	6.9%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第1計算期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	2.9%
第2計算期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	0.6%
第3計算期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	1.3%
第4計算期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	0.2%
第5計算期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	11.3%
第6計算期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	16.5%
第7計算期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	4.6%
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	12.8%
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	5.1%
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	14.7%
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	6.3%
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	10.0%
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	6.2%
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	12.1%
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	5.0%
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	9.9%
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	7.1%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第1特定期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	6.4%
第2特定期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	0.9%
第3特定期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	6.4%
第4特定期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	6.3%

第5特定期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	8.7%
第6特定期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	13.8%
第7特定期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	0.2%
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	1.2%
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	11.4%
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	10.3%
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	2.4%
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	3.1%
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	2.9%
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	19.1%
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	4.1%
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	4.1%
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	10.7%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第1計算期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	6.3%
第2計算期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	0.9%
第3計算期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	6.7%
第4計算期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	6.5%
第5計算期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	8.7%
第6計算期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	14.1%
第7計算期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	0.1%
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	0.8%
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	11.5%
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	10.7%
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	2.6%
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	3.0%
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	3.0%
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	19.6%
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	4.1%
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	3.9%
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	10.8%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村新エマージング債券投信（マネーボールファンド）年2回決算型

	計算期間	収益率
第1計算期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	0.0%
第2計算期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	0.0%
第3計算期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	0.0%
第4計算期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	0.0%
第5計算期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	0.0%
第6計算期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	0.0%
第7計算期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	0.0%
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	0.0%
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	0.0%
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	0.0%
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.0%
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	0.0%
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	0.0%
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.0%
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	0.0%
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	0.0%
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	0.0%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

（４）設定及び解約の実績

野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1特定期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	13,327,979,114	1,169,555,571	12,158,423,543
第2特定期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	2,551,392,693	5,885,940,847	8,823,875,389
第3特定期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	2,901,718,766	3,147,208,129	8,578,386,026
第4特定期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	6,255,149,691	3,264,073,325	11,569,462,392
第5特定期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	7,858,918,940	4,585,783,027	14,842,598,305
第6特定期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	31,564,545,688	6,553,947,512	39,853,196,481
第7特定期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	9,891,976,638	11,031,887,698	38,713,285,421
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	889,721,540	11,509,351,699	28,093,655,262
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	242,564,221	4,942,860,819	23,393,358,664
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	176,860,144	4,515,983,127	19,054,235,681
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	285,242,099	2,533,967,612	16,805,510,168
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	103,929,294	2,723,613,937	14,185,825,525
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	1,336,988,247	1,977,964,543	13,544,849,229
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	785,980,200	2,763,614,865	11,567,214,564

第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	919,596,002	1,651,680,967	10,835,129,599
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	767,792,486	1,000,441,157	10,602,480,928
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	92,408,185	1,344,962,266	9,349,926,847

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村新エマージング債券投信(円コース)年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1計算期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	1,231,299,835	85,545,795	1,145,754,040
第2計算期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	304,576,944	503,339,315	946,991,669
第3計算期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	1,015,854,932	378,185,255	1,584,661,346
第4計算期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	250,161,328	307,021,416	1,527,801,258
第5計算期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	1,099,575,132	470,696,874	2,156,679,516
第6計算期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	4,542,851,617	774,046,393	5,925,484,740
第7計算期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	858,731,912	1,677,733,506	5,106,483,146
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	55,579,106	2,151,039,300	3,011,022,952
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	25,759,845	887,685,383	2,149,097,414
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	21,237,314	346,907,089	1,823,427,639
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	31,864,234	664,288,017	1,191,003,856
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	3,160,469	198,903,542	995,260,783
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	4,683,583	287,004,530	712,939,836
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	175,599,202	188,479,882	700,059,156
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	22,026,584	173,314,647	548,771,093
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	182,264,384	66,161,979	664,873,498
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	21,936,226	185,562,585	501,247,139

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村新エマージング債券投信(米ドルコース)毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1特定期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	378,681,718	9,703,666	368,978,052
第2特定期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	28,606,727	14,331,098	383,253,681
第3特定期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	225,211,667	89,098,016	519,367,332
第4特定期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	363,088,142	459,175,518	423,279,956
第5特定期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	135,310,389	253,925,572	304,664,773
第6特定期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	591,511,841	186,180,493	709,996,121
第7特定期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	1,773,762,181	449,991,104	2,033,767,198
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	1,166,037,614	533,530,313	2,666,274,499
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	531,513,170	485,032,724	2,712,754,945
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	380,401,931	678,350,826	2,414,806,050
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	500,528,517	560,712,340	2,354,622,227

第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	500,782,395	475,743,678	2,379,660,944
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	77,830,367	247,369,938	2,210,121,373
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	450,087,842	484,517,403	2,175,691,812
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	365,510,291	182,584,352	2,358,617,751
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	96,486,708	462,910,873	1,992,193,586
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	446,920,757	289,167,357	2,149,946,986

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1計算期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	43,932,528	2,333,805	41,598,723
第2計算期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	21,889,237	10,070,841	53,417,119
第3計算期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	20,802,974	12,415,243	61,804,850
第4計算期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	35,684,693	53,653,808	43,835,735
第5計算期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	413,739,247	2,223,116	455,351,866
第6計算期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	223,691,751	342,921,855	336,121,762
第7計算期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	701,976,332	212,365,170	825,732,924
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	417,925,251	320,709,381	922,948,794
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	97,742,213	208,167,802	812,523,205
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	71,465,281	127,612,249	756,376,237
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	176,059,607	164,386,827	768,049,017
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	15,033,511	78,539,830	704,542,698
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	44,538,824	146,195,674	602,885,848
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	40,563,894	157,311,679	486,138,063
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	6,135,370	70,855,191	421,418,242
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	16,726,229	37,665,656	400,478,815
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	25,009,910	7,818,356	417,670,369

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1特定期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	14,655,195,915	622,355,899	14,032,840,016
第2特定期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	974,950,550	4,382,085,131	10,625,705,435
第3特定期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	1,598,807,052	5,219,635,417	7,004,877,070
第4特定期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	5,832,681,698	2,402,444,992	10,435,113,776
第5特定期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	3,295,621,085	3,539,552,512	10,191,182,349
第6特定期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	11,890,353,170	5,292,040,630	16,789,494,889
第7特定期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	3,498,385,925	6,241,091,920	14,046,788,894
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	1,253,038,864	5,097,596,495	10,202,231,263

第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	946,597,925	1,946,167,074	9,202,662,114
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	856,269,404	1,238,166,359	8,820,765,159
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	408,991,229	1,235,309,736	7,994,446,652
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	187,857,775	1,133,915,290	7,048,389,137
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	431,462,223	946,431,913	6,533,419,447
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	334,566,124	1,074,904,723	5,793,080,848
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	238,351,745	794,653,914	5,236,778,679
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	312,804,921	714,813,196	4,834,770,404
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	161,518,297	396,726,406	4,599,562,295

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1計算期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	1,737,001,189	223,131,947	1,513,869,242
第2計算期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	272,157,402	822,960,508	963,066,136
第3計算期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	166,404,438	556,953,656	572,516,918
第4計算期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	256,539,813	168,531,768	660,524,963
第5計算期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	341,446,009	221,379,119	780,591,853
第6計算期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	1,043,043,396	559,570,706	1,264,064,543
第7計算期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	351,853,590	700,818,743	915,099,390
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	64,080,618	339,566,976	639,613,032
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	2,117,402	119,140,959	522,589,475
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	20,022,061	157,941,846	384,669,690
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	5,225,986	61,956,786	327,938,890
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	25,110,035	39,039,004	314,009,921
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	5,073,716	57,250,351	261,833,286
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	8,329,652	32,995,055	237,167,883
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	3,937,627	33,313,335	207,792,175
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	65,593,947	13,811,458	259,574,664
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	20,995,166	22,745,344	257,824,486

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1特定期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	139,295,972,235	7,778,203,893	131,517,768,342
第2特定期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	7,252,206,632	32,358,068,117	106,411,906,857
第3特定期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	17,862,456,030	40,448,479,593	83,825,883,294
第4特定期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	11,145,035,904	19,445,914,845	75,525,004,353
第5特定期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	7,930,742,252	16,560,409,584	66,895,337,021

第6特定期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	25,989,893,106	12,950,967,553	79,934,262,574
第7特定期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	17,147,441,801	21,426,610,056	75,655,094,319
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	4,506,724,219	17,718,080,129	62,443,738,409
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	1,672,669,988	10,664,560,287	53,451,848,110
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	2,027,362,027	10,204,179,771	45,275,030,366
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	2,761,258,842	7,078,492,318	40,957,796,890
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	2,178,986,460	5,450,348,697	37,686,434,653
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	1,107,762,830	3,512,930,682	35,281,266,801
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	3,106,441,062	6,125,842,293	32,261,865,570
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	2,406,118,894	4,107,241,889	30,560,742,575
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	1,796,030,900	3,232,802,552	29,123,970,923
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	784,317,874	3,047,962,873	26,860,325,924

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1計算期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	5,601,719,112	1,119,677,128	4,482,041,984
第2計算期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	699,691,180	1,827,639,315	3,354,093,849
第3計算期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	353,516,892	1,608,746,936	2,098,863,805
第4計算期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	181,782,043	839,711,016	1,440,934,832
第5計算期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	339,252,072	398,263,732	1,381,923,172
第6計算期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	958,610,775	330,482,344	2,010,051,603
第7計算期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	784,842,968	898,861,329	1,896,033,242
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	78,610,665	682,792,894	1,291,851,013
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	58,999,500	263,126,724	1,087,723,789
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	43,944,242	192,471,067	939,196,964
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	206,094,872	152,307,877	992,983,959
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	113,107,795	241,164,549	864,927,205
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	40,225,723	175,744,912	729,408,016
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	110,721,800	66,999,258	773,130,558
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	90,622,477	74,426,783	789,326,252
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	920,400,718	154,105,500	1,555,621,470
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	21,036,188	813,642,321	763,015,337

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1特定期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	2,375,869,455	655,838,967	1,720,030,488
第2特定期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	209,209,151	567,575,687	1,361,663,952

第3特定期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	121,242,802	705,948,038	776,958,716
第4特定期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	143,926,883	296,070,698	624,814,901
第5特定期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	100,290,251	147,766,415	577,338,737
第6特定期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	274,868,226	79,554,988	772,651,975
第7特定期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	124,580,513	158,339,916	738,892,572
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	40,657,279	235,281,566	544,268,285
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	4,857,629	24,255,074	524,870,840
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	23,623,424	110,775,931	437,718,333
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	12,535,065	25,653,060	424,600,338
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	4,053,233	66,274,416	362,379,155
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	6,058,858	12,309,567	356,128,446
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	23,478,521	71,892,418	307,714,549
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	213,127,211	30,215,750	490,626,010
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	4,242,743	28,774,904	466,093,849
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	38,536,947	239,740,241	264,890,555

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1計算期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	188,159,189	75,071,403	113,087,786
第2計算期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	3,542,736	30,314,163	86,316,359
第3計算期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	2,615,618	20,162,351	68,769,626
第4計算期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	534,309	24,914,969	44,388,966
第5計算期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	7,615,194	629,049	51,375,111
第6計算期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	49,239	6,743,424	44,680,926
第7計算期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	3,023,549	3,105,612	44,598,863
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	767,515	11,357,298	34,009,080
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	3,826,869	777,715	37,058,234
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	21,166,901	909,311	57,315,824
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	963,528	3,665,991	54,613,361
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	256,671	1,017,722	53,852,310
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	177,754	4,264,369	49,765,695
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	91,216	20,725,417	29,131,494
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	1,393,742	1,289,513	29,235,723
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	1,051,261	938,207	29,348,777
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	584,187	12,691,575	17,241,389

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1特定期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	21,703,732,411	1,847,144,686	19,856,587,725
第2特定期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	985,488,727	5,309,041,868	15,533,034,584
第3特定期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	825,750,630	6,590,651,939	9,768,133,275
第4特定期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	85,194,113	3,651,133,203	6,202,194,185
第5特定期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	58,744,494	1,822,329,370	4,438,609,309
第6特定期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	34,284,543	1,160,103,138	3,312,790,714
第7特定期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	130,226,058	826,760,919	2,616,255,853
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	231,390,142	558,777,042	2,288,868,953
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	77,943,165	284,149,026	2,082,663,092
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	85,367,320	325,238,107	1,842,792,305
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	95,451,233	193,839,850	1,744,403,688
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	85,512,285	552,924,145	1,276,991,828
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	11,163,634	183,630,395	1,104,525,067
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	13,112,056	103,115,319	1,014,521,804
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	126,830,883	118,961,854	1,022,390,833
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	20,861,641	41,524,167	1,001,728,307
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	240,865,917	163,314,769	1,079,279,455

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1計算期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	5,685,730,020	667,734,755	5,017,995,265
第2計算期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	337,066,901	1,849,632,952	3,505,429,214
第3計算期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	226,464,850	1,771,786,658	1,960,107,406
第4計算期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	4,488,395	541,728,564	1,422,867,237
第5計算期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	14,598,819	324,755,141	1,112,710,915
第6計算期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	22,173,342	308,574,551	826,309,706
第7計算期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	89,125,430	132,623,432	782,811,704
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	51,778,570	193,307,773	641,282,501
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	34,863,935	76,899,013	599,247,423
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	7,685,249	107,602,269	499,330,403
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	92,534,230	119,123,186	472,741,447
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	8,745,707	195,983,805	285,503,349
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	1,352,222	29,826,252	257,029,319
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	1,530,979	22,929,607	235,630,691
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	3,398,538	15,037,766	223,991,463
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	1,119,273	28,195,525	196,915,211
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	1,856,023	3,780,880	194,990,354

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1特定期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	17,556,840,330	1,468,281,102	16,088,559,228
第2特定期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	872,912,864	4,768,963,695	12,192,508,397
第3特定期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	1,741,647,701	5,637,523,548	8,296,632,550
第4特定期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	578,209,103	2,715,643,326	6,159,198,327
第5特定期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	2,040,553,831	1,535,952,199	6,663,799,959
第6特定期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	2,587,536,497	1,897,466,010	7,353,870,446
第7特定期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	2,998,592,272	2,541,917,548	7,810,545,170
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	364,433,231	1,996,459,584	6,178,518,817
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	46,184,033	1,279,509,307	4,945,193,543
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	110,058,309	1,071,890,969	3,983,360,883
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	84,269,216	578,199,339	3,489,430,760
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	21,870,585	668,586,615	2,842,714,730
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	59,130,103	474,761,489	2,427,083,344
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	185,867,977	385,008,625	2,227,942,696
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	287,928,317	296,396,196	2,219,474,817
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	229,357,940	106,628,744	2,342,204,013
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	119,544,437	390,992,402	2,070,756,048

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1計算期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	1,343,171,960	209,347,906	1,133,824,054
第2計算期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	188,120,599	522,354,591	799,590,062
第3計算期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	141,595,445	420,956,274	520,229,233
第4計算期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	31,157,223	142,693,430	408,693,026
第5計算期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	113,663,797	92,659,800	429,697,023
第6計算期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	193,372,209	224,067,126	399,002,106
第7計算期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	110,084,853	118,713,290	390,373,669
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	37,862,441	194,717,828	233,518,282
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	2,710,858	65,611,416	170,617,724
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	24,220,231	55,258,379	139,579,576
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	2,731,772	5,758,903	136,552,445
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	382,572	28,618,907	108,316,110
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	1,024,991	841,050	108,500,051
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	6,234,765	3,119,146	111,615,670
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	10,645,356	18,477,521	103,783,505

第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	58,372,835	15,857,205	146,299,135
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	14,394,003	7,573,806	153,119,332

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村新エマージング債券投信(マネーブルファンド)年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1計算期間	2010年 2月24日～2010年 6月25日	445,081,803	312,987,373	132,094,430
第2計算期間	2010年 6月26日～2010年12月27日	260,957,075	357,016,994	36,034,511
第3計算期間	2010年12月28日～2011年 6月27日	39,295,758	40,130,703	35,199,566
第4計算期間	2011年 6月28日～2011年12月26日	19,412,311	45,860,694	8,751,183
第5計算期間	2011年12月27日～2012年 6月25日	61,901,174	63,305,658	7,346,699
第6計算期間	2012年 6月26日～2012年12月25日	45,567,251	12,591,396	40,322,554
第7計算期間	2012年12月26日～2013年 6月25日	47,832,007	54,564,431	33,590,130
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	28,404,406	50,200,371	11,794,165
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	758,688	6,240,981	6,311,872
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	12,973,641	11,008,623	8,276,890
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	1,110,211	3,430,337	5,956,764
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	20,553,076	11,365,448	15,144,392
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日		9,311,920	5,832,472
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	46,770,283	47,692,871	4,909,884
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	242,385	261,166	4,891,103
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	98,323	1,491,245	3,498,181
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	10,225,561	1,972,269	11,751,473

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

参考情報

< 更新後 >

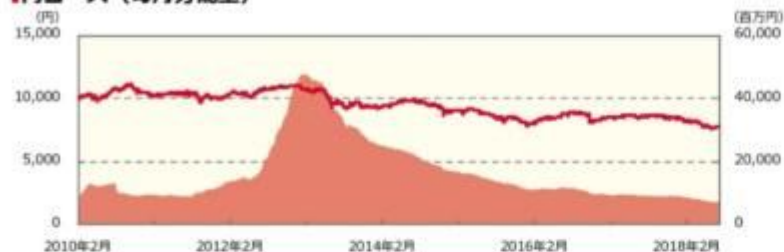


運用実績（2018年7月31日現在）

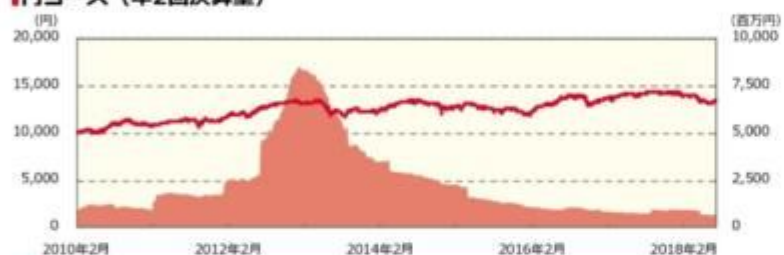
■ 基準価額・純資産の推移（日次：設定来）

— 基準価額（分配後、1万口あたり）（左軸） — 純資産総額（右軸）

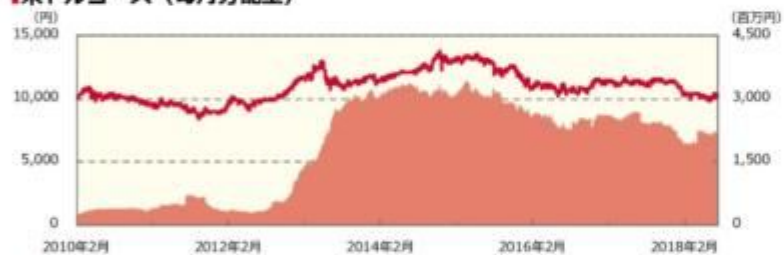
■ 円コース（毎月分配型）



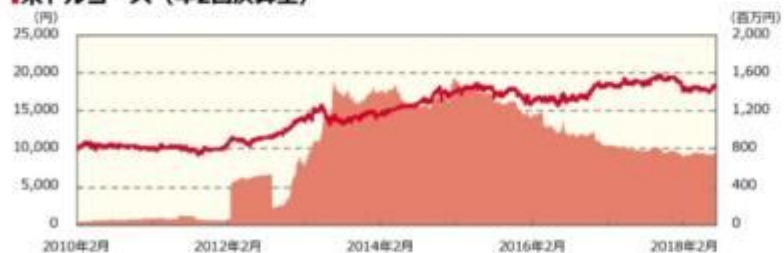
■ 円コース（年2回決算型）



■ 米ドルコース（毎月分配型）



■ 米ドルコース（年2回決算型）



■ 豪ドルコース（毎月分配型）



■ 分配の推移

（1万口あたり、課税前）

■ 円コース（毎月分配型）

2018年7月	30 円
2018年6月	30 円
2018年5月	30 円
2018年4月	30 円
2018年3月	30 円
直近1年間累計	400 円
設定来累計	5,380 円

■ 円コース（年2回決算型）

2018年6月	10 円
2017年12月	10 円
2017年6月	10 円
2016年12月	10 円
2016年6月	10 円
設定来累計	170 円

■ 米ドルコース（毎月分配型）

2018年7月	60 円
2018年6月	60 円
2018年5月	60 円
2018年4月	60 円
2018年3月	60 円
直近1年間累計	720 円
設定来累計	6,290 円

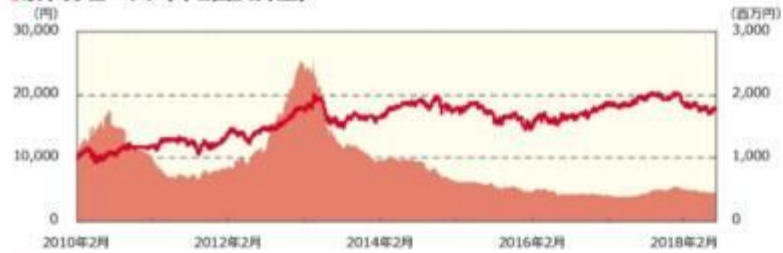
■ 米ドルコース（年2回決算型）

2018年6月	10 円
2017年12月	10 円
2017年6月	10 円
2016年12月	10 円
2016年6月	10 円
設定来累計	170 円

■ 豪ドルコース（毎月分配型）

2018年7月	30 円
2018年6月	30 円
2018年5月	30 円
2018年4月	30 円
2018年3月	30 円
直近1年間累計	360 円
設定来累計	9,500 円

■豪ドルコース（年2回決算型）



■豪ドルコース（年2回決算型）

2018年6月	10 円
2017年12月	10 円
2017年6月	10 円
2016年12月	10 円
2016年6月	10 円
設定来累計	170 円

■ブラジルリアルコース（毎月分配型）

■ブラジルリアルコース
（毎月分配型）

2018年7月	40 円
2018年6月	40 円
2018年5月	40 円
2018年4月	40 円
2018年3月	40 円
直近1年間累計	520 円
設定来累計	9,790 円

■ブラジルリアルコース（年2回決算型）

■ブラジルリアルコース
（年2回決算型）

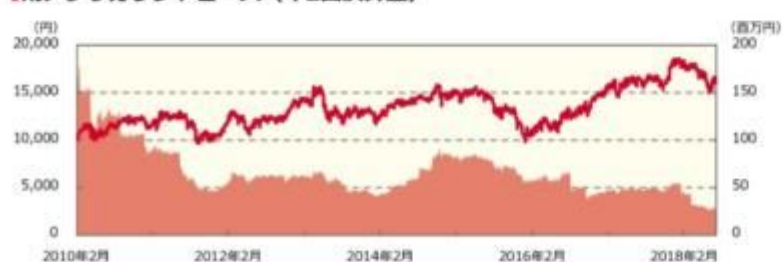
2018年6月	10 円
2017年12月	10 円
2017年6月	10 円
2016年12月	10 円
2016年6月	10 円
設定来累計	170 円

■南アフリカランドコース（毎月分配型）

■南アフリカランドコース
（毎月分配型）

2018年7月	40 円
2018年6月	40 円
2018年5月	40 円
2018年4月	40 円
2018年3月	40 円
直近1年間累計	480 円
設定来累計	7,840 円

■南アフリカランドコース（年2回決算型）

■南アフリカランドコース
（年2回決算型）

2018年6月	10 円
2017年12月	10 円
2017年6月	10 円
2016年12月	10 円
2016年6月	10 円
設定来累計	170 円

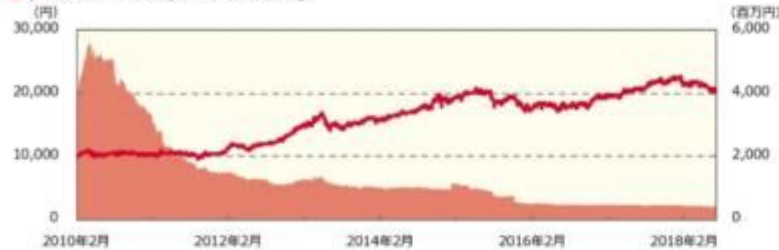
中国元コース（毎月分配型）



中国元コース（毎月分配型）

2018年7月	80 円
2018年6月	80 円
2018年5月	80 円
2018年4月	80 円
2018年3月	80 円
直近1年間累計	960 円
設定来累計	8,390 円

中国元コース（年2回決算型）



中国元コース（年2回決算型）

2018年6月	10 円
2017年12月	10 円
2017年6月	10 円
2016年12月	10 円
2016年6月	10 円
設定来累計	170 円

インドネシアルピアコース（毎月分配型）

インドネシアルピアコース
（毎月分配型）

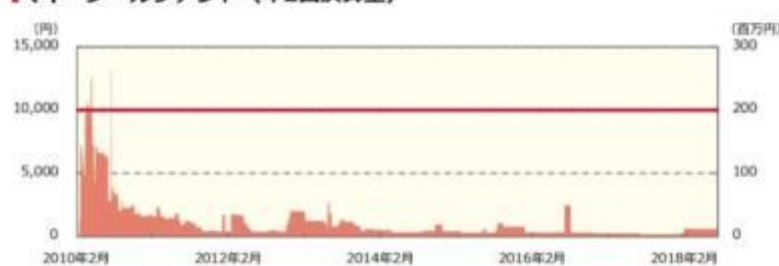
2018年7月	60 円
2018年6月	60 円
2018年5月	60 円
2018年4月	60 円
2018年3月	60 円
直近1年間累計	720 円
設定来累計	8,160 円

インドネシアルピアコース（年2回決算型）

インドネシアルピアコース
（年2回決算型）

2018年6月	10 円
2017年12月	10 円
2017年6月	10 円
2016年12月	10 円
2016年6月	10 円
設定来累計	170 円

マネーブルファンド（年2回決算型）

マネーブルファンド
（年2回決算型）

2018年6月	0 円
2017年12月	0 円
2017年6月	0 円
2016年12月	0 円
2016年6月	0 円
設定来累計	40 円

■ 主要な資産の状況

実質的な銘柄別投資比率（上位）

■ 毎月分配型

順位	銘柄	国/地域	投資比率（%）						
			円 コース	米ドル コース	豪ドル コース	ブラジル レアルコース	南アフリカ ランドコース	中国元 コース	インドネシア ルピアコース
1	SINOPEC GROUP 3.250% 2027/09/13	中国	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7
2	MEXICO 3.600% 2025/01/30	メキシコ	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8
3	MEXICO 4.150% 2027/03/28	メキシコ	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
4	GABON 6.375% 2024/12/12	ガボン	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
5	PETROLEOS MEXICANOS 6.625% 2035/06/15	メキシコ	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
6	STATE GRID OVERSEAS 3.500% 2027/05/04	中国	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
7	ARGENTINA 6.875% 2021/04/22	アルゼンチン	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4
8	RUSSIA 5.250% 2047/06/23	ロシア	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3
9	INDONESIA 3.375% 2023/04/15	インドネシア	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3
10	DOMINICAN REPUBLIC 8.625% 2027/04/20	ドミニカ共和国	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0

■ 年2回決算型

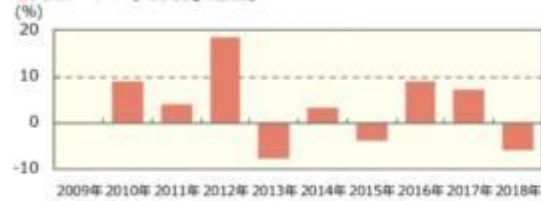
順位	銘柄	国/地域	投資比率（%）						
			円 コース	米ドル コース	豪ドル コース	ブラジル レアルコース	南アフリカ ランドコース	中国元 コース	インドネシア ルピアコース
1	SINOPEC GROUP 3.250% 2027/09/13	中国	2.7	2.8	2.8	2.8	2.8	2.7	2.8
2	MEXICO 3.600% 2025/01/30	メキシコ	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8
3	MEXICO 4.150% 2027/03/28	メキシコ	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
4	GABON 6.375% 2024/12/12	ガボン	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
5	PETROLEOS MEXICANOS 6.625% 2035/06/15	メキシコ	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
6	STATE GRID OVERSEAS 3.500% 2027/05/04	中国	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
7	ARGENTINA 6.875% 2021/04/22	アルゼンチン	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4
8	RUSSIA 5.250% 2047/06/23	ロシア	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3
9	INDONESIA 3.375% 2023/04/15	インドネシア	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3
10	DOMINICAN REPUBLIC 8.625% 2027/04/20	ドミニカ共和国	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0

■マネーボールファンド（年2回決算型）

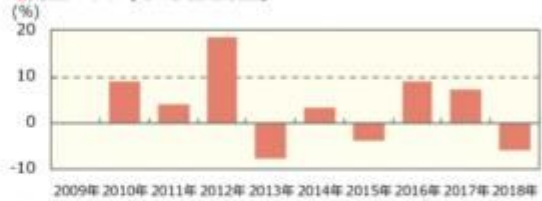
順位	銘柄	種類	投資比率 (%)
1	中日本高速道路債券 財投機関債第5回	特殊債券	6.9
2	三菱UFJニコス	コマーシャルペーパー	6.9
3	三菱商事	コマーシャルペーパー	6.9
4	NTTデータ 第22回社債間限定河瀬位特約付	社債券	4.1
5	しんきん中金債券 利付第288回	特殊債券	4.1
6	ホンダファイナンス	コマーシャルペーパー	3.4
7	しんきん中金債券 利付第287回	特殊債券	3.1
8	農林債券 利付第762回い号	特殊債券	2.7
9	日本政策金融公庫社債 第55回財投機関債	特殊債券	2.7
10	関西電力 第469回	社債券	2.1

■年間収益率の推移（暦年ベース）

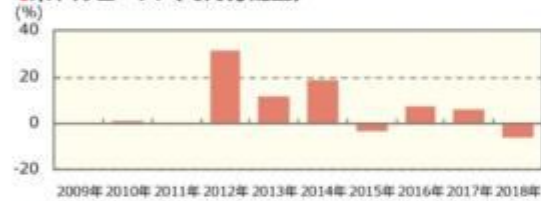
■円コース（毎月分配型）



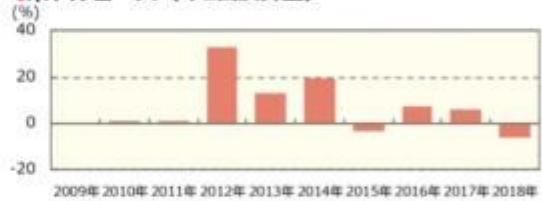
■円コース（年2回決算型）



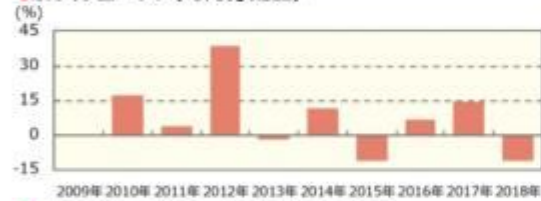
■米ドルコース（毎月分配型）



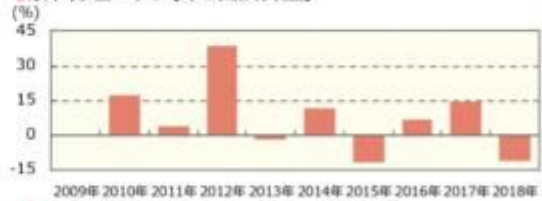
■米ドルコース（年2回決算型）



■豪ドルコース（毎月分配型）



■豪ドルコース（年2回決算型）



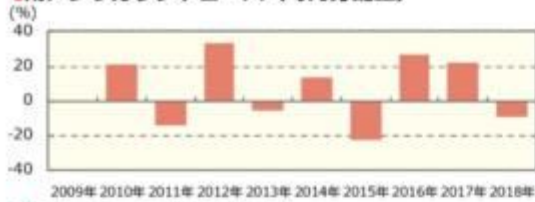
■ブラジルリアルコース（毎月分配型）



■ブラジルリアルコース（年2回決算型）



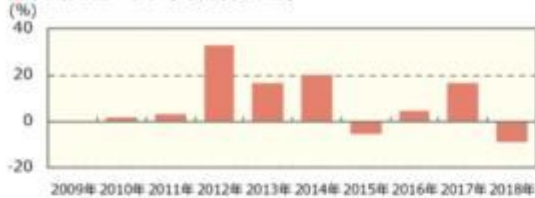
■南アフリカランドコース（毎月分配型）



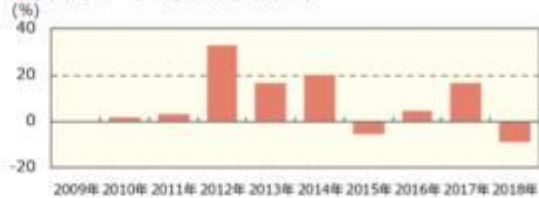
■南アフリカランドコース（年2回決算型）



■中国元コース（毎月分配型）



■中国元コース（年2回決算型）



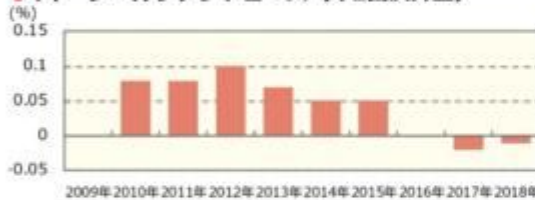
■インドネシアルピアコース（毎月分配型）



■インドネシアルピアコース（年2回決算型）



■マネーボールファンドコース（年2回決算型）



- ・ファンドの年間収益率は税引前分配金を再投資して算出。
- ・ファンドにベンチマークはありません。
- ・2010年は設定日（2010年2月24日）から年末までの収益率。
- ・2018年は年初から運用実績作成基準日までの収益率。

●ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。●ファンドの運用状況は、別途、委託会社ホームページで開示している場合があります。●グラフの縦軸の目盛りはファンドごとに異なる場合があります。

第2【管理及び運営】

3 資産管理等の概要

(3) 信託期間

< 訂正前 >

< 各コース >

平成36年12月25日までとします(平成22年2月24日設定)。

< マネープールファンド(年2回決算型) >

平成31年12月25日までとします(平成22年2月24日設定)。

なお、委託者は、信託期間満了前に、信託期間の延長が受益者に有利であると認めるときは、受託者と協議のうえ、信託期間を延長することができます。

< 訂正後 >

< 各コース >

2024年12月25日までとします(2010年2月24日設定)。

< マネープールファンド(年2回決算型) >

2019年12月25日までとします(2010年2月24日設定)。

なお、委託者は、信託期間満了前に、信託期間の延長が受益者に有利であると認めるときは、受託者と協議のうえ、信託期間を延長することができます。

第3【ファンドの経理状況】

野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型
 野村新エマージング債券投信（米ドルコース）毎月分配型
 野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型
 野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型
 野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型
 野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型
 野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型

(1)当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)(以下「財務諸表等規則」という。)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)(以下「投資信託財産計算規則」という。)に基づいて作成しております。なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2)当ファンドの計算期間は6ヶ月未満であるため、財務諸表は原則として6ヶ月毎に作成しております。

(3)当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当期(2017年12月26日から2018年6月25日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

野村新エマージング債券投信（円コース）年2回決算型
 野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型
 野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型
 野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型
 野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型
 野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型
 野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型
 野村新エマージング債券投信（マネーボールファンド）年2回決算型

(1)当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)(以下「財務諸表等規則」という。)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)(以下「投資信託財産計算規則」という。)に基づいて作成しております。なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2)当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第17期計算期間(2017年12月26日から2018年6月25日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

1 財務諸表

野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型

(1) 貸借対照表

(単位：円)

	前期 (2017年12月25日現在)	当期 (2018年 6月25日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	160,183,970	117,956,810
投資信託受益証券	8,865,294,905	7,089,785,852
親投資信託受益証券	1,003,046	1,002,947
未収入金	40,877,000	15,353,800
流動資産合計	9,067,358,921	7,224,099,409

	前期 (2017年12月25日現在)	当期 (2018年 6月25日現在)
資産合計	9,067,358,921	7,224,099,409
負債の部		
流動負債		
未払金	20,700,000	-
未払収益分配金	31,807,442	28,049,780
未払解約金	48,583,510	27,114,976
未払受託者報酬	224,677	201,007
未払委託者報酬	6,365,834	5,695,194
未払利息	190	255
その他未払費用	14,968	13,389
流動負債合計	107,696,621	61,074,601
負債合計	107,696,621	61,074,601
純資産の部		
元本等		
元本	10,602,480,928	9,349,926,847
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	1,642,818,628	2,186,902,039
(分配準備積立金)	364,744,294	365,005,521
元本等合計	8,959,662,300	7,163,024,808
純資産合計	8,959,662,300	7,163,024,808
負債純資産合計	9,067,358,921	7,224,099,409

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位:円)

	前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
営業収益		
受取配当金	278,715,880	266,874,520
有価証券売買等損益	98,442,385	835,949,052
営業収益合計	180,273,495	569,074,532
営業費用		
支払利息	32,488	33,431
受託者報酬	1,458,803	1,323,148
委託者報酬	41,332,739	37,489,142
その他費用	97,191	88,144
営業費用合計	42,921,221	38,933,865
営業利益又は営業損失()	137,352,274	608,008,397
経常利益又は経常損失()	137,352,274	608,008,397
当期純利益又は当期純損失()	137,352,274	608,008,397
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	1,257,815	6,646,826
期首剰余金又は期首欠損金()	1,570,790,515	1,642,818,628
剰余金増加額又は欠損金減少額	147,621,218	252,610,946
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	147,621,218	252,610,946
剰余金減少額又は欠損金増加額	113,124,516	16,624,620
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	113,124,516	16,624,620
分配金	242,619,274	178,708,166
期末剰余金又は期末欠損金()	1,642,818,628	2,186,902,039

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1.運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2.費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4.その他	当該財務諸表の特定期間は、2017年12月26日から2018年 6月25日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2017年12月25日現在	当期 2018年 6月25日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 10,602,480,928口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 9,349,926,847口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 1,642,818,628円	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 2,186,902,039円
3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.8451円 (10,000口当たり純資産額) (8,451円)	3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.7661円 (10,000口当たり純資産額) (7,661円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日																								
1.分配金の計算過程 2017年 6月27日から2017年 7月25日まで	1.分配金の計算過程 2017年12月26日から2018年 1月25日まで																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>40,260,564円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>1,849,891,320円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	40,260,564円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,849,891,320円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>39,176,748円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>1,847,513,216円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	39,176,748円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,847,513,216円
項目																									
費用控除後の配当等収益額	A	40,260,564円																							
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																							
収益調整金額	C	1,849,891,320円																							
項目																									
費用控除後の配当等収益額	A	39,176,748円																							
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																							
収益調整金額	C	1,847,513,216円																							

分配準備積立金額	D	395,227,483円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,285,379,367円
当ファンドの期末残存口数	F	10,694,402,701口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	2,136円
10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	42,777,610円

2017年 7月26日から2017年 8月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	43,111,898円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,831,820,884円
分配準備積立金額	D	384,529,759円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,259,462,541円
当ファンドの期末残存口数	F	10,564,838,818口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	2,138円
10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	42,259,355円

2017年 8月26日から2017年 9月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	40,359,689円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,799,488,958円
分配準備積立金額	D	378,769,804円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,218,618,451円
当ファンドの期末残存口数	F	10,377,256,334口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	2,137円
10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	41,509,025円

2017年 9月26日から2017年10月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	38,492,734円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,798,722,076円
分配準備積立金額	D	374,057,543円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,211,272,353円
当ファンドの期末残存口数	F	10,354,575,983口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	2,135円
10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	41,418,303円

2017年10月26日から2017年11月27日まで

分配準備積立金額	D	361,077,520円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,247,767,484円
当ファンドの期末残存口数	F	10,511,412,043口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	2,138円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	31,534,236円

2018年 1月26日から2018年 2月26日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	38,777,403円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,832,294,779円
分配準備積立金額	D	365,646,003円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,236,718,185円
当ファンドの期末残存口数	F	10,423,572,772口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	2,145円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	31,270,718円

2018年 2月27日から2018年 3月26日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	37,966,911円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,742,353,782円
分配準備積立金額	D	355,737,187円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,136,057,880円
当ファンドの期末残存口数	F	9,910,929,789口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	2,155円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	29,732,789円

2018年 3月27日から2018年 4月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	37,054,514円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,726,255,730円
分配準備積立金額	D	359,580,939円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,122,891,183円
当ファンドの期末残存口数	F	9,812,834,280口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	2,163円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	29,438,502円

2018年 4月26日から2018年 5月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	38,053,442円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,878,849,035円
分配準備積立金額	D	367,499,582円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,284,402,059円
当ファンドの期末残存口数	F	10,711,884,981口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,132円
10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	42,847,539円

2017年11月28日から2017年12月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	39,871,613円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,862,715,492円
分配準備積立金額	D	356,680,123円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,259,267,228円
当ファンドの期末残存口数	F	10,602,480,928口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,130円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	31,807,442円

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	36,385,924円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,682,755,672円
分配準備積立金額	D	357,527,299円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,076,668,895円
当ファンドの期末残存口数	F	9,560,713,735口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,172円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	28,682,141円

2018年 5月26日から2018年 6月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	35,607,125円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,645,862,874円
分配準備積立金額	D	357,448,176円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,038,918,175円
当ファンドの期末残存口数	F	9,349,926,847口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,180円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	28,049,780円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
<p>1.金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p>

<p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	同左
---	----

(2)金融商品の時価等に関する事項

<p>前期 2017年12月25日現在</p>	<p>当期 2018年 6月25日現在</p>
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

<p>前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日</p>	<p>当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日</p>
<p>市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。</p>	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

	前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
期首元本額	10,835,129,599円	期首元本額 10,602,480,928円
期中追加設定元本額	767,792,486円	期中追加設定元本額 92,408,185円
期中一部解約元本額	1,000,441,157円	期中一部解約元本額 1,344,962,266円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	30,224,913	182,638,032
親投資信託受益証券	0	0
合計	30,224,913	182,638,032

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2018年6月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2018年6月25日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	アライアンス・バーンスタイン・ ファンド - ノムラ・エマージ ング・マーケット・ボンド・ポート フォリオ - クラスJ JPシェア	1,038,188	7,089,785,852	
		小計	1,038,188	7,089,785,852	
		銘柄数：1 組入時価比率：99.0%		100.0%	

	合計			7,089,785,852	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	982,608	1,002,947	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.0%	982,608	1,002,947	0.0%
	合計			1,002,947	
	合計			7,090,788,799	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（円コース）年2回決算型

（1）貸借対照表

（単位：円）

	第16期 (2017年12月25日現在)	第17期 (2018年6月25日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	14,204,388	10,710,228
投資信託受益証券	937,877,665	654,880,613
親投資信託受益証券	1,003,046	1,002,947
流動資産合計	953,085,099	666,593,788
資産合計	953,085,099	666,593,788
負債の部		
流動負債		
未払金	700,000	-
未払収益分配金	664,873	501,247
未払受託者報酬	135,671	140,058
未払委託者報酬	3,844,056	3,968,244
未払利息	16	23
その他未払費用	8,989	9,275
流動負債合計	5,353,605	4,618,847
負債合計	5,353,605	4,618,847
純資産の部		
元本等		
元本	664,873,498	501,247,139
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	282,857,996	160,727,802
（分配準備積立金）	210,404,115	172,716,199
元本等合計	947,731,494	661,974,941
純資産合計	947,731,494	661,974,941
負債純資産合計	953,085,099	666,593,788

（2）損益及び剰余金計算書

	第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
営業収益		
受取配当金	25,613,960	27,655,080
有価証券売買等損益	11,964,175	90,545,651
営業収益合計	13,649,785	62,890,571
営業費用		
支払利息	3,584	3,324
受託者報酬	135,671	140,058
委託者報酬	3,844,056	3,968,244
その他費用	8,989	9,275
営業費用合計	3,992,300	4,120,901
営業利益又は営業損失（ ）	9,657,485	67,011,472
経常利益又は経常損失（ ）	9,657,485	67,011,472
当期純利益又は当期純損失（ ）	9,657,485	67,011,472
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	692,448	14,810,714
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	222,036,118	282,857,996
剰余金増加額又は欠損金減少額	79,256,635	8,746,676
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	79,256,635	8,746,676
剰余金減少額又は欠損金増加額	26,734,921	78,174,865
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	26,734,921	78,174,865
分配金	664,873	501,247
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	282,857,996	160,727,802

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2017年12月26日から2018年 6月25日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

第16期 2017年12月25日現在	第17期 2018年 6月25日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 664,873,498口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 501,247,139口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.4254円 (10,000口当たり純資産額) (14,254円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.3207円 (10,000口当たり純資産額) (13,207円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日																																																												
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>20,884,245円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>332,633,716円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>190,184,743円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>543,702,704円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>664,873,498口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>8,177円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>664,873円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	20,884,245円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	332,633,716円	分配準備積立金額	D	190,184,743円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	543,702,704円	当ファンドの期末残存口数	F	664,873,498口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,177円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	664,873円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>19,157,645円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>256,127,052円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>154,059,801円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>429,344,498円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>501,247,139口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>8,565円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>501,247円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	19,157,645円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	256,127,052円	分配準備積立金額	D	154,059,801円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	429,344,498円	当ファンドの期末残存口数	F	501,247,139口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,565円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	501,247円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	20,884,245円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	332,633,716円																																																											
分配準備積立金額	D	190,184,743円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	543,702,704円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	664,873,498口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,177円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	664,873円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	19,157,645円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	256,127,052円																																																											
分配準備積立金額	D	154,059,801円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	429,344,498円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	501,247,139口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,565円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	501,247円																																																											

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	1. 金融商品に対する取組方針 同左
2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク	2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク

<p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理</p> <p>市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理</p> <p>信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理</p> <p>流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>同左</p>
---	--

(2)金融商品の時価等に関する事項

第16期 2017年12月25日現在	第17期 2018年 6月25日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法</p> <p>投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>親投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>同左</p> <p>2. 時価の算定方法</p> <p>同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日

市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左
---	----

(その他の注記)

1 元本の移動

	第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
期首元本額	548,771,093円	期首元本額 664,873,498円
期中追加設定元本額	182,264,384円	期中追加設定元本額 21,936,226円
期中一部解約元本額	66,161,979円	期中一部解約元本額 185,562,585円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	11,646,694	70,668,351
親投資信託受益証券	0	99
合計	11,646,694	70,668,450

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2018年6月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2018年6月25日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
----	----	----	------	-----	----

投資信託受益証券	日本円	アライアンス・バースタイン・ファンド - ノムラ・エマーシング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ JPシェア	95,897	654,880,613	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.9%	95,897	654,880,613	99.8%
	合計			654,880,613	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	982,608	1,002,947	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.2%	982,608	1,002,947	0.2%
	合計			1,002,947	
合計				655,883,560	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村新エマーシング債券投信（米ドルコース）毎月分配型

（1）貸借対照表

（単位：円）

	前期 (2017年12月25日現在)	当期 (2018年 6月25日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	41,464,104	36,209,353
投資信託受益証券	2,237,483,262	2,124,083,385
親投資信託受益証券	100,304	100,295
未収入金	92,621,300	199,400
流動資産合計	2,371,668,970	2,160,592,433
資産合計	2,371,668,970	2,160,592,433
負債の部		
流動負債		
未払金	-	200,000
未払収益分配金	11,953,161	12,899,681
未払解約金	97,500,177	-
未払受託者報酬	58,549	59,922
未払委託者報酬	1,658,917	1,697,755
未払利息	49	78
その他未払費用	3,894	3,985
流動負債合計	111,174,747	14,861,421
負債合計	111,174,747	14,861,421
純資産の部		
元本等		
元本	1,992,193,586	2,149,946,986

	前期 (2017年12月25日現在)	当期 (2018年 6月25日現在)
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	268,300,637	4,215,974
（分配準備積立金）	94,953,034	87,190,667
元本等合計	2,260,494,223	2,145,731,012
純資産合計	2,260,494,223	2,145,731,012
負債純資産合計	2,371,668,970	2,160,592,433

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
営業収益		
受取配当金	94,400,740	87,270,470
有価証券売買等損益	13,805,518	277,362,986
営業収益合計	108,206,258	190,092,516
営業費用		
支払利息	9,775	14,646
受託者報酬	396,201	337,234
委託者報酬	11,225,500	9,554,768
その他費用	26,353	22,417
営業費用合計	11,657,829	9,929,065
営業利益又は営業損失（ ）	96,548,429	200,021,581
経常利益又は経常損失（ ）	96,548,429	200,021,581
当期純利益又は当期純損失（ ）	96,548,429	200,021,581
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	2,204,799	521,640
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	294,544,997	268,300,637
剰余金増加額又は欠損金減少額	13,249,417	19,415,321
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	13,249,417	19,415,321
剰余金減少額又は欠損金増加額	56,765,112	19,852,190
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	56,765,112	19,852,190
分配金	77,072,295	72,579,801
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	268,300,637	4,215,974

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。

3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2017年12月26日から2018年 6月25日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2017年12月25日現在	当期 2018年 6月25日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 1,992,193,586口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 2,149,946,986口
2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.1347円 (10,000口当たり純資産額) (11,347円)	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 4,215,974円 3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.9980円 (10,000口当たり純資産額) (9,980円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日																																																												
1. 分配金の計算過程 2017年 6月27日から2017年 7月25日まで	1. 分配金の計算過程 2017年12月26日から2018年 1月25日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>14,935,031円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>1,066,567,473円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>104,587,141円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>1,186,089,645円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>2,361,162,448口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>5,023円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>60円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>14,166,974円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	14,935,031円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,066,567,473円	分配準備積立金額	D	104,587,141円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,186,089,645円	当ファンドの期末残存口数	F	2,361,162,448口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,023円	10,000口当たり分配金額	H	60円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	14,166,974円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>12,008,988円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>853,336,656円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>89,655,029円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>955,000,673円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,882,678,526口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>5,072円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>60円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>11,296,071円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	12,008,988円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	853,336,656円	分配準備積立金額	D	89,655,029円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	955,000,673円	当ファンドの期末残存口数	F	1,882,678,526口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,072円	10,000口当たり分配金額	H	60円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	11,296,071円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	14,935,031円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	1,066,567,473円																																																											
分配準備積立金額	D	104,587,141円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,186,089,645円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	2,361,162,448口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,023円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	60円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	14,166,974円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	12,008,988円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	853,336,656円																																																											
分配準備積立金額	D	89,655,029円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	955,000,673円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	1,882,678,526口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,072円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	60円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	11,296,071円																																																											
2017年 7月26日から2017年 8月25日まで	2018年 1月26日から2018年 2月26日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>13,728,480円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	13,728,480円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>11,934,121円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	11,934,121円																																																
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	13,728,480円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	11,934,121円																																																											

費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	973,372,245円
分配準備積立金額	D	96,102,121円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,083,202,846円
当ファンドの期末残存口数	F	2,153,291,754口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	5,030円
10,000口当たり分配金額	H	60円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	12,919,750円

2017年 8月26日から2017年 9月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	15,079,865円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	961,175,007円
分配準備積立金額	D	95,650,577円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,071,905,449円
当ファンドの期末残存口数	F	2,126,050,340口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	5,041円
10,000口当たり分配金額	H	60円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	12,756,302円

2017年 9月26日から2017年10月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	14,629,148円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	956,645,779円
分配準備積立金額	D	96,668,722円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,067,943,649円
当ファンドの期末残存口数	F	2,114,008,517口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	5,051円
10,000口当たり分配金額	H	60円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	12,684,051円

2017年10月26日から2017年11月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	13,195,090円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	950,501,583円
分配準備積立金額	D	97,240,204円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,060,936,877円
当ファンドの期末残存口数	F	2,098,676,304口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	5,055円

費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	844,561,480円
分配準備積立金額	D	89,404,190円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	945,899,791円
当ファンドの期末残存口数	F	1,863,122,090口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	5,076円
10,000口当たり分配金額	H	60円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	11,178,732円

2018年 2月27日から2018年 3月26日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	12,275,431円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	850,214,233円
分配準備積立金額	D	89,641,128円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	952,130,792円
当ファンドの期末残存口数	F	1,873,287,305口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	5,082円
10,000口当たり分配金額	H	60円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	11,239,723円

2018年 3月27日から2018年 4月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	13,161,352円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	991,887,144円
分配準備積立金額	D	87,551,879円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,092,600,375円
当ファンドの期末残存口数	F	2,144,805,512口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	5,094円
10,000口当たり分配金額	H	60円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	12,868,833円

2018年 4月26日から2018年 5月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	13,960,402円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,012,331,196円
分配準備積立金額	D	86,848,015円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,113,139,613円
当ファンドの期末残存口数	F	2,182,793,612口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	5,099円

10,000口当たり分配金額	H	60円
収益分配金金額	$I=F \times H / 10,000$	12,592,057円

2017年11月28日から2017年12月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	13,957,542円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	902,495,697円
分配準備積立金額	D	92,948,653円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	1,009,401,892円
当ファンドの期末残存口数	F	1,992,193,586口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	5,066円
10,000口当たり分配金額	H	60円
収益分配金金額	$I=F \times H / 10,000$	11,953,161円

10,000口当たり分配金額	H	60円
収益分配金金額	$I=F \times H / 10,000$	13,096,761円

2018年 5月26日から2018年 6月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	13,977,738円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	997,495,510円
分配準備積立金額	D	86,112,610円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	1,097,585,858円
当ファンドの期末残存口数	F	2,149,946,986口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	5,105円
10,000口当たり分配金額	H	60円
収益分配金金額	$I=F \times H / 10,000$	12,899,681円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p>

<p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	同左
---	----

(2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2017年12月25日現在	当期 2018年 6月25日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日		当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日	
期首元本額	2,358,617,751円	期首元本額	1,992,193,586円
期中追加設定元本額	96,486,708円	期中追加設定元本額	446,920,757円
期中一部解約元本額	462,910,873円	期中一部解約元本額	289,167,357円

2 有価証券関係 売買目的有価証券

種類	前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	25,129,393	39,763,848
親投資信託受益証券	0	0
合計	25,129,393	39,763,848

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2018年6月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2018年6月25日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	アライアンス・バーンスタイン・ ファンド - ノムラ・エマージ ング・マーケット・ボンド・ポート フォリオ - クラスJ USシェア	224,985	2,124,083,385	
		小計	224,985	2,124,083,385	
		銘柄数：1 組入時価比率：99.0%		100.0%	

	合計			2,124,083,385
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	98,261	100,295
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.0%	98,261	100,295 0.0%
	合計			100,295
	合計			2,124,183,680

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型

(1) 貸借対照表

(単位：円)

	第16期 (2017年12月25日現在)	第17期 (2018年6月25日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	11,721,348	12,002,786
投資信託受益証券	773,102,217	733,763,961
親投資信託受益証券	100,304	100,295
流動資産合計	784,923,869	745,867,042
資産合計	784,923,869	745,867,042
負債の部		
流動負債		
未払金	100,000	1,000,000
未払収益分配金	400,478	417,670
未払受託者報酬	127,018	121,342
未払委託者報酬	3,598,817	3,437,907
未払利息	13	26
その他未払費用	8,399	8,025
流動負債合計	4,234,725	4,984,970
負債合計	4,234,725	4,984,970
純資産の部		
元本等		
元本	400,478,815	417,670,369
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	380,210,329	323,211,703
(分配準備積立金)	226,329,580	249,277,691
元本等合計	780,689,144	740,882,072
純資産合計	780,689,144	740,882,072
負債純資産合計	784,923,869	745,867,042

(2) 損益及び剰余金計算書

	第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
営業収益		
受取配当金	30,383,150	31,479,910
有価証券売買等損益	5,360,477	98,382,665
営業収益合計	35,743,627	66,902,755
営業費用		
支払利息	2,475	2,904
受託者報酬	127,018	121,342
委託者報酬	3,598,817	3,437,907
その他費用	8,399	8,025
営業費用合計	3,736,709	3,570,178
営業利益又は営業損失（ ）	32,006,918	70,472,933
経常利益又は経常損失（ ）	32,006,918	70,472,933
当期純利益又は当期純損失（ ）	32,006,918	70,472,933
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	1,986,126	979,949
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	368,040,921	380,210,329
剰余金増加額又は欠損金減少額	15,266,029	20,264,198
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	15,266,029	20,264,198
剰余金減少額又は欠損金増加額	32,716,935	7,352,170
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	32,716,935	7,352,170
分配金	400,478	417,670
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	380,210,329	323,211,703

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2017年12月26日から2018年 6月25日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

第16期 2017年12月25日現在	第17期 2018年 6月25日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 400,478,815口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 417,670,369口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.9494円 (10,000口当たり純資産額) (19,494円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.7738円 (10,000口当たり純資産額) (17,738円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日																																																												
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>25,877,724円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>213,302,602円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>200,852,334円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>440,032,660円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>400,478,815口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>10,987円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>400,478円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	25,877,724円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	213,302,602円	分配準備積立金額	D	200,852,334円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	440,032,660円	当ファンドの期末残存口数	F	400,478,815口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	10,987円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	400,478円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>27,615,475円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>237,187,712円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>222,079,886円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>486,883,073円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>417,670,369口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>11,657円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>417,670円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	27,615,475円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	237,187,712円	分配準備積立金額	D	222,079,886円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	486,883,073円	当ファンドの期末残存口数	F	417,670,369口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	11,657円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	417,670円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	25,877,724円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	213,302,602円																																																											
分配準備積立金額	D	200,852,334円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	440,032,660円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	400,478,815口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	10,987円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	400,478円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	27,615,475円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	237,187,712円																																																											
分配準備積立金額	D	222,079,886円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	486,883,073円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	417,670,369口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	11,657円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	417,670円																																																											

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	1. 金融商品に対する取組方針 同左
2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク	2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク

<p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理</p> <p>市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理</p> <p>信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理</p> <p>流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>同左</p>
---	--

(2)金融商品の時価等に関する事項

第16期 2017年12月25日現在	第17期 2018年 6月25日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法</p> <p>投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>親投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>同左</p> <p>2. 時価の算定方法</p> <p>同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日

市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左
---	----

(その他の注記)

1 元本の移動

	第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
期首元本額	421,418,242円	期首元本額 400,478,815円
期中追加設定元本額	16,726,229円	期中追加設定元本額 25,009,910円
期中一部解約元本額	37,665,656円	期中一部解約元本額 7,818,356円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	4,816,578	97,031,710
親投資信託受益証券	0	9
合計	4,816,578	97,031,719

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2018年6月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2018年6月25日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
----	----	----	------	-----	----

投資信託受益証券	日本円	アライアンス・バースタイン・ファンド - ノムラ・エマーシング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ USシェア	77,721	733,763,961	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：99.0%	77,721	733,763,961	100.0%
	合計			733,763,961	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	98,261	100,295	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.0%	98,261	100,295	0.0%
	合計			100,295	
合計				733,864,256	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村新エマーシング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型

（1）貸借対照表

（単位：円）

	前期 (2017年12月25日現在)	当期 (2018年 6月25日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	62,853,015	50,004,578
投資信託受益証券	3,860,870,608	3,142,579,114
親投資信託受益証券	1,003,045	1,002,946
未収入金	9,970,000	4,885,300
流動資産合計	3,934,696,668	3,198,471,938
資産合計	3,934,696,668	3,198,471,938
負債の部		
流動負債		
未払金	-	500,000
未払収益分配金	14,504,311	13,798,686
未払解約金	16,692,061	1,762,068
未払受託者報酬	96,312	89,989
未払委託者報酬	2,728,886	2,549,653
未払利息	74	108
その他未払費用	6,411	5,989
流動負債合計	34,028,055	18,706,493
負債合計	34,028,055	18,706,493
純資産の部		
元本等		
元本	4,834,770,404	4,599,562,295

	前期 (2017年12月25日現在)	当期 (2018年 6月25日現在)
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	934,101,791	1,419,796,850
(分配準備積立金)	112,470,575	133,084,496
元本等合計	3,900,668,613	3,179,765,445
純資産合計	3,900,668,613	3,179,765,445
負債純資産合計	3,934,696,668	3,198,471,938

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位:円)

	前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
営業収益		
受取配当金	134,898,050	128,752,050
有価証券売買等損益	148,843,310	571,655,993
営業収益合計	283,741,360	442,903,943
営業費用		
支払利息	14,663	14,656
受託者報酬	652,756	575,656
委託者報酬	18,494,718	16,310,089
その他費用	43,458	38,318
営業費用合計	19,205,595	16,938,719
営業利益又は営業損失()	264,535,765	459,842,662
経常利益又は経常損失()	264,535,765	459,842,662
当期純利益又は当期純損失()	264,535,765	459,842,662
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	4,121,851	1,830,848
期首剰余金又は期首欠損金()	1,185,540,675	934,101,791
剰余金増加額又は欠損金減少額	139,893,025	98,551,770
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	139,893,025	98,551,770
剰余金減少額又は欠損金増加額	59,696,951	41,419,446
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	59,696,951	41,419,446
分配金	89,171,104	84,815,569
期末剰余金又は期末欠損金()	934,101,791	1,419,796,850

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1.運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2.費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。

	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補 足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2017年12月26日から2018年 6月25日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2017年12月25日現在	当期 2018年 6月25日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 4,834,770,404口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 4,599,562,295口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 934,101,791円	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 1,419,796,850円
3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.8068円 (10,000口当たり純資産額) (8,068円)	3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.6913円 (10,000口当たり純資産額) (6,913円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日																																																												
1. 分配金の計算過程 2017年 6月27日から2017年 7月25日まで	1. 分配金の計算過程 2017年12月26日から2018年 1月25日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>22,662,781円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>1,633,066,283円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>89,863,699円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>1,745,592,763円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>5,102,630,948口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>3,420円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>30円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>15,307,892円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	22,662,781円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,633,066,283円	分配準備積立金額	D	89,863,699円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,745,592,763円	当ファンドの期末残存口数	F	5,102,630,948口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,420円	10,000口当たり分配金額	H	30円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	15,307,892円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>20,164,179円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>1,536,106,591円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>111,014,484円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>1,667,285,254円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>4,778,304,058口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>3,489円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>30円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>14,334,912円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	20,164,179円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,536,106,591円	分配準備積立金額	D	111,014,484円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,667,285,254円	当ファンドの期末残存口数	F	4,778,304,058口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,489円	10,000口当たり分配金額	H	30円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	14,334,912円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	22,662,781円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	1,633,066,283円																																																											
分配準備積立金額	D	89,863,699円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,745,592,763円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	5,102,630,948口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,420円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	30円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	15,307,892円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	20,164,179円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	1,536,106,591円																																																											
分配準備積立金額	D	111,014,484円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,667,285,254円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	4,778,304,058口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,489円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	30円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	14,334,912円																																																											
2017年 7月26日から2017年 8月25日まで	2018年 1月26日から2018年 2月26日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>19,269,404円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	19,269,404円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>18,342,319円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	18,342,319円																																																
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	19,269,404円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	18,342,319円																																																											

費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,606,352,625円
分配準備積立金額	D	94,959,009円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,720,581,038円
当ファンドの期末残存口数	F	5,016,352,123口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,429円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	15,049,056円

2017年 8月26日から2017年 9月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	21,856,781円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,606,052,804円
分配準備積立金額	D	97,715,875円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,725,625,460円
当ファンドの期末残存口数	F	5,010,166,482口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,444円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	15,030,499円

2017年 9月26日から2017年10月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	18,860,107円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,574,091,856円
分配準備積立金額	D	101,476,336円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,694,428,299円
当ファンドの期末残存口数	F	4,906,200,712口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,453円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	14,718,602円

2017年10月26日から2017年11月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	18,472,496円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,557,880,606円
分配準備積立金額	D	104,076,496円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,680,429,598円
当ファンドの期末残存口数	F	4,853,581,614口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,462円

費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,520,946,822円
分配準備積立金額	D	115,714,086円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,655,003,227円
当ファンドの期末残存口数	F	4,730,905,862口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,498円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	14,192,717円

2018年 2月27日から2018年 3月26日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	18,780,047円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,536,721,332円
分配準備積立金額	D	118,493,580円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,673,994,959円
当ファンドの期末残存口数	F	4,771,266,561口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,508円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	14,313,799円

2018年 3月27日から2018年 4月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	20,766,465円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,524,459,131円
分配準備積立金額	D	121,486,157円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,666,711,753円
当ファンドの期末残存口数	F	4,731,406,899口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,522円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	14,194,220円

2018年 4月26日から2018年 5月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	18,595,812円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,501,682,703円
分配準備積立金額	D	126,185,018円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,646,463,533円
当ファンドの期末残存口数	F	4,660,411,850口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,532円

10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金金額	$I=F \times H / 10,000$	14,560,744円

2017年11月28日から2017年12月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	21,310,089円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,554,000,971円
分配準備積立金額	D	105,664,797円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	1,680,975,857円
当ファンドの期末残存口数	F	4,834,770,404口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	3,476円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金金額	$I=F \times H / 10,000$	14,504,311円

10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金金額	$I=F \times H / 10,000$	13,981,235円

2018年 5月26日から2018年 6月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	18,293,397円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,482,773,149円
分配準備積立金額	D	128,589,785円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	1,629,656,331円
当ファンドの期末残存口数	F	4,599,562,295口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	3,543円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金金額	$I=F \times H / 10,000$	13,798,686円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
<p>1.金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p>

<p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	同左
---	----

(2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2017年12月25日現在	当期 2018年 6月25日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

	前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
期首元本額	5,236,778,679円	期首元本額 4,834,770,404円
期中追加設定元本額	312,804,921円	期中追加設定元本額 161,518,297円
期中一部解約元本額	714,813,196円	期中一部解約元本額 396,726,406円

2 有価証券関係 売買目的有価証券

種類	前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	96,884,926	117,826,784
親投資信託受益証券	0	0
合計	96,884,926	117,826,784

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2018年6月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2018年6月25日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	アライアンス・バーンスタイン・ ファンド - ノムラ・エマージ ング・マーケット・ボンド・ポート フォリオ - クラスJ AUシェア	419,626	3,142,579,114	
		小計	419,626	3,142,579,114	
		銘柄数：1 組入時価比率：98.8%		100.0%	

	合計			3,142,579,114
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	982,607	1,002,946
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.0%	982,607	1,002,946 0.0%
	合計			1,002,946
	合計			3,143,582,060

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信(豪ドルコース)年2回決算型

(1) 貸借対照表

(単位：円)

	第16期 (2017年12月25日現在)	第17期 (2018年6月25日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	7,623,516	6,988,519
投資信託受益証券	509,083,032	443,371,267
親投資信託受益証券	100,303	100,293
未収入金	-	99,700
流動資産合計	516,806,851	450,559,779
資産合計	516,806,851	450,559,779
負債の部		
流動負債		
未払金	300,000	100,000
未払収益分配金	259,574	257,824
未払解約金	-	139,897
未払受託者報酬	74,110	79,474
未払委託者報酬	2,099,694	2,251,852
未払利息	9	15
その他未払費用	4,887	5,238
流動負債合計	2,738,274	2,834,300
負債合計	2,738,274	2,834,300
純資産の部		
元本等		
元本	259,574,664	257,824,486
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	254,493,913	189,900,993
(分配準備積立金)	161,261,222	162,715,203
元本等合計	514,068,577	447,725,479
純資産合計	514,068,577	447,725,479
負債純資産合計	516,806,851	450,559,779

(2) 損益及び剰余金計算書

	第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
営業収益		
受取配当金	15,400,550	17,880,900
有価証券売買等損益	12,334,580	79,937,775
営業収益合計	27,735,130	62,056,875
営業費用		
支払利息	2,020	2,191
受託者報酬	74,110	79,474
委託者報酬	2,099,694	2,251,852
その他費用	4,887	5,238
営業費用合計	2,180,711	2,338,755
営業利益又は営業損失()	25,554,419	64,395,630
経常利益又は経常損失()	25,554,419	64,395,630
当期純利益又は当期純損失()	25,554,419	64,395,630
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	1,056,200	2,753,070
期首剰余金又は期首欠損金()	178,309,020	254,493,913
剰余金増加額又は欠損金減少額	63,976,836	19,458,877
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	63,976,836	19,458,877
剰余金減少額又は欠損金増加額	12,030,588	22,151,413
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	12,030,588	22,151,413
分配金	259,574	257,824
期末剰余金又は期末欠損金()	254,493,913	189,900,993

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2017年12月26日から2018年 6月25日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

第16期 2017年12月25日現在	第17期 2018年 6月25日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 259,574,664口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 257,824,486口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.9804円 (10,000口当たり純資産額) (19,804円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.7366円 (10,000口当たり純資産額) (17,366円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日																																																												
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>13,787,854円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>204,042,103円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>147,732,942円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>365,562,899円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>259,574,664口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>14,083円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>259,574円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	13,787,854円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	204,042,103円	分配準備積立金額	D	147,732,942円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	365,562,899円	当ファンドの期末残存口数	F	259,574,664口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	14,083円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	259,574円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>14,893,888円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>215,157,018円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>148,079,139円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>378,130,045円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>257,824,486口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>14,666円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>257,824円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	14,893,888円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	215,157,018円	分配準備積立金額	D	148,079,139円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	378,130,045円	当ファンドの期末残存口数	F	257,824,486口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	14,666円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	257,824円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	13,787,854円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	204,042,103円																																																											
分配準備積立金額	D	147,732,942円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	365,562,899円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	259,574,664口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	14,083円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	259,574円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	14,893,888円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	215,157,018円																																																											
分配準備積立金額	D	148,079,139円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	378,130,045円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	257,824,486口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	14,666円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	257,824円																																																											

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	1. 金融商品に対する取組方針 同左
2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク	2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク

<p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理</p> <p>市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理</p> <p>信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理</p> <p>流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>同左</p>
---	--

(2)金融商品の時価等に関する事項

第16期 2017年12月25日現在	第17期 2018年 6月25日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法</p> <p>投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>親投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>同左</p> <p>2. 時価の算定方法</p> <p>同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日

市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左
---	----

(その他の注記)

1 元本の移動

	第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
期首元本額	207,792,175円	期首元本額 259,574,664円
期中追加設定元本額	65,593,947円	期中追加設定元本額 20,995,166円
期中一部解約元本額	13,811,458円	期中一部解約元本額 22,745,344円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	11,714,163	76,419,824
親投資信託受益証券	0	10
合計	11,714,163	76,419,834

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2018年6月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2018年6月25日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
----	----	----	------	-----	----

投資信託受益証券	日本円	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマーシング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ AUシェア	59,203	443,371,267	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：99.0%	59,203	443,371,267	100.0%
	合計			443,371,267	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	98,260	100,293	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.0%	98,260	100,293	0.0%
	合計			100,293	
合計				443,471,560	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村新エマーシング債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

（1）貸借対照表

（単位：円）

	前期 (2017年12月25日現在)	当期 (2018年 6月25日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	315,266,957	244,381,884
投資信託受益証券	15,747,675,075	11,287,246,040
親投資信託受益証券	1,003,046	1,002,947
未収入金	9,970,000	11,764,600
流動資産合計	16,073,915,078	11,544,395,471
資産合計	16,073,915,078	11,544,395,471
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	116,495,883	107,441,303
未払解約金	29,694,823	21,127,586
未払受託者報酬	400,715	323,137
未払委託者報酬	11,353,595	9,155,454
未払利息	375	529
その他未払費用	26,705	21,533
流動負債合計	157,972,096	138,069,542
負債合計	157,972,096	138,069,542
純資産の部		
元本等		
元本	29,123,970,923	26,860,325,924
剰余金		

	前期 (2017年12月25日現在)	当期 (2018年 6月25日現在)
期末剰余金又は期末欠損金()	13,208,027,941	15,453,999,995
(分配準備積立金)	2,157,740,536	2,201,569,139
元本等合計	15,915,942,982	11,406,325,929
純資産合計	15,915,942,982	11,406,325,929
負債純資産合計	16,073,915,078	11,544,395,471

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位 : 円)

	前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
営業収益		
受取配当金	1,556,916,820	1,009,563,800
有価証券売買等損益	316,097,160	3,663,314,934
営業収益合計	1,240,819,660	2,653,751,134
営業費用		
支払利息	69,661	67,461
受託者報酬	2,725,642	2,269,250
委託者報酬	77,226,506	64,295,241
その他費用	181,645	151,223
営業費用合計	80,203,454	66,783,175
営業利益又は営業損失()	1,160,616,206	2,720,534,309
経常利益又は経常損失()	1,160,616,206	2,720,534,309
当期純利益又は当期純損失()	1,160,616,206	2,720,534,309
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	10,661,389	22,774,174
期首剰余金又は期首欠損金()	14,131,515,390	13,208,027,941
剰余金増加額又は欠損金減少額	1,407,452,294	1,508,010,251
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	1,407,452,294	1,508,010,251
剰余金減少額又は欠損金増加額	774,888,100	387,880,431
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	774,888,100	387,880,431
分配金	859,031,562	668,341,739
期末剰余金又は期末欠損金()	13,208,027,941	15,453,999,995

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益

3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	約定日基準で計上しております。 金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2017年12月26日から2018年6月25日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2017年12月25日現在	当期 2018年6月25日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 29,123,970,923口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 26,860,325,924口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 13,208,027,941円	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 15,453,999,995円
3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.5465円 (10,000口当たり純資産額) (5,465円)	3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.4247円 (10,000口当たり純資産額) (4,247円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2017年6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年6月25日																																																												
1. 分配金の計算過程 2017年6月27日から2017年7月25日まで	1. 分配金の計算過程 2017年12月26日から2018年1月25日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>273,685,623円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>5,708,986,480円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>1,709,538,393円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>7,692,210,496円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>30,189,535,227口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F×10,000</td> <td>2,547円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>50円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F×H/10,000</td> <td>150,947,676円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	273,685,623円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	5,708,986,480円	分配準備積立金額	D	1,709,538,393円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	7,692,210,496円	当ファンドの期末残存口数	F	30,189,535,227口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	2,547円	10,000口当たり分配金額	H	50円	収益分配金金額	I=F×H/10,000	150,947,676円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>167,415,905円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>5,595,569,508円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>2,134,789,534円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>7,897,774,947円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>28,932,725,989口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F×10,000</td> <td>2,729円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>40円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F×H/10,000</td> <td>115,730,903円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	167,415,905円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	5,595,569,508円	分配準備積立金額	D	2,134,789,534円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	7,897,774,947円	当ファンドの期末残存口数	F	28,932,725,989口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	2,729円	10,000口当たり分配金額	H	40円	収益分配金金額	I=F×H/10,000	115,730,903円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	273,685,623円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	5,708,986,480円																																																											
分配準備積立金額	D	1,709,538,393円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	7,692,210,496円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	30,189,535,227口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	2,547円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	50円																																																											
収益分配金金額	I=F×H/10,000	150,947,676円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	167,415,905円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	5,595,569,508円																																																											
分配準備積立金額	D	2,134,789,534円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	7,897,774,947円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	28,932,725,989口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	2,729円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	40円																																																											
収益分配金金額	I=F×H/10,000	115,730,903円																																																											
2017年7月26日から2017年8月25日まで	2018年1月26日から2018年2月26日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>260,246,199円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	260,246,199円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>156,959,387円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	156,959,387円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																										
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	260,246,199円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	156,959,387円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											

収益調整金額	C	5,666,044,765円
分配準備積立金額	D	1,794,058,996円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	7,720,349,960円
当ファンドの期末残存口数	F	29,854,309,496口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,585円
10,000口当たり分配金額	H	50円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	149,271,547円

2017年 8月26日から2017年 9月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	269,006,332円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	5,678,957,547円
分配準備積立金額	D	1,876,683,093円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	7,824,646,972円
当ファンドの期末残存口数	F	29,783,699,621口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,627円
10,000口当たり分配金額	H	50円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	148,918,498円

2017年 9月26日から2017年10月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	260,994,176円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	5,658,532,982円
分配準備積立金額	D	1,952,514,093円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	7,872,041,251円
当ファンドの期末残存口数	F	29,522,295,245口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,666円
10,000口当たり分配金額	H	50円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	147,611,476円

2017年10月26日から2017年11月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	260,508,193円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	5,602,751,107円
分配準備積立金額	D	2,027,256,703円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	7,890,516,003円
当ファンドの期末残存口数	F	29,157,296,535口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,706円
10,000口当たり分配金額	H	50円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	145,786,482円

収益調整金額	C	5,506,058,090円
分配準備積立金額	D	2,142,389,650円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	7,805,407,127円
当ファンドの期末残存口数	F	28,432,516,111口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,745円
10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	113,730,064円

2018年 2月27日から2018年 3月26日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	156,832,624円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	5,414,474,090円
分配準備積立金額	D	2,141,067,927円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	7,712,374,641円
当ファンドの期末残存口数	F	27,926,101,328口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,761円
10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	111,704,405円

2018年 3月27日から2018年 4月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	154,573,476円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	5,385,418,049円
分配準備積立金額	D	2,143,315,441円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	7,683,306,966円
当ファンドの期末残存口数	F	27,655,965,196口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,778円
10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	110,623,860円

2018年 4月26日から2018年 5月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	154,408,731円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	5,322,016,321円
分配準備積立金額	D	2,148,019,594円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	7,624,444,646円
当ファンドの期末残存口数	F	27,277,801,214口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,795円
10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	109,111,204円

2017年11月28日から2017年12月25日まで			2018年 5月26日から2018年 6月25日まで		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	159,473,540円	費用控除後の配当等収益額	A	153,379,848円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	5,623,239,580円	収益調整金額	C	5,245,323,440円
分配準備積立金額	D	2,114,762,879円	分配準備積立金額	D	2,155,630,594円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	7,897,475,999円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	7,554,333,882円
当ファンドの期末残存口数	F	29,123,970,923口	当ファンドの期末残存口数	F	26,860,325,924口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,711円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,812円
10,000口当たり分配金額	H	40円	10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	116,495,883円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	107,441,303円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理</p> <p>市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理</p> <p>信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理</p> <p>流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2017年12月25日現在	当期 2018年 6月25日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
期首元本額 30,560,742,575円	期首元本額 29,123,970,923円
期中追加設定元本額 1,796,030,900円	期中追加設定元本額 784,317,874円
期中一部解約元本額 3,232,802,552円	期中一部解約元本額 3,047,962,873円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日

	損益に含まれた評価差額(円)	損益に含まれた評価差額(円)
投資信託受益証券	316,478,028	685,147,605
親投資信託受益証券	0	0
合計	316,478,028	685,147,605

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2018年6月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2018年6月25日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	アライアンス・パースタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ BRシェア	3,269,770	11,287,246,040	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 99.0%	3,269,770	11,287,246,040 100.0%	
	合計			11,287,246,040	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	982,608	1,002,947	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 0.0%	982,608	1,002,947 0.0%	
	合計			1,002,947	
合計				11,288,248,987	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

（1）貸借対照表

（単位：円）

	第16期 (2017年12月25日現在)	第17期 (2018年6月25日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	41,298,300	19,458,420
投資信託受益証券	2,919,917,070	1,171,287,764
親投資信託受益証券	1,003,046	1,002,947
未収入金	8,374,800	2,093,700
流動資産合計	2,970,593,216	1,193,842,831
資産合計	2,970,593,216	1,193,842,831
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	1,555,621	763,015
未払解約金	1,093,291	2,273,470
未払受託者報酬	350,599	254,407
未払委託者報酬	9,933,531	7,208,121
未払利息	49	42
その他未払費用	23,310	16,896
流動負債合計	12,956,401	10,515,951
負債合計	12,956,401	10,515,951
純資産の部		
元本等		
元本	1,555,621,470	763,015,337
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	1,402,015,345	420,311,543
（分配準備積立金）	721,680,960	437,553,205
元本等合計	2,957,636,815	1,183,326,880
純資産合計	2,957,636,815	1,183,326,880
負債純資産合計	2,970,593,216	1,193,842,831

（2）損益及び剰余金計算書

（単位：円）

	第16期 自 2017年6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年6月25日
営業収益		
受取配当金	191,523,740	115,803,300
有価証券売買等損益	139,158,547	352,926,705
営業収益合計	52,365,193	237,123,405
営業費用		
支払利息	13,860	9,562
受託者報酬	350,599	254,407
委託者報酬	9,933,531	7,208,121
その他費用	23,310	16,896
営業費用合計	10,321,300	7,488,986
営業利益又は営業損失（ ）	42,043,893	244,612,391
経常利益又は経常損失（ ）	42,043,893	244,612,391
当期純利益又は当期純損失（ ）	42,043,893	244,612,391
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	14,483,104	23,196,780

	第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
期首剰余金又は期首欠損金()	609,563,740	1,402,015,345
剰余金増加額又は欠損金減少額	892,386,537	16,944,865
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	892,386,537	16,944,865
剰余金減少額又は欠損金増加額	125,940,100	730,076,481
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	125,940,100	730,076,481
分配金	1,555,621	763,015
期末剰余金又は期末欠損金()	1,402,015,345	420,311,543

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2017年12月26日から2018年 6月25日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

第16期 2017年12月25日現在	第17期 2018年 6月25日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 1,555,621,470口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 763,015,337口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.9013円 (10,000口当たり純資産額) (19,013円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.5509円 (10,000口当たり純資産額) (15,509円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日			第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日		
1. 分配金の計算過程			1. 分配金の計算過程		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	172,963,733円	費用控除後の配当等収益額	A	90,139,628円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	2,333,315,303円	収益調整金額	C	1,154,571,085円
分配準備積立金額	D	550,272,848円	分配準備積立金額	D	348,176,592円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,056,551,884円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,592,887,305円
当ファンドの期末残存口数	F	1,555,621,470口	当ファンドの期末残存口数	F	763,015,337口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	19,648円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	20,876円
10,000口当たり分配金額	H	10円	10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,555,621円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	763,015円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日		第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日	
1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。		1. 金融商品に対する取組方針 同左	
2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。		2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左	
3. 金融商品に係るリスク管理体制		3. 金融商品に係るリスク管理体制	

<p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	同左
---	----

(2)金融商品の時価等に関する事項

第16期 2017年12月25日現在	第17期 2018年 6月25日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

	第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
期首元本額	789,326,252円	期首元本額 1,555,621,470円
期中追加設定元本額	920,400,718円	期中追加設定元本額 21,036,188円
期中一部解約元本額	154,105,500円	期中一部解約元本額 813,642,321円

2 有価証券関係 売買目的有価証券

種類	第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	142,899,263	357,948,526
親投資信託受益証券	0	99
合計	142,899,263	357,948,625

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2018年6月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2018年6月25日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	アライアンス・バーンスタイン・ ファンド - ノムラ・エマージン グ・マーケット・ボンド・ポート フォリオ - クラスJ BRシェア	339,307	1,171,287,764	
		小計	339,307	1,171,287,764	
		銘柄数：1 組入時価比率：99.0%		99.9%	

	合計			1,171,287,764	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	982,608	1,002,947	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.1%	982,608	1,002,947	0.1%
	合計			1,002,947	
	合計			1,172,290,711	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信(南アフリカランドコース)毎月分配型

(1) 貸借対照表

(単位：円)

	前期 (2017年12月25日現在)	当期 (2018年6月25日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	5,370,047	2,820,814
投資信託受益証券	328,726,800	157,963,608
親投資信託受益証券	100,304	100,295
未収入金	1,495,500	-
流動資産合計	335,692,651	160,884,717
資産合計	335,692,651	160,884,717
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	1,864,375	1,059,562
未払解約金	1,414,130	-
未払受託者報酬	7,789	4,602
未払委託者報酬	220,688	130,417
未払利息	6	6
その他未払費用	510	298
流動負債合計	3,507,498	1,194,885
負債合計	3,507,498	1,194,885
純資産の部		
元本等		
元本	466,093,849	264,890,555
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	133,908,696	105,200,723
(分配準備積立金)	38,144,533	21,066,044
元本等合計	332,185,153	159,689,832
純資産合計	332,185,153	159,689,832
負債純資産合計	335,692,651	160,884,717

(2) 損益及び剰余金計算書

	前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
営業収益		
受取配当金	14,097,280	10,901,600
有価証券売買等損益	18,027,026	33,901,701
営業収益合計	32,124,306	23,000,101
営業費用		
支払利息	953	1,903
受託者報酬	50,958	40,048
委託者報酬	1,443,865	1,134,710
その他費用	3,333	2,608
営業費用合計	1,499,109	1,179,269
営業利益又は営業損失()	30,625,197	24,179,370
経常利益又は経常損失()	30,625,197	24,179,370
当期純利益又は当期純損失()	30,625,197	24,179,370
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	123,446	3,405,769
期首剰余金又は期首欠損金()	161,392,997	133,908,696
剰余金増加額又は欠損金減少額	9,763,900	68,479,933
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	9,763,900	68,479,933
剰余金減少額又は欠損金増加額	1,416,165	11,025,523
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	1,416,165	11,025,523
分配金	11,365,185	7,972,836
期末剰余金又は期末欠損金()	133,908,696	105,200,723

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2017年12月26日から2018年 6月25日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2017年12月25日現在	当期 2018年 6月25日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 466,093,849口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 264,890,555口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 133,908,696円	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 105,200,723円
3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.7127円 (10,000口当たり純資産額) (7,127円)	3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.6029円 (10,000口当たり純資産額) (6,029円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日																																																												
1. 分配金の計算過程 2017年 6月27日から2017年 7月25日まで	1. 分配金の計算過程 2017年12月26日から2018年 1月25日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>2,172,894円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>120,222,411円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>38,100,093円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>160,495,398円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>482,000,578口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>3,329円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>40円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>1,928,002円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	2,172,894円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	120,222,411円	分配準備積立金額	D	38,100,093円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	160,495,398円	当ファンドの期末残存口数	F	482,000,578口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,329円	10,000口当たり分配金額	H	40円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,928,002円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>2,220,339円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>115,539,606円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>37,789,927円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>155,549,872円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>461,906,379口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>3,367円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>40円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>1,847,625円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	2,220,339円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	115,539,606円	分配準備積立金額	D	37,789,927円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	155,549,872円	当ファンドの期末残存口数	F	461,906,379口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,367円	10,000口当たり分配金額	H	40円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,847,625円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	2,172,894円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	120,222,411円																																																											
分配準備積立金額	D	38,100,093円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	160,495,398円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	482,000,578口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,329円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	40円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,928,002円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	2,220,339円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	115,539,606円																																																											
分配準備積立金額	D	37,789,927円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	155,549,872円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	461,906,379口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,367円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	40円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,847,625円																																																											
2017年 7月26日から2017年 8月25日まで	2018年 1月26日から2018年 2月26日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>2,084,452円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>118,392,268円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>37,744,704円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>158,221,424円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>474,570,082口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>3,333円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>40円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>1,898,280円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	2,084,452円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	118,392,268円	分配準備積立金額	D	37,744,704円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	158,221,424円	当ファンドの期末残存口数	F	474,570,082口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,333円	10,000口当たり分配金額	H	40円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,898,280円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>2,038,158円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>120,128,573円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>36,136,777円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>158,303,508円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>469,446,502口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>3,372円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>40円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>1,877,786円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	2,038,158円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	120,128,573円	分配準備積立金額	D	36,136,777円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	158,303,508円	当ファンドの期末残存口数	F	469,446,502口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,372円	10,000口当たり分配金額	H	40円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,877,786円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	2,084,452円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	118,392,268円																																																											
分配準備積立金額	D	37,744,704円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	158,221,424円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	474,570,082口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,333円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	40円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,898,280円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	2,038,158円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	120,128,573円																																																											
分配準備積立金額	D	36,136,777円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	158,303,508円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	469,446,502口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,372円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	40円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,877,786円																																																											
2017年 8月26日から2017年 9月25日まで	2018年 2月27日から2018年 3月26日まで																																																												

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	2,279,210円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	118,433,237円
分配準備積立金額	D	37,832,511円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	158,544,958円
当ファンドの期末残存口数	F	474,389,294口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,342円
10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	1,897,557円

2017年 9月26日から2017年10月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	2,091,140円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	118,442,578円
分配準備積立金額	D	38,193,933円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	158,727,651円
当ファンドの期末残存口数	F	474,354,827口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,346円
10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	1,897,419円

2017年10月26日から2017年11月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	2,059,975円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	117,344,502円
分配準備積立金額	D	38,017,881円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	157,422,358円
当ファンドの期末残存口数	F	469,888,216口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,350円
10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	1,879,552円

2017年11月28日から2017年12月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	2,280,560円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	116,566,250円
分配準備積立金額	D	37,728,348円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	156,575,158円
当ファンドの期末残存口数	F	466,093,849口

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	1,193,000円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	67,941,423円
分配準備積立金額	D	20,911,395円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	90,045,818円
当ファンドの期末残存口数	F	265,474,046口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,391円
10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	1,061,896円

2018年 3月27日から2018年 4月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	1,168,483円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	68,008,126円
分配準備積立金額	D	21,042,499円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	90,219,108円
当ファンドの期末残存口数	F	265,673,050口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,395円
10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	1,062,692円

2018年 4月26日から2018年 5月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	1,177,889円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	68,057,045円
分配準備積立金額	D	21,148,290円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	90,383,224円
当ファンドの期末残存口数	F	265,818,821口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,400円
10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	1,063,275円

2018年 5月26日から2018年 6月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	1,177,593円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	68,067,686円
分配準備積立金額	D	20,948,013円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	90,193,292円
当ファンドの期末残存口数	F	264,890,555口

10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	3,359円	10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	3,404円
10,000口当たり分配金額	H	40円	10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	1,864,375円	収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	1,059,562円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理</p> <p>市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理</p> <p>信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理</p> <p>流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2017年12月25日現在	当期 2018年 6月25日現在
<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ</p> <p>ん。</p>	<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>同左</p>

<p>2. 時価の算定方法</p> <p>投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。</p> <p>親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>2. 時価の算定方法</p> <p>同左</p>
---	-----------------------------

（関連当事者との取引に関する注記）

前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

（その他の注記）

1 元本の移動

前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
期首元本額 490,626,010円	期首元本額 466,093,849円
期中追加設定元本額 4,242,743円	期中追加設定元本額 38,536,947円
期中一部解約元本額 28,774,904円	期中一部解約元本額 239,740,241円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	34,582,750	15,563,655
親投資信託受益証券	0	0
合計	34,582,750	15,563,655

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

（４）附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2018年6月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2018年6月25日現在)

（単位：円）

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ ZAシェア	32,868	157,963,608	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.9%	32,868	157,963,608 99.9%	
	合計			157,963,608	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	98,261	100,295	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.1%	98,261	100,295 0.1%	
	合計			100,295	
合計				158,063,903	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型

（１）貸借対照表

	第16期 (2017年12月25日現在)	第17期 (2018年 6月25日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	1,035,041	696,550
投資信託受益証券	52,063,650	26,793,450
親投資信託受益証券	10,030	10,029
流動資産合計	53,108,721	27,500,029
資産合計	53,108,721	27,500,029
負債の部		
流動負債		
未払金	200,000	200,000
未払収益分配金	29,348	17,241
未払受託者報酬	7,706	6,332
未払委託者報酬	218,235	179,326
未払利息	1	1
その他未払費用	424	355
流動負債合計	455,714	403,255
負債合計	455,714	403,255
純資産の部		
元本等		
元本	29,348,777	17,241,389
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	23,304,230	9,855,385
（分配準備積立金）	28,143,786	17,196,524
元本等合計	52,653,007	27,096,774
純資産合計	52,653,007	27,096,774
負債純資産合計	53,108,721	27,500,029

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
営業収益		
受取配当金	2,132,960	1,638,880
有価証券売買等損益	2,936,410	5,141,601
営業収益合計	5,069,370	3,502,721
営業費用		
支払利息	57	116
受託者報酬	7,706	6,332
委託者報酬	218,235	179,326
その他費用	424	355
営業費用合計	226,422	186,129
営業利益又は営業損失（ ）	4,842,948	3,688,850
経常利益又は経常損失（ ）	4,842,948	3,688,850
当期純利益又は当期純損失（ ）	4,842,948	3,688,850
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	10,799	121,049
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	18,416,482	23,304,230
剰余金増加額又は欠損金減少額	671,822	401,482
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	671,822	401,482
剰余金減少額又は欠損金増加額	586,875	10,023,187
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	586,875	10,023,187
分配金	29,348	17,241
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	23,304,230	9,855,385

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
4. その他	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。 当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2017年12月26日から2018年6月25日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

第16期 2017年12月25日現在	第17期 2018年6月25日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 29,348,777口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 17,241,389口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.7940円 (10,000口当たり純資産額) (17,940円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.5716円 (10,000口当たり純資産額) (15,716円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第16期 自 2017年6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年6月25日																								
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>1,996,307円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>16,520,921円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	1,996,307円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	16,520,921円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>1,134,969円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>10,244,668円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	1,134,969円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	10,244,668円
項目																									
費用控除後の配当等収益額	A	1,996,307円																							
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																							
収益調整金額	C	16,520,921円																							
項目																									
費用控除後の配当等収益額	A	1,134,969円																							
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																							
収益調整金額	C	10,244,668円																							

分配準備積立金額	D	26,176,827円	分配準備積立金額	D	16,078,796円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	44,694,055円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	27,458,433円
当ファンドの期末残存口数	F	29,348,777口	当ファンドの期末残存口数	F	17,241,389口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	15,228円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	15,925円
10,000口当たり分配金額	H	10円	10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	29,348円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	17,241円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理</p> <p>市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理</p> <p>信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理</p> <p>流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

第16期 2017年12月25日現在	第17期 2018年 6月25日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	1. 貸借対照表計上額、時価及び差額

貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。	2. 時価の算定方法 同左
親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。	
コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	

（関連当事者との取引に関する注記）

第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

（その他の注記）

1 元本の移動

第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
期首元本額 29,235,723円	期首元本額 29,348,777円
期中追加設定元本額 1,051,261円	期中追加設定元本額 584,187円
期中一部解約元本額 938,207円	期中一部解約元本額 12,691,575円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	2,940,394	4,881,968
親投資信託受益証券	0	1
合計	2,940,394	4,881,969

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2018年6月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2018年6月25日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ ZAシェア	5,575	26,793,450	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.9%	5,575	26,793,450 100.0%	
	合計			26,793,450	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	9,826	10,029	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.0%	9,826	10,029 0.0%	
	合計			10,029	
合計				26,803,479	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型

(1) 貸借対照表

	前期 (2017年12月25日現在)	当期 (2018年 6月25日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	19,947,906	20,939,903
投資信託受益証券	1,110,328,198	1,061,940,360
親投資信託受益証券	1,003,045	1,002,946
未収入金	199,400	-
流動資産合計	1,131,478,549	1,083,883,209
資産合計	1,131,478,549	1,083,883,209
負債の部		
流動負債		
未払金	-	100,000
未払収益分配金	8,013,826	8,634,235
未払解約金	-	480,902
未払受託者報酬	27,754	30,104
未払委託者報酬	786,339	852,902
未払利息	23	45
その他未払費用	1,839	1,997
流動負債合計	8,829,781	10,100,185
負債合計	8,829,781	10,100,185
純資産の部		
元本等		
元本	1,001,728,307	1,079,279,455
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	120,920,461	5,496,431
（分配準備積立金）	95,438,887	59,443,431
元本等合計	1,122,648,768	1,073,783,024
純資産合計	1,122,648,768	1,073,783,024
負債純資産合計	1,131,478,549	1,083,883,209

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
営業収益		
受取配当金	31,365,240	33,646,020
有価証券売買等損益	77,665,998	117,678,937
営業収益合計	109,031,238	84,032,917
営業費用		
支払利息	3,469	6,878
受託者報酬	179,630	188,996
委託者報酬	5,089,506	5,354,631
その他費用	11,916	12,535
営業費用合計	5,284,521	5,563,040
営業利益又は営業損失（ ）	103,746,717	89,595,957
経常利益又は経常損失（ ）	103,746,717	89,595,957
当期純利益又は当期純損失（ ）	103,746,717	89,595,957
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	331,654	393,589
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	66,951,363	120,920,461
剰余金増加額又は欠損金減少額	2,274,874	26,401,798
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	2,274,874	26,401,798
剰余金減少額又は欠損金増加額	3,524,661	10,381,577
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	3,524,661	10,381,577
分配金	48,196,178	53,234,745

	前期		当期
自	2017年 6月27日	自	2017年12月26日
至	2017年12月25日	至	2018年 6月25日

期末剰余金又は期末欠損金()	120,920,461	5,496,431
-----------------	-------------	-----------

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2017年12月26日から2018年 6月25日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2017年12月25日現在	当期 2018年 6月25日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 1,001,728,307口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 1,079,279,455口
2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.1207円 (10,000口当たり純資産額) (11,207円)	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 5,496,431円 3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.9949円 (10,000口当たり純資産額) (9,949円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日			当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日		
1. 分配金の計算過程			1. 分配金の計算過程		
2017年 6月27日から2017年 7月25日まで			2017年12月26日から2018年 1月25日まで		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	5,083,529円	費用控除後の配当等収益額	A	4,238,012円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	139,263,861円	収益調整金額	C	181,588,281円
分配準備積立金額	D	117,253,044円	分配準備積立金額	D	95,349,783円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	261,600,434円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	281,176,076円
当ファンドの期末残存口数	F	1,012,441,759口	当ファンドの期末残存口数	F	1,177,902,826口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,583円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,387円
10,000口当たり分配金額	H	80円	10,000口当たり分配金額	H	80円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	8,099,534円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	9,423,222円
2017年 7月26日から2017年 8月25日まで			2018年 1月26日から2018年 2月26日まで		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	4,930,730円	費用控除後の配当等収益額	A	5,006,716円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	138,208,569円	収益調整金額	C	185,040,139円
分配準備積立金額	D	113,009,481円	分配準備積立金額	D	89,807,176円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	256,148,780円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	279,854,031円
当ファンドの期末残存口数	F	1,003,185,505口	当ファンドの期末残存口数	F	1,191,246,674口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,553円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,349円
10,000口当たり分配金額	H	80円	10,000口当たり分配金額	H	80円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	8,025,484円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	9,529,973円
2017年 8月26日から2017年 9月25日まで			2018年 2月27日から2018年 3月26日まで		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	5,126,678円	費用控除後の配当等収益額	A	4,654,221円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	138,593,822円	収益調整金額	C	166,527,595円
分配準備積立金額	D	109,792,633円	分配準備積立金額	D	77,008,801円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	253,513,133円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	248,190,617円
当ファンドの期末残存口数	F	1,004,212,992口	当ファンドの期末残存口数	F	1,071,656,209口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,524円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,315円
10,000口当たり分配金額	H	80円	10,000口当たり分配金額	H	80円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	8,033,703円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	8,573,249円
2017年 9月26日から2017年10月25日まで			2018年 3月27日から2018年 4月25日まで		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	4,764,897円	費用控除後の配当等収益額	A	5,315,125円

費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	138,368,943円
分配準備積立金額	D	106,090,989円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	249,224,829円
当ファンドの期末残存口数	F	999,928,020口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,492円
10,000口当たり分配金額	H	80円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	7,999,424円

2017年10月26日から2017年11月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	4,229,502円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	139,508,310円
分配準備積立金額	D	102,476,878円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	246,214,690円
当ファンドの期末残存口数	F	1,003,025,964口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,454円
10,000口当たり分配金額	H	80円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	8,024,207円

2017年11月28日から2017年12月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	5,005,225円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	139,443,099円
分配準備積立金額	D	98,447,488円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	242,895,812円
当ファンドの期末残存口数	F	1,001,728,307口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,424円
10,000口当たり分配金額	H	80円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	8,013,826円

費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	167,606,734円
分配準備積立金額	D	72,674,265円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	245,596,124円
当ファンドの期末残存口数	F	1,074,408,583口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,285円
10,000口当たり分配金額	H	80円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	8,595,268円

2018年 4月26日から2018年 5月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	4,456,378円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	166,117,951円
分配準備積立金額	D	67,789,573円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	238,363,902円
当ファンドの期末残存口数	F	1,059,849,769口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,249円
10,000口当たり分配金額	H	80円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	8,478,798円

2018年 5月26日から2018年 6月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	4,566,237円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	170,601,764円
分配準備積立金額	D	63,511,429円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	238,679,430円
当ファンドの期末残存口数	F	1,079,279,455口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,211円
10,000口当たり分配金額	H	80円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	8,634,235円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
1.金融商品に対する取組方針	1.金融商品に対する取組方針

<p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行っております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行っております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行っております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。</p>	<p>同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>
---	--

(2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2017年12月25日現在	当期 2018年 6月25日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 親投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
期首元本額 1,022,390,833円	期首元本額 1,001,728,307円
期中追加設定元本額 20,861,641円	期中追加設定元本額 240,865,917円
期中一部解約元本額 41,524,167円	期中一部解約元本額 163,314,769円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
	損益に含まれた評価差額(円)	損益に含まれた評価差額(円)
投資信託受益証券	21,283,507	36,306,697
親投資信託受益証券	0	0
合計	21,283,507	36,306,697

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2018年6月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2018年6月25日現在)

（単位：円）

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	アライアンス・バースタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ CNシェア	90,532	1,061,940,360	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.9%	90,532	1,061,940,360 99.9%	
	合計			1,061,940,360	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	982,607	1,002,946	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.1%	982,607	1,002,946 0.1%	
	合計			1,002,946	
合計				1,062,943,306	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型

（1）貸借対照表

（単位：円）

	第16期 (2017年12月25日現在)	第17期 (2018年6月25日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	6,610,662	6,095,479
投資信託受益証券	433,059,837	398,198,310
親投資信託受益証券	1,003,046	1,002,947
未収入金	10,568,200	-
流動資産合計	451,241,745	405,296,736
資産合計	451,241,745	405,296,736
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	196,915	194,990
未払解約金	10,662,760	-
未払受託者報酬	71,595	68,707
未払委託者報酬	2,028,430	1,946,608
未払利息	7	13
その他未払費用	4,721	4,526
流動負債合計	12,964,428	2,214,844
負債合計	12,964,428	2,214,844

	第16期 (2017年12月25日現在)	第17期 (2018年 6月25日現在)
純資産の部		
元本等		
元本	196,915,211	194,990,354
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	241,362,106	208,091,538
(分配準備積立金)	196,869,800	202,975,847
元本等合計	438,277,317	403,081,892
純資産合計	438,277,317	403,081,892
負債純資産合計	451,241,745	405,296,736

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位 : 円)

	第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
営業収益		
受取配当金	12,473,460	12,118,200
有価証券売買等損益	30,984,611	41,087,126
営業収益合計	43,458,071	28,968,926
営業費用		
支払利息	1,202	1,382
受託者報酬	71,595	68,707
委託者報酬	2,028,430	1,946,608
その他費用	4,721	4,526
営業費用合計	2,105,948	2,021,223
営業利益又は営業損失()	41,352,123	30,990,149
経常利益又は経常損失()	41,352,123	30,990,149
当期純利益又は当期純損失()	41,352,123	30,990,149
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	2,256,578	309,413
期首剰余金又は期首欠損金()	229,961,909	241,362,106
剰余金増加額又は欠損金減少額	1,297,508	2,215,759
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	1,297,508	2,215,759
剰余金減少額又は欠損金増加額	28,795,941	4,610,601
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	28,795,941	4,610,601
分配金	196,915	194,990
期末剰余金又は期末欠損金()	241,362,106	208,091,538

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 受取配当金

	<p>原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。</p> <p>投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。</p> <p>有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。</p>
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	<p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。</p>
4. その他	<p>当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2017年12月26日から2018年6月25日までとなっております。</p>

(貸借対照表に関する注記)

第16期 2017年12月25日現在	第17期 2018年6月25日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 196,915,211口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 194,990,354口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 2.2257円 (10,000口当たり純資産額) (22,257円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 2.0672円 (10,000口当たり純資産額) (20,672円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第16期 自 2017年6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年6月25日																																																												
<p>1. 分配金の計算過程</p> <table border="1" data-bbox="172 1361 754 1883"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>11,354,068円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>58,037,015円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>185,712,647円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>255,103,730円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>196,915,211口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>12,954円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>196,915円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	11,354,068円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	58,037,015円	分配準備積立金額	D	185,712,647円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	255,103,730円	当ファンドの期末残存口数	F	196,915,211口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	12,954円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	196,915円	<p>1. 分配金の計算過程</p> <table border="1" data-bbox="837 1361 1417 1883"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>10,034,469円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>59,327,166円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>193,136,368円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>262,498,003円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>194,990,354口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>13,462円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>194,990円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	10,034,469円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	59,327,166円	分配準備積立金額	D	193,136,368円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	262,498,003円	当ファンドの期末残存口数	F	194,990,354口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	13,462円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	194,990円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	11,354,068円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	58,037,015円																																																											
分配準備積立金額	D	185,712,647円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	255,103,730円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	196,915,211口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	12,954円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	196,915円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	10,034,469円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	59,327,166円																																																											
分配準備積立金額	D	193,136,368円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	262,498,003円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	194,990,354口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	13,462円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	194,990円																																																											

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

<p style="text-align: center;">第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日</p>	<p style="text-align: center;">第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日</p>
<p>1.金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

<p style="text-align: center;">第16期 2017年12月25日現在</p>	<p style="text-align: center;">第17期 2018年 6月25日現在</p>
<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2.時価の算定方法</p>	<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2.時価の算定方法</p>

投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。	同左
---	----

（関連当事者との取引に関する注記）

第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般 の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていない ため、該当事項はございません。	同左

（その他の注記）

1 元本の移動

第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
期首元本額 223,991,463円	期首元本額 196,915,211円
期中追加設定元本額 1,119,273円	期中追加設定元本額 1,856,023円
期中一部解約元本額 28,195,525円	期中一部解約元本額 3,780,880円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	29,458,308	40,671,123
親投資信託受益証券	0	99
合計	29,458,308	40,671,222

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2018年6月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2018年6月25日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ CNシェア	33,947	398,198,310	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 98.8%	33,947	398,198,310 99.7%	
	合計			398,198,310	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	982,608	1,002,947	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 0.2%	982,608	1,002,947 0.3%	
	合計			1,002,947	
合計				399,201,257	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型

(1) 貸借対照表

(単位:円)

	前期 (2017年12月25日現在)	当期 (2018年6月25日現在)
資産の部		
流動資産		

	前期 (2017年12月25日現在)	当期 (2018年 6月25日現在)
コール・ローン	39,001,781	57,707,825
投資信託受益証券	2,061,758,226	1,520,777,592
親投資信託受益証券	1,003,046	1,002,947
未収入金	897,300	39,182,100
流動資産合計	2,102,660,353	1,618,670,464
資産合計	2,102,660,353	1,618,670,464
負債の部		
流動負債		
未払金	2,500,000	-
未払収益分配金	14,053,224	12,424,536
未払解約金	981,269	33,613,293
未払受託者報酬	51,824	44,368
未払委託者報酬	1,468,317	1,257,091
未払利息	46	125
その他未払費用	3,444	2,948
流動負債合計	19,058,124	47,342,361
負債合計	19,058,124	47,342,361
純資産の部		
元本等		
元本	2,342,204,013	2,070,756,048
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	258,601,784	499,427,945
（分配準備積立金）	352,736,215	308,342,978
元本等合計	2,083,602,229	1,571,328,103
純資産合計	2,083,602,229	1,571,328,103
負債純資産合計	2,102,660,353	1,618,670,464

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位 : 円)

	前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
営業収益		
受取配当金	104,580,120	101,687,340
有価証券売買等損益	11,489,150	312,584,333
営業収益合計	93,090,970	210,896,993
営業費用		
支払利息	7,707	8,858
受託者報酬	333,614	293,075
委託者報酬	9,452,449	8,303,680
その他費用	22,181	19,476
営業費用合計	9,815,951	8,625,089
営業利益又は営業損失（ ）	83,275,019	219,522,082
経常利益又は経常損失（ ）	83,275,019	219,522,082
当期純利益又は当期純損失（ ）	83,275,019	219,522,082
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	10,961	2,489,972
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	245,443,604	258,601,784
剰余金増加額又は欠損金減少額	11,449,599	76,133,774
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	11,449,599	76,133,774
剰余金減少額又は欠損金増加額	24,492,321	21,177,915
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	24,492,321	21,177,915
分配金	83,379,516	78,749,910
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	258,601,784	499,427,945

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2017年12月26日から2018年 6月25日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2017年12月25日現在	当期 2018年 6月25日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 2,342,204,013口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 2,070,756,048口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 258,601,784円	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 499,427,945円
3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.8896円 (10,000口当たり純資産額) (8,896円)	3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.7588円 (10,000口当たり純資産額) (7,588円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
1. 分配金の計算過程 2017年 6月27日から2017年 7月25日まで	1. 分配金の計算過程 2017年12月26日から2018年 1月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	15,243,545円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	500,038,790円
分配準備積立金額	D	353,066,264円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	868,348,599円
当ファンドの期末残存口数	F	2,226,941,867口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,899円
10,000口当たり分配金額	H	60円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	13,361,651円

2017年 7月26日から2017年 8月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	15,232,392円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	529,314,914円
分配準備積立金額	D	351,322,332円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	895,869,638円
当ファンドの期末残存口数	F	2,292,472,963口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,907円
10,000口当たり分配金額	H	60円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	13,754,837円

2017年 8月26日から2017年 9月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	17,020,362円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	546,546,300円
分配準備積立金額	D	351,636,880円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	915,203,542円
当ファンドの期末残存口数	F	2,333,777,559口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,921円
10,000口当たり分配金額	H	60円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	14,002,665円

2017年 9月26日から2017年10月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	16,108,613円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	557,224,350円
分配準備積立金額	D	351,288,171円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	924,621,134円
当ファンドの期末残存口数	F	2,352,516,298口

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	15,940,477円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	562,188,291円
分配準備積立金額	D	349,354,235円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	927,483,003円
当ファンドの期末残存口数	F	2,342,301,986口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,959円
10,000口当たり分配金額	H	60円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	14,053,811円

2018年 1月26日から2018年 2月26日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	16,058,231円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	563,989,602円
分配準備積立金額	D	344,629,565円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	924,677,398円
当ファンドの期末残存口数	F	2,329,689,924口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,969円
10,000口当たり分配金額	H	60円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	13,978,139円

2018年 2月27日から2018年 3月26日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	15,229,955円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	524,800,009円
分配準備積立金額	D	322,349,133円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	862,379,097円
当ファンドの期末残存口数	F	2,166,132,435口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,981円
10,000口当たり分配金額	H	60円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	12,996,794円

2018年 3月27日から2018年 4月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	15,680,979円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	514,303,926円
分配準備積立金額	D	316,244,476円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	846,229,381円
当ファンドの期末残存口数	F	2,117,792,105口

10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	3,930円
10,000口当たり分配金額	H	60円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	14,115,097円

2017年10月26日から2017年11月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	15,954,198円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	558,984,111円
分配準備積立金額	D	350,089,920円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	925,028,229円
当ファンドの期末残存口数	F	2,348,673,755口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	3,938円
10,000口当たり分配金額	H	60円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	14,092,042円

2017年11月28日から2017年12月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	16,903,405円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	558,597,242円
分配準備積立金額	D	349,886,034円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	925,386,681円
当ファンドの期末残存口数	F	2,342,204,013口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	3,950円
10,000口当たり分配金額	H	60円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	14,053,224円

10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	3,995円
10,000口当たり分配金額	H	60円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	12,706,752円

2018年 4月26日から2018年 5月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	14,636,869円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	511,930,908円
分配準備積立金額	D	314,090,850円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	840,658,627円
当ファンドの期末残存口数	F	2,098,313,154口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	4,006円
10,000口当たり分配金額	H	60円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	12,589,878円

2018年 5月26日から2018年 6月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	14,289,740円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	511,089,408円
分配準備積立金額	D	306,477,774円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	831,856,922円
当ファンドの期末残存口数	F	2,070,756,048口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	4,017円
10,000口当たり分配金額	H	60円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	12,424,536円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
1.金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	1.金融商品に対する取組方針 同左
2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク	2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク

<p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理</p> <p>市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理</p> <p>信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理</p> <p>流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>同左</p>
---	--

(2)金融商品の時価等に関する事項

<p>前期 2017年12月25日現在</p>	<p>当期 2018年 6月25日現在</p>
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法</p> <p>投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>親投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>同左</p> <p>2. 時価の算定方法</p> <p>同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

<p>前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日</p>	<p>当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日</p>

市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左
---	----

(その他の注記)

1 元本の移動

	前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
期首元本額	2,219,474,817円	2,342,204,013円
期中追加設定元本額	229,357,940円	119,544,437円
期中一部解約元本額	106,628,744円	390,992,402円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	前期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	当期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	15,363,566	21,186,504
親投資信託受益証券	0	0
合計	15,363,566	21,186,504

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2018年6月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2018年6月25日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
----	----	----	------	-----	----

投資信託受益証券	日本円	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ IDシェア	258,372	1,520,777,592	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：96.8%	258,372	1,520,777,592	99.9%
	合計			1,520,777,592	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	982,608	1,002,947	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.1%	982,608	1,002,947	0.1%
	合計			1,002,947	
合計				1,521,780,539	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型

（1）貸借対照表

（単位：円）

	第16期 (2017年12月25日現在)	第17期 (2018年6月25日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	4,864,898	5,674,698
投資信託受益証券	294,444,381	274,899,744
親投資信託受益証券	100,304	100,295
未収入金	9,571,200	-
流動資産合計	308,980,783	280,674,737
資産合計	308,980,783	280,674,737
負債の部		
流動負債		
未払金	400,000	1,500,000
未払収益分配金	146,299	153,119
未払解約金	9,805,799	-
未払受託者報酬	40,519	46,350
未払委託者報酬	1,148,083	1,313,100
未払利息	5	12
その他未払費用	2,636	3,027
流動負債合計	11,543,341	3,015,608
負債合計	11,543,341	3,015,608
純資産の部		
元本等		
元本	146,299,135	153,119,332

	第16期 (2017年12月25日現在)	第17期 (2018年 6月25日現在)
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	151,138,307	124,539,797
(分配準備積立金)	86,297,484	96,256,149
元本等合計	297,437,442	277,659,129
純資産合計	297,437,442	277,659,129
負債純資産合計	308,980,783	280,674,737

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位 : 円)

	第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
営業収益		
受取配当金	12,600,180	16,070,820
有価証券売買等損益	2,870,432	47,088,146
営業収益合計	9,729,748	31,017,326
営業費用		
支払利息	1,298	1,249
受託者報酬	40,519	46,350
委託者報酬	1,148,083	1,313,100
その他費用	2,636	3,027
営業費用合計	1,192,536	1,363,726
営業利益又は営業損失()	8,537,212	32,381,052
経常利益又は経常損失()	8,537,212	32,381,052
当期純利益又は当期純損失()	8,537,212	32,381,052
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	642,102	1,200,095
期首剰余金又は期首欠損金()	99,320,706	151,138,307
剰余金増加額又は欠損金減少額	59,392,943	12,455,006
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	59,392,943	12,455,006
剰余金減少額又は欠損金増加額	15,324,153	7,719,440
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	15,324,153	7,719,440
分配金	146,299	153,119
期末剰余金又は期末欠損金()	151,138,307	124,539,797

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。

	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補 足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2017年12月26日から2018年6月25日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

第16期 2017年12月25日現在	第17期 2018年6月25日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 146,299,135口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 153,119,332口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 2.0331円 (10,000口当たり純資産額) (20,331円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.8134円 (10,000口当たり純資産額) (18,134円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日																																																												
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>10,620,006円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>137,294,338円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>75,823,777円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>223,738,121円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>146,299,135口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F×10,000</td> <td>15,293円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F×H/10,000</td> <td>146,299円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	10,620,006円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	137,294,338円	分配準備積立金額	D	75,823,777円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	223,738,121円	当ファンドの期末残存口数	F	146,299,135口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	15,293円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F×H/10,000	146,299円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>14,299,211円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>152,584,528円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>82,110,057円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>248,993,796円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>153,119,332口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F×10,000</td> <td>16,261円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F×H/10,000</td> <td>153,119円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	14,299,211円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	152,584,528円	分配準備積立金額	D	82,110,057円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	248,993,796円	当ファンドの期末残存口数	F	153,119,332口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	16,261円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F×H/10,000	153,119円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	10,620,006円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	137,294,338円																																																											
分配準備積立金額	D	75,823,777円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	223,738,121円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	146,299,135口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	15,293円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F×H/10,000	146,299円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	14,299,211円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	152,584,528円																																																											
分配準備積立金額	D	82,110,057円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	248,993,796円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	153,119,332口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	16,261円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F×H/10,000	153,119円																																																											

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
1. 金融商品に対する取組方針	1. 金融商品に対する取組方針

<p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>
---	--

(2)金融商品の時価等に関する事項

第16期 2017年12月25日現在	第17期 2018年 6月25日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませぬ。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>親投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
期首元本額 103,783,505円	期首元本額 146,299,135円
期中追加設定元本額 58,372,835円	期中追加設定元本額 14,394,003円
期中一部解約元本額 15,857,205円	期中一部解約元本額 7,573,806円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
	損益に含まれた評価差額(円)	損益に含まれた評価差額(円)
投資信託受益証券	2,663,599	45,387,382
親投資信託受益証券	0	9
合計	2,663,599	45,387,391

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2018年6月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2018年6月25日現在)

（単位：円）

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	アライアンス・バースタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ IDシェア	46,704	274,899,744	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：99.0%	46,704	274,899,744 100.0%	
	合計			274,899,744	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	98,261	100,295	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.0%	98,261	100,295 0.0%	
	合計			100,295	
合計				275,000,039	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（マネープールファンド）年2回決算型

（1）貸借対照表

（単位：円）

	第16期 (2017年12月25日現在)	第17期 (2018年6月25日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	53,948	156,196
親投資信託受益証券	3,444,678	11,595,379
流動資産合計	3,498,626	11,751,575
資産合計	3,498,626	11,751,575
負債の部		
流動負債		
未払委託者報酬	-	18
流動負債合計	-	18
負債合計	-	18
純資産の部		
元本等		
元本	3,498,181	11,751,473
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	445	84
（分配準備積立金）	24,419	38,709

	第16期 (2017年12月25日現在)	第17期 (2018年 6月25日現在)
元本等合計	3,498,626	11,751,557
純資産合計	3,498,626	11,751,557
負債純資産合計	3,498,626	11,751,575

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位:円)

	第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
営業収益		
有価証券売買等損益	1	365
営業収益合計	1	365
営業費用		
支払利息	4	6
委託者報酬	-	18
営業費用合計	4	24
営業利益又は営業損失()	3	389
経常利益又は経常損失()	3	389
当期純利益又は当期純損失()	3	389
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	74	68
期首剰余金又は期首欠損金()	737	445
剰余金増加額又は欠損金減少額	9	28
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	9	28
剰余金減少額又は欠損金増加額	224	68
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	224	68
分配金	-	-
期末剰余金又は期末欠損金()	445	84

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2017年12月26日から2018年 6月25日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

第16期 2017年12月25日現在	第17期 2018年 6月25日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数	1. 計算期間の末日における受益権の総数

	3,498,181口		11,751,473口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額		2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	1.0001円	1口当たり純資産額	1.0000円
(10,000口当たり純資産額)	(10,001円)	(10,000口当たり純資産額)	(10,000円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日			第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日		
1. 分配金の計算過程			1. 分配金の計算過程		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	9,068円	費用控除後の配当等収益額	A	17,799円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	73,243円	収益調整金額	C	310,088円
分配準備積立金額	D	15,351円	分配準備積立金額	D	20,910円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	97,662円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	348,797円
当ファンドの期末残存口数	F	3,498,181口	当ファンドの期末残存口数	F	11,751,473口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	279円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	296円
10,000口当たり分配金額	H	0円	10,000口当たり分配金額	H	0円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	0円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	0円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日		第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日	
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	1. 金融商品に対する取組方針	同左
2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。これらは、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。	2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク	同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制		3. 金融商品に係るリスク管理体制	

<p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	同左
---	----

(2)金融商品の時価等に関する事項

第16期 2017年12月25日現在	第17期 2018年 6月25日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませぬ。</p> <p>2. 時価の算定方法 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
期首元本額	4,891,103円
	期首元本額
	3,498,181円

期中追加設定元本額	98,323円	期中追加設定元本額	10,225,561円
期中一部解約元本額	1,491,245円	期中一部解約元本額	1,972,269円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	第16期 自 2017年 6月27日 至 2017年12月25日	第17期 自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
	損益に含まれた評価差額(円)	
親投資信託受益証券	1	1
合計	1	1

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2018年6月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2018年6月25日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	11,360,223	11,595,379	
		小計	11,360,223	11,595,379	
		組入時価比率: 98.7%		100.0%	
合計				11,595,379	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

（参考）

「野村新エマージング債券投信（通貨選択型）」の各ファンドは「野村マネー マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された親投資信託受益証券は、すべて同親投資信託の受益証券です。
なお、以下に記載した状況は監査の対象外となっております。

野村マネー マザーファンド

貸借対照表

（単位：円）

(2018年 6月25日現在)

資産の部	
流動資産	
コール・ローン	6,514,877,183
地方債証券	980,445,095
特殊債券	1,250,673,463
社債券	1,506,272,639
コマーシャル・ペーパー	5,399,998,223
未収利息	5,113,116
前払費用	3,408,644
流動資産合計	15,660,788,363
資産合計	15,660,788,363
負債の部	
流動負債	
未払金	433,769,600
未払利息	14,127
流動負債合計	433,783,727
負債合計	433,783,727
純資産の部	
元本等	
元本	14,918,045,026
剰余金	
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	308,959,610
元本等合計	15,227,004,636
純資産合計	15,227,004,636
負債純資産合計	15,660,788,363

注記表

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	地方債証券、特殊債券、社債券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、価格情報会社の提供する価額等で評価しております。 コマーシャル・ペーパー 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、価格情報会社の提供する価額等で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。

3.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
-----------------------	---

(貸借対照表に関する注記)

2018年 6月25日現在	
1. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	1.0207円
(10,000口当たり純資産額)	(10,207円)

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

自 2017年12月26日 至 2018年 6月25日
1.金融商品に対する取組方針
当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。
2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク
当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。
当ファンドが保有する有価証券の詳細は、附属明細表に記載しております。
これらは、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。
3.金融商品に係るリスク管理体制
委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。
市場リスクの管理
市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。
信用リスクの管理
信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。
流動性リスクの管理
流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。

(2)金融商品の時価等に関する事項

2018年 6月25日現在	
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	
貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ	
ん。	
2. 時価の算定方法	

地方債証券、特殊債券、社債券

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。

コマーシャル・ペーパー

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。

コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務

これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。

（その他の注記）

元本の移動及び期末元本額の内訳

2018年 6月25日現在	
期首	2017年12月26日
本報告書における開示対象ファンドの期首における当ファンドの元本額	17,626,964,312円
同期中における追加設定元本額	742,484,049円
同期中における一部解約元本額	3,451,403,335円
期末元本額	14,918,045,026円
期末元本額の内訳*	
野村米国ハイ・イールド債券投信（マネープールファンド）年2回決算型	21,108,661円
野村新中国株投資 マネープール・ファンド	51,974,968円
野村日本ブランド株投資（マネープールファンド）年2回決算型	189,609,445円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（マネープールファンド）年2回決算型	8,090,316円
野村ピクテ・ヘルスケア マネープール・ファンド	3,551,189円
野村・グリーン・テクノロジー マネープール・ファンド	1,019,915円
野村新興国消費関連株投信 マネープール・ファンド	5,061,963円
野村世界業種別投資シリーズ（マネープール・ファンド）	15,732,761円
ノムラ・アジア・シリーズ（マネープール・ファンド）	68,668,856円
野村新エマージング債券投信（マネープールファンド）年2回決算型	11,360,223円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（マネープールファンド）年2回決算型	1,230,043円
野村グローバルC B投信（マネープールファンド）年2回決算型	3,907,760円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（マネープールファンド）年2回決算型	14,305,592円
ネクストコア	19,922,154円
野村世界高金利通貨投信	151,953,753円
野村新世界高金利通貨投信	982,608円
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド（欧州通貨コース）	982,609円
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド（円コース）	982,609円
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド（豪ドルコース）	982,609円
野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）毎月分配型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）毎月分配型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年2回決算型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）年2回決算型	9,826円

野村米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)年2回決算型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース)年2回決算型	98,260円
野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)年2回決算型	98,261円
野村日本ブランド株投資(円コース)毎月分配型	982,609円
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース)毎月分配型	982,608円
野村日本ブランド株投資(ブラジルリアルコース)毎月分配型	982,608円
野村日本ブランド株投資(南アフリカランドコース)毎月分配型	98,261円
野村日本ブランド株投資(トルコリラコース)毎月分配型	982,607円
野村日本ブランド株投資(円コース)年2回決算型	982,608円
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース)年2回決算型	982,608円
野村日本ブランド株投資(ブラジルリアルコース)年2回決算型	982,608円
野村日本ブランド株投資(南アフリカランドコース)年2回決算型	98,260円
野村日本ブランド株投資(トルコリラコース)年2回決算型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)毎月分配型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース)毎月分配型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)毎月分配型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	98,261円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)年2回決算型	98,260円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース)年2回決算型	98,261円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)年2回決算型	98,260円
野村PIMCO・グローバル・アドバンテージ債券投信 Aコース	982,608円
野村PIMCO・グローバル・アドバンテージ債券投信 Bコース	98,260円
野村新エマージング債券投信(円コース)毎月分配型	982,608円
野村新エマージング債券投信(米ドルコース)毎月分配型	98,261円
野村新エマージング債券投信(豪ドルコース)毎月分配型	982,607円
野村新エマージング債券投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型	982,608円
野村新エマージング債券投信(南アフリカランドコース)毎月分配型	98,261円
野村新エマージング債券投信(中国元コース)毎月分配型	982,607円
野村新エマージング債券投信(インドネシアルピアコース)毎月分配型	982,608円
野村新エマージング債券投信(円コース)年2回決算型	982,608円
野村新エマージング債券投信(米ドルコース)年2回決算型	98,261円
野村新エマージング債券投信(豪ドルコース)年2回決算型	98,260円
野村新エマージング債券投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型	982,608円
野村新エマージング債券投信(南アフリカランドコース)年2回決算型	9,826円
野村新エマージング債券投信(中国元コース)年2回決算型	982,608円
野村新エマージング債券投信(インドネシアルピアコース)年2回決算型	98,261円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,834円
野村高金利国際機関債投信(毎月分配型)	49,354,623円
野村アジアCB投信(毎月分配型)	982,608円

野村グローバルC B投信（円コース）毎月分配型	984,543円
野村グローバルC B投信（資源国通貨コース）毎月分配型	984,543円
野村グローバルC B投信（アジア通貨コース）毎月分配型	984,543円
野村グローバルC B投信（円コース）年2回決算型	984,543円
野村グローバルC B投信（資源国通貨コース）年2回決算型	984,543円
野村グローバルC B投信（アジア通貨コース）年2回決算型	984,543円
ノムラ新興国債券ファンズ（野村SMA向け）	10,000円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（円コース）毎月分配型	984,252円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）毎月分配型	98,261円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）毎月分配型	984,252円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型	984,252円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（円コース）年2回決算型	984,252円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）年2回決算型	98,261円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）年2回決算型	984,252円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型	984,252円
野村日本ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型	982,609円
野村日本ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型	982,609円
野村日本ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型	982,609円
野村日本ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型	982,609円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（円コース）毎月分配型	982,607円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（資源国通貨コース）毎月分配型	982,607円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（アジア通貨コース）毎月分配型	982,608円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（円コース）年2回決算型	98,261円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（資源国通貨コース）年2回決算型	98,261円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（アジア通貨コース）年2回決算型	98,261円
野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型	98,261円
野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型	983,768円
野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型	983,768円
野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型	983,768円
野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型	983,768円
野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型	983,768円
ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型	983,672円
野村テンブルトン・トータル・リターン Aコース	983,381円
野村テンブルトン・トータル・リターン Bコース	98,261円
野村テンブルトン・トータル・リターン Cコース	983,381円
野村テンブルトン・トータル・リターン Dコース	983,381円
野村高金利国際機関債投信（年2回決算型）	1,967円
野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,609円
野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）年2回決算型	98,262円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,609円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）年2回決算型	98,261円
野村グローバル高配当株プレミアム（円コース）毎月分配型	983,091円
野村グローバル高配当株プレミアム（通貨セレクトコース）毎月分配型	983,091円

野村グローバル高配当株プレミアム（円コース）年2回決算型	983,091円
野村グローバル高配当株プレミアム（通貨セレクトコース）年2回決算型	983,091円
野村アジアハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信（アジア通貨セレクトコース）毎月分配型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）年2回決算型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信（アジア通貨セレクトコース）年2回決算型	982,898円
野村豪ドル債オープン・プレミアム毎月分配型	982,801円
野村豪ドル債オープン・プレミアム年2回決算型	491,401円
野村グローバルREITプレミアム（円コース）毎月分配型	982,608円
野村グローバルREITプレミアム（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,608円
野村グローバルREITプレミアム（円コース）年2回決算型	982,608円
野村グローバルREITプレミアム（通貨セレクトコース）年2回決算型	982,608円
野村日本高配当株プレミアム（円コース）毎月分配型	982,415円
野村日本高配当株プレミアム（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,415円
野村日本高配当株プレミアム（円コース）年2回決算型	982,415円
野村日本高配当株プレミアム（通貨セレクトコース）年2回決算型	982,415円
野村高配当インフラ関連株プレミアム（円コース）毎月分配型	982,029円
野村高配当インフラ関連株プレミアム（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,029円
野村高配当インフラ関連株プレミアム（円コース）年2回決算型	982,029円
野村高配当インフラ関連株プレミアム（通貨セレクトコース）年2回決算型	982,029円
野村カルミニャック・ファンド Aコース	981,547円
野村カルミニャック・ファンド Bコース	981,547円
野村通貨選択日本株投信（米ドルコース）毎月分配型	981,451円
野村通貨選択日本株投信（ユーロコース）毎月分配型	1,963円
野村通貨選択日本株投信（豪ドルコース）毎月分配型	457,265円
野村通貨選択日本株投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型	981,451円
野村通貨選択日本株投信（トルコリラコース）毎月分配型	123,377円
野村通貨選択日本株投信（メキシコペソコース）毎月分配型	981,451円
野村通貨選択日本株投信（中国元コース）毎月分配型	58,906円
野村通貨選択日本株投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型	80,956円
野村通貨選択日本株投信（インドルピーコース）毎月分配型	568,479円
野村通貨選択日本株投信（ロシアルーブルコース）毎月分配型	48,092円
野村通貨選択日本株投信（米ドルコース）年2回決算型	981,451円
野村通貨選択日本株投信（ユーロコース）年2回決算型	4,908円
野村通貨選択日本株投信（豪ドルコース）年2回決算型	434,099円
野村通貨選択日本株投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型	406,687円
野村通貨選択日本株投信（トルコリラコース）年2回決算型	52,622円
野村通貨選択日本株投信（メキシコペソコース）年2回決算型	981,451円
野村通貨選択日本株投信（中国元コース）年2回決算型	57,201円
野村通貨選択日本株投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型	36,702円
野村通貨選択日本株投信（インドルピーコース）年2回決算型	220,902円
野村通貨選択日本株投信（ロシアルーブルコース）年2回決算型	13,741円
野村エマージング債券プレミアム毎月分配型	981,451円
野村エマージング債券プレミアム年2回決算型	981,451円
ノムラ THE USA Aコース	981,258円
ノムラ THE USA Bコース	981,258円

ノムラ THE EUROPE Aコース	98,117円
ノムラ THE EUROPE Bコース	98,117円
米国変動好金利ファンド Aコース	2,952,997円
米国変動好金利ファンド Bコース	981,066円
野村日本ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型	9,809円
野村日本ブランド株投資（メキシコペソコース）毎月分配型	9,809円
野村日本ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型	9,809円
野村日本ブランド株投資（メキシコペソコース）年2回決算型	9,809円
野村アジアハイ・イールド債券投信（米ドルコース）毎月分配型	9,808円
野村アジアハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年2回決算型	9,808円
野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）毎月分配型	9,808円
野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）年2回決算型	9,808円
野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型	9,807円
野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型	9,807円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（米ドルコース）毎月分配型	9,807円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（米ドルコース）年2回決算型	9,807円
野村グローバルボンド投信 Aコース	98,049円
野村グローバルボンド投信 Bコース	980,489円
野村グローバルボンド投信 Cコース	98,049円
野村グローバルボンド投信 Dコース	980,489円
野村グローバルボンド投信 Eコース	98,049円
野村グローバルボンド投信 Fコース	980,489円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）毎月分配型	9,805円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）毎月分配型	9,805円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年2回決算型	9,805円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）年2回決算型	9,805円
野村高配当インフラ関連株ファンド（円コース）毎月分配型	9,803円
野村高配当インフラ関連株ファンド（米ドルコース）毎月分配型	980,297円
野村高配当インフラ関連株ファンド（通貨セレクトコース）毎月分配型	980,297円
野村高配当インフラ関連株ファンド（円コース）年2回決算型	9,803円
野村高配当インフラ関連株ファンド（米ドルコース）年2回決算型	980,297円
野村高配当インフラ関連株ファンド（通貨セレクトコース）年2回決算型	9,803円
野村新興国高配当株トリプルウイング ブラジルリアル毎月分配型	9,803円
ピムコ・世界インカム戦略ファンド（円コース）	9,803円
ピムコ・世界インカム戦略ファンド（米ドルコース）	9,803円
ピムコ・世界インカム戦略ファンド（世界通貨分散コース）	9,803円
ノムラ新興国債券ファンズ（野村SMA・EW向け）	9,801円
野村ブルーベイ・トータルリターンファンド（野村SMA・EW向け）	9,801円
ノムラ THE ASIA Aコース	97,992円
ノムラ THE ASIA Bコース	979,912円
グローバル・ストック Aコース	97,953円
グローバル・ストック Bコース	979,528円
グローバル・ストック Cコース	97,953円
グローバル・ストック Dコース	979,528円
野村グローバル・クオリティ・グロース Aコース（野村SMA・EW向け）	9,794円
野村グローバル・クオリティ・グロース Bコース（野村SMA・EW向け）	9,794円
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Aコース（野村SMA・EW向け）	9,794円

野村M F S グローバル・リサーチ・フォーカス株式 Bコース(野村S M A・E W向け)	9,794円
野村ファンドラップ債券プレミア	9,795円
野村ファンドラップオルタナティブプレミア	9,795円
野村P I M C O米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)毎月分配型	9,797円
野村P I M C O米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)年2回決算型	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Aコース	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Bコース	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Cコース	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Dコース	9,797円
第1回 野村短期公社債ファンド	3,037,421円
第2回 野村短期公社債ファンド	3,919,169円
第3回 野村短期公社債ファンド	1,371,897円
第4回 野村短期公社債ファンド	1,077,981円
第5回 野村短期公社債ファンド	1,959,729円
第6回 野村短期公社債ファンド	1,077,981円
第7回 野村短期公社債ファンド	686,093円
第8回 野村短期公社債ファンド	98,261円
第9回 野村短期公社債ファンド	5,094,831円
第10回 野村短期公社債ファンド	1,959,728円
第11回 野村短期公社債ファンド	1,861,757円
第12回 野村短期公社債ファンド	6,664,982円
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド30(非課税適格機関投資家専用)	5,423,785,404円
野村日経225 ショート・ファンド(適格機関投資家専用)	120,493,731円
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド50(適格機関投資家転売制限付)	3,324,627,145円
野村日経225 ターゲット(公社債運用移行型)Zプライス(適格機関投資家専用)	1,163,736,635円
野村日経225 ターゲット(公社債運用移行型)Dプライス(適格機関投資家専用)	3,161,244,481円
野村日経225 ターゲット(公社債運用移行型)Fプライス(適格機関投資家専用)	105,286,656円
日本株インカムプラス(公社債運用移行型)1305(適格機関投資家転売制限付)	752,748,356円
野村D C運用戦略ファンド	85,180,134円
野村D Cテンプレートン・トータル・リターン Aコース	9,818円
野村D Cテンプレートン・トータル・リターン Bコース	9,818円
野村D C運用戦略ファンド(マイルド)	7,492,405円

*は当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

附属明細表

第1 有価証券明細表

(1)株式(2018年6月25日現在)

該当事項はありません。

(2)株式以外の有価証券(2018年6月25日現在)

（単位：円）

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
地方債証券	日本円	神奈川県 公募第158回	30,000,000	30,218,922	
		大阪府 公募第315回	450,000,000	450,063,000	
		大阪府 公募（5年）第96回	500,000,000	500,163,173	
		小計	銘柄数：3 組入時価比率：6.4%	980,000,000	980,445,095 10.7%
	合計			980,445,095	
特殊債券	日本円	地方公共団体金融機構債券 F39回	100,000,000	100,145,125	
		日本政策金融公庫社債 第55回財投機関債	400,000,000	400,004,000	
		商工債券 利付第758回い号	100,000,000	100,035,408	
		農林債券 利付第757回い号	100,000,000	100,009,720	
		しんきん中金債券 利付第287回	450,000,000	450,459,074	
		商工債券 利付（3年）第186回	100,000,000	100,020,136	
		小計	銘柄数：6 組入時価比率：8.2%	1,250,000,000	1,250,673,463 13.7%
	合計			1,250,673,463	
社債券	日本円	トヨタ自動車 第8回社債間限定同等特約付	100,000,000	100,967,000	
		三菱東京UFJ銀行 第146回特定社債間限定同順位特約付	300,000,000	300,095,726	
		三井住友ファイナンス&リース 第7回社債間限定同順位特約付	300,000,000	300,152,840	
		NTTドコモ 第17回社債間限定同順位特約付	200,000,000	200,836,646	
		関西電力 第469回	300,000,000	301,683,186	
		NTTデ-タ 第22回社債間限定同順位特約付	300,000,000	302,537,241	
		小計	銘柄数：6 組入時価比率：9.9%	1,500,000,000	1,506,272,639 16.5%
	合計			1,506,272,639	
コマーシャル・ペーパー	日本円	ホンダF	500,000,000	500,000,987	
		三井住友F&L	200,000,000	199,999,912	
		三井住友F&L	100,000,000	99,999,620	
		三井住友F&L	200,000,000	199,998,792	
		三井住友F&L	200,000,000	199,998,680	

		三井住友 F & L	200,000,000	199,998,568	
		日産 F サービス	1,000,000,000	1,000,000,387	
		三菱 U F J ニコス	1,000,000,000	1,000,000,274	
		クレディセゾン	1,000,000,000	999,999,946	
		関西電力	1,000,000,000	1,000,001,057	
	小計	銘柄数 : 10 組入時価比率 : 35.5%	5,400,000,000	5,399,998,223	59.1%
	合計			5,399,998,223	
	合計			9,137,389,420	

(注1)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

2 ファンドの現況

純資産額計算書

野村新エマージング債券投信(円コース)毎月分配型

2018年7月31日現在

資産総額	7,163,326,331円
負債総額	89,447,803円
純資産総額(-)	7,073,878,528円
発行済口数	9,134,933,873口
1口当たり純資産額(/)	0.7744円

野村新エマージング債券投信(円コース)年2回決算型

2018年7月31日現在

資産総額	672,870,778円
負債総額	625,511円
純資産総額(-)	672,245,267円
発行済口数	501,648,878口
1口当たり純資産額(/)	1.3401円

野村新エマージング債券投信（米ドルコース）毎月分配型

2018年7月31日現在

資産総額	2,177,618,925円
負債総額	1,939,266円
純資産総額（ - ）	2,175,679,659円
発行済口数	2,134,719,483口
1口当たり純資産額（ / ）	1.0192円

野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型

2018年7月31日現在

資産総額	746,015,204円
負債総額	700,194円
純資産総額（ - ）	745,315,010円
発行済口数	409,058,944口
1口当たり純資産額（ / ）	1.8220円

野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型

2018年7月31日現在

資産総額	3,198,765,354円
負債総額	6,693,677円
純資産総額（ - ）	3,192,071,677円
発行済口数	4,534,716,374口
1口当たり純資産額（ / ）	0.7039円

野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型

2018年7月31日現在

資産総額	450,181,139円
負債総額	421,298円
純資産総額（ - ）	449,759,841円
発行済口数	253,293,055口
1口当たり純資産額（ / ）	1.7757円

野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

2018年7月31日現在

資産総額	11,686,528,744円
負債総額	20,292,670円
純資産総額（ - ）	11,666,236,074円
発行済口数	26,534,557,380口
1口当たり純資産額（ / ）	0.4397円

野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

2018年7月31日現在

資産総額	1,204,521,728円
負債総額	1,092,638円
純資産総額（ - ）	1,203,429,090円
発行済口数	742,581,254口
1口当たり純資産額（ / ）	1.6206円

野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型

2018年7月31日現在

資産総額	167,129,809円
負債総額	26,031円
純資産総額（ - ）	167,103,778円
発行済口数	265,228,884口
1口当たり純資産額（ / ）	0.6300円

野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型

2018年7月31日現在

資産総額	27,394,499円
負債総額	25,505円
純資産総額（ - ）	27,368,994円
発行済口数	16,556,920口
1口当たり純資産額（ / ）	1.6530円

野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型

2018年7月31日現在

資産総額	1,057,652,594円
負債総額	1,239,728円
純資産総額（ - ）	1,056,412,866円

発行済口数	1,084,270,237口
1口当たり純資産額（ / ）	0.9743円

野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型

2018年7月31日現在

資産総額	398,392,151円
負債総額	376,478円
純資産総額（ - ）	398,015,673円
発行済口数	195,085,216口
1口当たり純資産額（ / ）	2.0402円

野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型

2018年7月31日現在

資産総額	1,558,906,131円
負債総額	983,750円
純資産総額（ - ）	1,557,922,381円
発行済口数	2,031,232,281口
1口当たり純資産額（ / ）	0.7670円

野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型

2018年7月31日現在

資産総額	283,204,311円
負債総額	261,860円
純資産総額（ - ）	282,942,451円
発行済口数	153,220,214口
1口当たり純資産額（ / ）	1.8466円

野村新エマージング債券投信（マネーブルファンド）年2回決算型

2018年7月31日現在

資産総額	11,751,557円
負債総額	5円
純資産総額（ - ）	11,751,552円
発行済口数	11,751,473口
1口当たり純資産額（ / ）	1.0000円

(参考)野村マネー マザーファンド

2018年7月31日現在

資産総額	14,959,281,098円
負債総額	600,323,792円
純資産総額(-)	14,358,957,306円
発行済口数	14,068,413,197口
1口当たり純資産額(/)	1.0207円

第三部【委託会社等の情報】

第1【委託会社等の概況】

1 委託会社等の概況

< 更新後 >

(1) 資本金の額

2018年7月末現在、17,180百万円

会社が発行する株式総数 20,000,000株

発行済株式総数 5,150,693株

過去5年間における主な資本金の額の増減：該当事項はありません。

(2) 会社の機構

(a) 会社の意思決定機構

当社は指名委員会等設置会社であり、会社の機関として株主総会、取締役会のほか代表執行役ならびに執行役、指名委員会、監査委員会および報酬委員会をおきますが、代表取締役および監査役会は設けません。各機関の権限は以下のとおりであります。

株主総会

株主により構成され、取締役・会計監査人の選任・解任、剰余金の配当の承認、定款変更・合併等の重要事項の承認等を行います。

取締役会

取締役により構成され、当社の業務につき意思決定を行います。また執行役・代表執行役、各委員会の委員等を選任し、取締役および執行役の職務の執行を監督します。

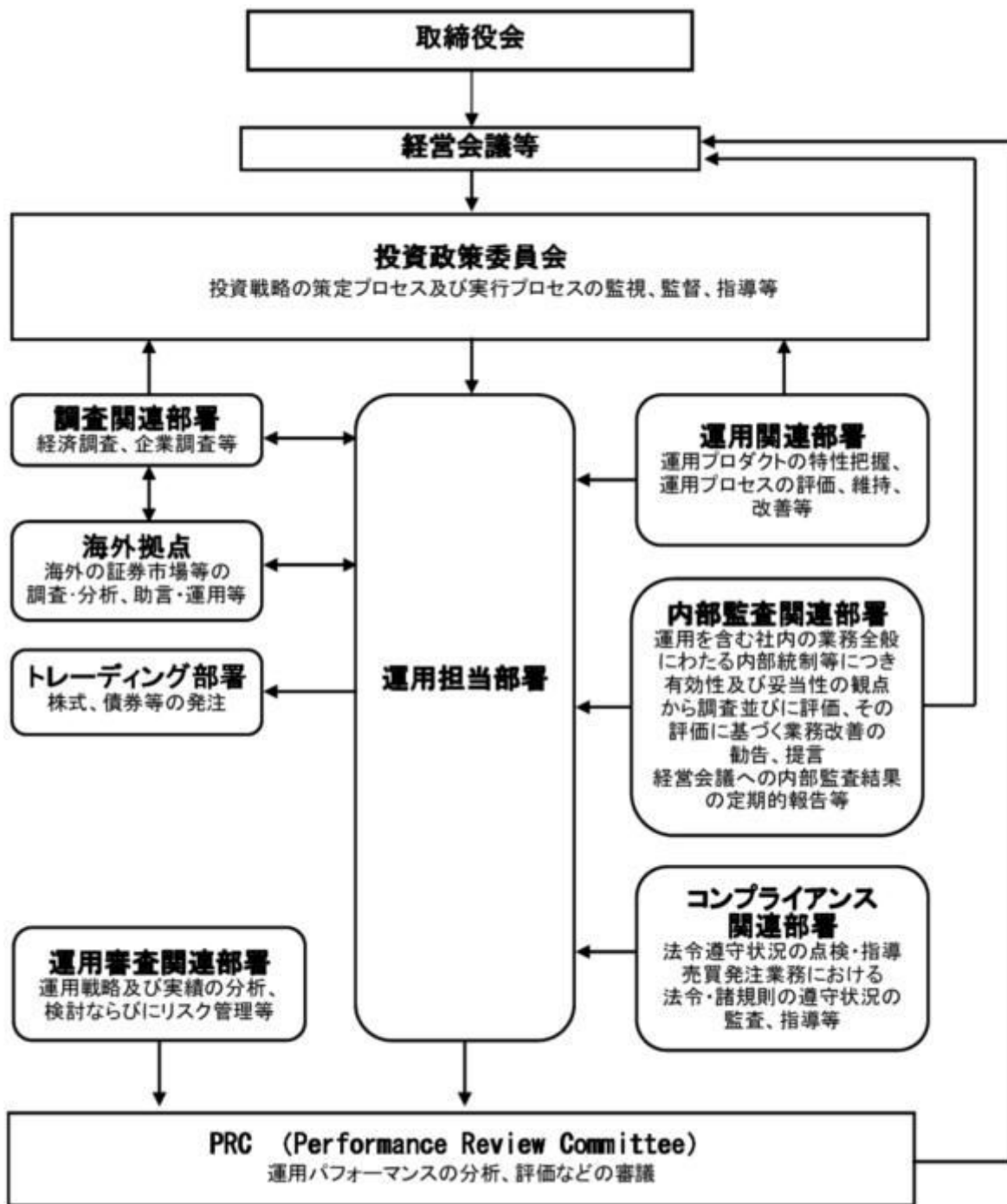
代表執行役・執行役

各執行役は、当社の業務の執行を行います。代表執行役は当社を代表いたします。また取締役会により委任された一定の事項について、代表執行役および執行役で構成される経営会議および執行役会が意思決定を行います。なお、当社は執行役員制度を導入しており、経営会議の構成員には執行役会で選定された執行役員が含まれます。

委員会

取締役3名以上（但し、各委員につき過半数は社外取締役であって執行役でない者）で構成され、イ）指名委員会は、株主総会に提出する取締役の選任・解任・不再任に関する議案の内容を決定し、ロ）報酬委員会は取締役・執行役が受ける個人別の報酬の決定に関する方針を定め、かつそれに従って各報酬の内容を決定し、ハ）監査委員会は取締役・執行役の職務執行の適法性ならびに妥当性に関する監査を行うとともに、株主総会に提出する会計監査人の選任・解任・不再任に関する議案の内容を決定します。

(b)投資信託の運用体制



2 事業の内容及び営業の概況

< 更新後 >

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託者は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）を行っています。また「金融商品取引法」に定める第二種金融商品取引業に係る業務の一部及び投資助言業務を行っています。

委託者の運用する証券投資信託は2018年6月29日現在次の通りです(ただし、親投資信託を除きます。)

種類	本数	純資産総額(百万円)
追加型株式投資信託	1,004	26,665,866
単位型株式投資信託	122	647,421
追加型公社債投資信託	14	5,592,272
単位型公社債投資信託	392	1,787,916
合計	1,532	34,693,475

3 委託会社等の経理状況

< 更新後 >

1. 委託会社である野村アセットマネジメント株式会社(以下「委託会社」という)の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号、以下「財務諸表等規則」という)、ならびに同規則第2条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」(平成19年8月6日内閣府令第52号)により作成しております。
2. 財務諸表の記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。
3. 委託会社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、事業年度(2017年4月1日から2018年3月31日まで)の財務諸表について、新日本有限責任監査法人の監査を受けております。

(1) 貸借対照表

区分	注記 番号	前事業年度 (2017年3月31日)	当事業年度 (2018年3月31日)
		金額(百万円)	金額(百万円)
(資産の部)			
流動資産			
現金・預金		127	919
金銭の信託		52,247	47,936
有価証券		15,700	22,600
前払金		33	0
前払費用		2	26
未収入金		495	464
未収委託者報酬		16,287	24,059
未収運用受託報酬		7,481	6,764
繰延税金資産		1,661	2,111
その他		42	181
貸倒引当金		11	15
流動資産計		94,066	105,048
固定資産			
有形固定資産		1,001	874
建物	2	377	348

器具備品	2	624		525	
無形固定資産			7,185		7,157
ソフトウェア		7,184		7,156	
その他		0		0	
投資その他の資産			13,165		13,825
投資有価証券		1,233		1,184	
関係会社株式		8,124		9,033	
従業員長期貸付金		-		36	
長期差入保証金		44		54	
長期前払費用		37		36	
前払年金費用		2,594		2,350	
繰延税金資産		960		962	
その他		170		168	
貸倒引当金		-		0	
固定資産計			21,353		21,857
資産合計			115,419		126,906

区分	注記 番号	前事業年度 (2017年3月31日)		当事業年度 (2018年3月31日)	
		金額(百万円)		金額(百万円)	
(負債の部)					
流動負債					
預り金			98		133
未払金	1		10,401		17,853
未払収益分配金		1		1	
未払償還金		31		31	
未払手数料		5,242		7,884	
関係会社未払金		4,438		7,930	
その他未払金		687		2,005	
未払費用	1		9,461		12,441
未払法人税等			714		2,241
前受収益			39		33
賞与引当金			4,339		4,626
流動負債計			25,055		37,329
固定負債					
退職給付引当金			2,947		2,938
時効後支払損引当金			538		548
固定負債計			3,485		3,486
負債合計			28,540		40,816
(純資産の部)					
株主資本					
資本金			86,837		86,078
資本剰余金			17,180		17,180
資本剰余金			13,729		13,729
資本準備金		11,729		11,729	
その他資本剰余金		2,000		2,000	
利益剰余金			55,927		55,168
利益準備金		685		685	
その他利益剰余金		55,242		54,483	
別途積立金		24,606		24,606	
繰越利益剰余金		30,635		29,876	

評価・換算差額等		41	11
その他有価証券評価差額金		41	11
純資産合計		86,878	86,090
負債・純資産合計		115,419	126,906

(2) 損益計算書

区分	注記 番号	前事業年度	当事業年度
		(自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
		金額(百万円)	金額(百万円)
営業収益			
委託者報酬		96,594	115,907
運用受託報酬		28,466	26,200
その他営業収益		266	338
営業収益計		125,327	142,447
営業費用			
支払手数料		39,785	45,252
広告宣伝費		1,011	1,079
公告費		0	0
調査費		26,758	30,516
調査費		5,095	5,830
委託調査費		21,662	24,685
委託計算費		1,290	1,376
営業雑経費		4,408	5,464
通信費		162	125
印刷費		940	966
協会費		76	79
諸経費		3,228	4,293
営業費用計		73,254	83,689
一般管理費			
給料		11,269	11,716
役員報酬	2	301	425
給料・手当		6,923	6,856
賞与		4,044	4,433
交際費		126	132
旅費交通費		469	482
租税公課		898	1,107
不動産賃借料		1,222	1,221
退職給付費用		1,223	1,119
固定資産減価償却費		2,730	2,706
諸経費		8,118	9,122
一般管理費計		26,059	27,609
営業利益		26,012	31,148

		前事業年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)		当事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	
区分	注記 番号	金額(百万円)		金額(百万円)	
営業外収益					
受取配当金	1	7,397		4,031	
受取利息		0		4	
金銭の信託運用益		684		-	
その他		379		362	
営業外収益計			8,461		4,398
営業外費用					
支払利息		17		2	
金銭の信託運用損		-		312	
時効後支払損引当金繰入額		16		13	
為替差損		33		46	
その他		9		31	
営業外費用計			77		405
経常利益			34,397		35,141
特別利益					
投資有価証券等売却益		26		20	
関係会社清算益		41		-	
株式報酬受入益		59		75	
特別利益計			126		95
特別損失					
投資有価証券等評価損		6		2	
固定資産除却損	3	9		58	
特別損失計			15		60
税引前当期純利益			34,507		35,176
法人税、住民税及び事業税			7,147		10,775
法人税等調整額			1,722		439
当期純利益			25,637		24,840

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								株主 資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益 準備金	利益剰余金		利益 剰余金 合計	
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計		別 途 積立金	繰 越 利益 剰余金		
当期首残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	43,405	68,696	99,606
当期変動額									
剰余金の配当							38,407	38,407	38,407

当期純利益							25,637	25,637	25,637
株主資本以外の 項目の当期変動 額(純額)									
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	12,769	12,769	12,769
当期末残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	30,635	55,927	86,837

(単位：百万円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	5,349	5,349	104,956
当期変動額			
剰余金の配当			38,407
当期純利益			25,637
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)	5,308	5,308	5,308
当期変動額合計	5,308	5,308	18,078
当期末残高	41	41	86,878

当事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本								株主 資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益 準備金	利益剰余金			
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計		その他利益剰余金		利益 剰余金 合計	
		別途 積立金	繰 越 利益 剰余金						
当期首残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	30,635	55,927	86,837
当期変動額									
剰余金の配当							25,598	25,598	25,598
当期純利益							24,840	24,840	24,840
株主資本以外 の項目の当期 変動額(純 額)									
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	758	758	758
当期末残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	29,876	55,168	86,078

(単位：百万円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	41	41	86,878
当期変動額			
剰余金の配当			25,598
当期純利益			24,840
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）	29	29	29
当期変動額合計	29	29	788
当期末残高	11	11	86,090

[重要な会計方針]

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>(1) 子会社株式及び関連会社株式 ... 移動平均法による原価法</p> <p>(2) その他有価証券 時価のあるもの ... 決算期末日の市場価格等に基づく時価法 (評価差額は全部純資産直入法により処理し、 売却原価は移動平均法により算定しております。) 時価のないもの ... 移動平均法による原価法</p>								
2. 金銭の信託の評価基準及び評価方法	時価法								
3. 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産 定率法を採用しております。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)、並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。 主な耐用年数は以下の通りであります。</p> <table> <tr> <td>建物</td> <td>38～50年</td> </tr> <tr> <td>附属設備</td> <td>8～15年</td> </tr> <tr> <td>構築物</td> <td>20年</td> </tr> <tr> <td>器具備品</td> <td>4～15年</td> </tr> </table> <p>(2) 無形固定資産及び投資その他の資産 定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。</p>	建物	38～50年	附属設備	8～15年	構築物	20年	器具備品	4～15年
建物	38～50年								
附属設備	8～15年								
構築物	20年								
器具備品	4～15年								
4. 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金 一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 賞与引当金 賞与の支払いに備えるため、支払見込額を計上しております。</p>								

<p>5. 消費税等の会計処理方法</p> <p>6. 連結納税制度の適用</p>	<p>(3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、退職一時金及び確定給付型企业年金について、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。 退職給付見込額の期間帰属方法 退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。 数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法 確定給付型企业年金に係る数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度の翌期から費用処理することとしております。また、退職一時金に係る数理計算上の差異は、発生した事業年度の翌期に一括して費用処理することとしております。 退職一時金及び確定給付型企业年金に係る過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度から費用処理することとしております。</p> <p>(4) 時効後支払損引当金 時効成立のため利益計上した収益分配金及び償還金について、受益者からの今後の支払請求に備えるため、過去の支払実績に基づく将来の支払見込額を計上しております。</p> <p>消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっており、控除対象外消費税及び地方消費税は、当期の費用として処理していません。</p> <p>連結納税制度を適用しております。</p>
---	---

【未適用の会計基準等】

- ・「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 平成30年2月16日）
- ・「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成30年2月16日）

日)

(1) 概要

個別財務諸表における子会社株式等に係る将来加算一時差異の取扱いが見直され、また（分類1）に該当する企業における繰延税金資産の回収可能性に関する取扱いの明確化が行われております。

(2) 適用予定日

2019年3月期の期首より適用予定であります。

(3) 当該会計基準等の適用による影響

影響額は、当財務諸表の作成時において評価中であります。

- ・「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 平成30年3月30日）
- ・「収益認識に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第30号 平成30年3月30日）

(1) 概要

収益認識に関する包括的な会計基準であります。収益は、次の5つのステップを適用し認識されます。

ステップ1：顧客との契約を識別する。

ステップ2：契約における履行義務を識別する。

ステップ3：取引価格を算定する。

ステップ4：契約における履行義務に取引価格を配分する。

ステップ5：履行義務を充足した時に又は充足するにつれて収益を認識する。

(2) 適用予定日

2022年3月期の期首より適用予定であります。

(3) 当該会計基準等の適用による影響

影響額は、当財務諸表の作成時において評価中であります。

[表示方法の変更に関する注記]

(貸借対照表)

前事業年度において、流動負債の「その他未払金」に含めて表示していた「関係会社未払金」は、金額的重要性が増したため、当事業年度より区分掲記しております。この結果、前事業年度の貸借対照表において、「流動負債」の「その他未払金」に表示していた4,438百万円は、「関係会社未払金」4,438百万円として組み替えております。

[注記事項]

貸借対照表関係

前事業年度末 (2017年3月31日)	当事業年度末 (2018年3月31日)
1. 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれている ものは、次のとおりであります。 未払費用 938百万円	1. 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれている ものは、次のとおりであります。 未払費用 1,781百万円
2. 有形固定資産より控除した減価償却累計額 建物 681百万円 器具備品 3,331 合計 4,013	2. 有形固定資産より控除した減価償却累計額 建物 708百万円 器具備品 3,491 合計 4,200

損益計算書関係

前事業年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
1. 関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で関係会社に対するもの は、次のとおりであります。 受取配当金 5,252百万円 支払利息 17	1. 関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で関係会社に対するもの は、次のとおりであります。 受取配当金 4,026百万円 支払利息 2
2. 役員報酬の範囲額 役員報酬は報酬委員会決議に基づき支給されてお ります。	2. 役員報酬の範囲額 (同左)

3. 固定資産除却損		3. 固定資産除却損	
建物	-百万円	建物	4百万円
器具備品	0	器具備品	0
ソフトウェア	9	ソフトウェア	53
ア		ア	
合計	9	合計	58

株主資本等変動計算書関係

前事業年度(自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末株式数
普通株式	5,150,693株	-	-	5,150,693株

2. 剰余金の配当に関する事項

(1) 配当金支払額

配当財産が金銭である場合における当該金銭の総額

2016年5月13日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額 34,973百万円

配当の原資 利益剰余金

1株当たり配当額 6,790円

基準日 2016年3月31日

効力発生日 2016年6月24日

配当財産が金銭以外である場合における当該財産の総額

2016年10月27日開催の臨時株主総会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当財産の種類 株式会社野村総合研究所の株式

配当財産の帳簿価額 3,064百万円

1株当たり配当額 594円87銭

効力発生日 2016年10月27日

配当財産の種類 株式会社ジャフコの株式

配当財産の帳簿価額 282百万円

1株当たり配当額 54円93銭

効力発生日 2016年10月27日

配当財産の種類 朝日火災海上保険株式会社の株式

配当財産の帳簿価額 87百万円

1株当たり配当額 16円89銭

効力発生日 2016年10月27日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2017年5月12日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	25,598百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	4,970円
基準日	2017年3月31日
効力発生日	2017年6月23日

当事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末株式数
普通株式	5,150,693株	-	-	5,150,693株

2. 剰余金の配当に関する事項

(1) 配当財産が金銭である場合における当該金銭の総額

2017年5月12日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	25,598百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	4,970円
基準日	2017年3月31日
効力発生日	2017年6月23日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2018年5月14日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	24,826百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	4,820円
基準日	2018年3月31日
効力発生日	2018年6月25日

金融商品関係

前事業年度(自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社は、投資信託の運用を業として行っており、自らが運用する投資信託の商品性維持等を目的として、当該投資信託を特定金外信託を通じ保有しております。特定金外信託を通じ行っているデリバティブ取引については、保有する投資信託にかかる将来の為替及び価格の変動によるリスクの軽減を目的としているため、投資信託保有残高の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。

なお、余資運用に関しては、譲渡性預金等安全性の高い金融資産で運用し、資金調達に関しては、親会社である野村ホールディングス株式会社及びその他の金融機関からの短期借入による方針であります。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

特定金外信託を通じ保有している投資信託につきましては、為替変動リスクや価格変動リスクに晒されておりませんが、その大部分については為替予約、株価指数先物、債券先物などのデリバティブ取引によりヘッジしております。また、株式につきましては、政策投資として、あるいは業務上の関係維持を目的として保有しておりますが、価格変動リスクに晒されております。有価証券及び投資有価証券並びに金銭の信託については財務部が管理しており、定期的に時価や発行体の財務状況を把握し、その内容を経営に報告しております。

デリバティブ取引の実行及び管理については、財務部及び運用調査本部で行っております。デリバティブ取引については、取引相手先として高格付を有する金融機関に限定しているため信用リスクはほとんどないと認識しております。財務部は月に一度デリバティブ取引の内容を含んだ財務報告を経営会議で行っております。

また、営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から委託者に対して支払われる信託報酬の未払金額であり、信託財産は受託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しております。同じく営業債権である未収運用受託報酬は、投資顧問契約に基づき、運用受託者に対して支払われる報酬の未払金額であります。この未収運用受託報酬は、信託財産から運用受託者に対して支払われる場合は、信託財産が信託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しており、顧客から直接運用受託者に対して支払われる場合は、当該顧客の信用リスクにさらされておりますが、顧客ごとに決済期日および残高を管理することにより、回収懸念の早期把握や回収リスクの軽減を図っております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2017年3月31日における貸借対照表計上額、時価、及びこれらの差額については次のとおりです。

なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません。

(単位：百万円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1)現金・預金	127	127	-
(2)金銭の信託	52,247	52,247	-
(3)未収委託者報酬	16,287	16,287	-
(4)未収運用受託報酬	7,481	7,481	-
(5)有価証券及び投資有価証券	15,700	15,700	-
その他有価証券	15,700	15,700	-
資産計	91,843	91,843	-
(6)未払金	10,401	10,401	-
未払収益分配金	1	1	-
未払償還金	31	31	-
未払手数料	5,242	5,242	-
関係会社未払金	4,438	4,438	-
その他未払金	687	687	-
(7)未払費用	9,461	9,461	-
(8)未払法人税等	714	714	-

負債計	20,578	20,578	-
-----	--------	--------	---

注1：金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

(1) 現金・預金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) 金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン・委託証拠金等）で構成されております。これらの時価について投資信託については基準価額、デリバティブ取引に関しては、上場デリバティブ取引は取引所の価格、為替予約取引は先物為替相場、店頭デリバティブ取引は取引先金融機関から提示された価格等によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3)未収委託者報酬、(4)未収運用受託報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(5) 有価証券及び投資有価証券

その他有価証券

譲渡性預金は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。また、保有目的ごとの有価証券に関する注記事項については、「有価証券関係」注記を参照ください。

(6) 未払金、(7) 未払費用、(8) 未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

注2：非上場株式等（貸借対照表計上額：投資有価証券1,233百万円、関係会社株式8,124百万円）は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュフローを見積もることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「有価証券及び投資有価証券」には含めておりません。

注3：金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：百万円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
預金	127	-	-	-
金銭の信託	52,247	-	-	-
未収委託者報酬	16,287	-	-	-
未収運用受託報酬	7,481	-	-	-
有価証券及び投資有価証券				
その他有価証券	15,700	-	-	-

合計	91,843	-	-	-
----	--------	---	---	---

当事業年度（自 2017年 4月 1日 至 2018年 3月31日）

1. 金融商品の状況に関する事項

（1）金融商品に対する取組方針

当社は、投資信託の運用を業として行っており、自社が運用する投資信託の商品性維持等を目的として、当該投資信託を特定金外信託を通じ保有しております。特定金外信託を通じ行っているデリバティブ取引については、保有する投資信託にかかる将来の為替及び価格の変動によるリスクの軽減を目的としているため、投資信託保有残高の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。

なお、余資運用に関しては、譲渡性預金等安全性の高い金融資産で運用し、資金調達に関しては、親会社である野村ホールディングス株式会社及びその他の金融機関からの短期借入による方針であります。

（2）金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

特定金外信託を通じ保有している投資信託につきましては、為替変動リスクや価格変動リスクに晒されておりますが、その大部分については為替予約、株価指数先物、債券先物などのデリバティブ取引によりヘッジしております。また、株式につきましては、政策投資として、あるいは業務上の関係維持を目的として保有しておりますが、価格変動リスクに晒されております。有価証券及び投資有価証券並びに金銭の信託については財務部が管理しており、定期的に時価や発行体の財務状況を把握し、その内容を経営に報告しております。

デリバティブ取引の実行及び管理については、財務部及び運用調査本部で行っております。デリバティブ取引については、取引相手先として高格付を有する金融機関に限定しているため信用リスクはほとんどないと認識しております。財務部は月に一度デリバティブ取引の内容を含んだ財務報告を経営会議で行っております。

また、営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から委託者に対して支払われる信託報酬の未払金額であり、信託財産は受託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しております。同じく営業債権である未収運用受託報酬は、投資顧問契約に基づき、運用受託者に対して支払われる報酬の未払金額であります。この未収運用受託報酬は、信託財産から運用受託者に対して支払われる場合は、信託財産が信託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しており、顧客から直接運用受託者に対して支払われる場合は、当該顧客の信用リスクにさらされておりますが、顧客ごとに決済期日および残高を管理することにより、回収懸念の早期把握や回収リスクの軽減を図っております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2018年 3月31日における貸借対照表計上額、時価、及びこれらの差額については次のとおりです。
なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません。

（単位：百万円）

	貸借対照表計上額	時価	差額
--	----------	----	----

(1)現金・預金	919	919	-
(2)金銭の信託	47,936	47,936	-
(3)未収委託者報酬	24,059	24,059	-
(4)未収運用受託報酬	6,764	6,764	-
(5)有価証券及び投資有価証券	22,600	22,600	-
その他有価証券	22,600	22,600	-
資産計	102,279	102,279	-
(6)未払金	17,853	17,853	-
未払収益分配金	1	1	-
未払償還金	31	31	-
未払手数料	7,884	7,884	-
関係会社未払金	7,930	7,930	-
その他未払金	2,005	2,005	-
(7)未払費用	12,441	12,441	-
(8)未払法人税等	2,241	2,241	-
負債計	32,536	32,536	-

注1：金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

(1) 現金・預金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) 金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン・委託証拠金等）で構成されております。これらの時価について投資信託については基準価額、デリバティブ取引に関しては、上場デリバティブ取引は取引所の価格、為替予約取引は先物為替相場、店頭デリバティブ取引は取引先金融機関から提示された価格等によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3)未収委託者報酬、(4)未収運用受託報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(5) 有価証券及び投資有価証券

 その他有価証券

譲渡性預金は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。また、保有目的ごとの有価証券に関する注記事項については、「有価証券関係」注記を参照ください。

(6) 未払金、(7) 未払費用、(8) 未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっており

ます。

注2：非上場株式等（貸借対照表計上額：投資有価証券1,184百万円、関係会社株式9,033百万円）は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュフローを見積もることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「有価証券及び投資有価証券」には含めておりません。

注3：金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

（単位：百万円）

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
預金	919	-	-	-
金銭の信託	47,936	-	-	-
未収委託者報酬	24,059	-	-	-
未収運用受託報酬	6,764	-	-	-
有価証券及び投資有価証券				
その他有価証券	22,600	-	-	-
合計	102,279	-	-	-

有価証券関係

前事業年度（自 2016年 4月 1日 至 2017年 3月 31日）

1．売買目的有価証券(2017年 3月 31日)

該当事項はありません。

2．満期保有目的の債券(2017年 3月 31日)

該当事項はありません。

3．子会社株式及び関連会社株式(2017年 3月 31日)

該当事項はありません。

4．その他有価証券(2017年 3月 31日)

区分	貸借対照表 計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの 株式	-	-	-
小計	-	-	-
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの 譲渡性預金	15,700	15,700	-
小計	15,700	15,700	-

合計	15,700	15,700	-
----	--------	--------	---

5．事業年度中に売却したその他有価証券（自 2016年4月1日 至 2017年3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

1．売買目的有価証券(2018年3月31日)

該当事項はありません。

2．満期保有目的の債券(2018年3月31日)

該当事項はありません。

3．子会社株式及び関連会社株式(2018年3月31日)

該当事項はありません。

4．その他有価証券(2018年3月31日)

区分	貸借対照表 計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの			
株式	-	-	-
小計	-	-	-
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの			
譲渡性預金	22,600	22,600	-
小計	22,600	22,600	-
合計	22,600	22,600	-

5．事業年度中に売却したその他有価証券（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

該当事項はありません。

退職給付関係

前事業年度(自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)
1．採用している退職給付制度の概要 当社は、確定給付型の制度として確定給付型企业年金制度及び退職一時金制度を、また確定拠出型の制度として確定拠出年金制度を設けております。
2．確定給付制度

(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

退職給付債務の期首残高	18,692 百万円
勤務費用	889
利息費用	125
数理計算上の差異の発生額	464
退職給付の支払額	634
その他	8
退職給付債務の期末残高	19,546

(2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表

年金資産の期首残高	15,764 百万円
期待運用収益	394
数理計算上の差異の発生額	468
事業主からの拠出額	507
退職給付の支払額	562
年金資産の期末残高	16,572

(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表

積立型制度の退職給付債務	16,578 百万円
年金資産	16,572
	5
非積立型制度の退職給付債務	2,967
未積立退職給付債務	2,973
未認識数理計算上の差異	2,992
未認識過去勤務費用	371
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	352
退職給付引当金	2,947
前払年金費用	2,594
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	352

(4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

勤務費用	889 百万円
利息費用	125
期待運用収益	394
数理計算上の差異の費用処理額	412
過去勤務費用の費用処理額	40
確定給付制度に係る退職給付費用	993

(5) 年金資産に関する事項

年金資産の主な内容

年金資産合計に対する主な分類毎の比率は、次の通りです。

債券	49%
株式	39%
生保一般勘定	12%
その他	0%
合計	100%

長期期待運用収益率の設定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

(6) 数理計算上の計算基礎に関する事項

当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎

確定給付型企業年金制度の割引率	0.9%
退職一時金制度の割引率	0.6%
長期期待運用収益率	2.5%

3. 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、195百万円でした。

当事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として確定給付型企业年金制度及び退職一時金制度を、また確定拠出型の制度として確定拠出年金制度を設けております。

2. 確定給付制度

(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

退職給付債務の期首残高	19,546 百万円
勤務費用	929
利息費用	167
数理計算上の差異の発生額	1,415
退職給付の支払額	660
その他	0
退職給付債務の期末残高	21,398

(2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表

年金資産の期首残高	16,572 百万円
期待運用収益	414
数理計算上の差異の発生額	395
事業主からの拠出額	510
退職給付の支払額	518
年金資産の期末残高	17,373

(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表

積立型制度の退職給付債務	18,163 百万円
年金資産	17,373
	790
非積立型制度の退職給付債務	3,235
未積立退職給付債務	4,025
未認識数理計算上の差異	3,768
未認識過去勤務費用	331
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	588
退職給付引当金	2,938
前払年金費用	2,350
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	588

(4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

勤務費用	929 百万円
利息費用	167
期待運用収益	414
数理計算上の差異の費用処理額	244
過去勤務費用の費用処理額	40
確定給付制度に係る退職給付費用	887

(5) 年金資産に関する事項

年金資産の主な内容

年金資産合計に対する主な分類毎の比率は、次の通りです。

債券	47%
株式	41%
生保一般勘定	12%
その他	0%
合計	100%

長期期待運用収益率の設定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

(6) 数理計算上の計算基礎に関する事項

当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎

確定給付型企業年金制度の割引率	0.9%
退職一時金制度の割引率	0.5%
長期期待運用収益率	2.5%

3. 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、195百万円でした。

税効果会計関係

前事業年度末 (2017年3月31日)	当事業年度末 (2018年3月31日)
1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳	1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳
繰延税金資産 百万円	繰延税金資産 百万円
賞与引当金 1,345	賞与引当金 1,434
退職給付引当金 913	退職給付引当金 910
投資有価証券評価減 417	投資有価証券評価減 417
未払事業税 110	未払事業税 409
関係会社株式評価減 247	関係会社株式評価減 247
ゴルフ会員権評価減 212	ゴルフ会員権評価減 207
減価償却超過額 171	減価償却超過額 171
時効後支払損引当金 166	時効後支払損引当金 169
子会社株式売却損 148	子会社株式売却損 148
未払子会社役務提供費用 -	未払子会社役務提供費用 121
未払社会保険料 85	未払社会保険料 107
関係会社株式譲渡益 88	関係会社株式譲渡益 -
その他 274	その他 197
繰延税金資産小計 4,183	繰延税金資産小計 4,543
評価性引当額 739	評価性引当額 735
繰延税金資産合計 3,444	繰延税金資産合計 3,808
繰延税金負債	繰延税金負債
その他有価証券評価差額金 18	その他有価証券評価差額金 5
前払年金費用 804	前払年金費用 728
繰延税金負債合計 822	繰延税金負債合計 733
繰延税金資産の純額 2,621	繰延税金資産の純額 3,074
2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳	2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳
法定実効税率 31.0%	法定実効税率 31.0%
(調整)	(調整)
交際費等永久に損金に算入されない項目 0.1%	交際費等永久に損金に算入されない項目 0.2%
受取配当金等永久に益金に算入されない項目 6.2%	受取配当金等永久に益金に算入されない項目 3.4%
タックスヘイブン税制 0.7%	タックスヘイブン税制 1.8%
外国税額控除 0.2%	外国税額控除 0.2%
外国子会社からの受取配当に係る外国源泉税 0.5%	外国子会社からの受取配当に係る外国源泉税 0.3%
その他 0.2%	その他 0.4%
税効果会計適用後の法人税等の負担率 25.7%	税効果会計適用後の法人税等の負担率 29.3%

セグメント情報等

前事業年度(自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)

1. セグメント情報

当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 関連情報

(1) 製品・サービスごとの情報

当社の製品・サービス区分の決定方法は、損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

(2) 地域ごとの情報

売上高

本邦の外部顧客からの営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

(3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、主要な顧客ごとの営業収益の記載を省略しております。

当事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

1. セグメント情報

当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 関連情報

(1) 製品・サービスごとの情報

当社の製品・サービス区分の決定方法は、損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

(2) 地域ごとの情報

売上高

本邦の外部顧客からの営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

(3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、主要な顧客ごとの営業収益の記載を省略しております。

関連当事者情報

前事業年度(自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)

1. 関連当事者との取引

(ア) 親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
親会社	野村ホールディングス株式会社	東京都中央区	594,492 (百万円)	持株会社	(被所有) 直接 100%	資産の賃貸借及び購入等 役員の兼任	資金の借入(*1)	24,500	短期借入金	-
							資金の返済	24,500		
							借入金利息の支払	17	未払費用	-

(イ) 子会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
関連会社	株式会社野村総合研究所	東京都千代田区	18,600 (百万円)	情報サービス業	-	サービス・製品の購入	自社利用ソフトウェア開発の委託等(*2)	787	未払費用	-

(ウ) 兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
親会社の子会社	野村証券株式会社	東京都中央区	10,000 (百万円)	証券業	-	当社投資信託の募集の取扱及び売上の取扱ならびに投資信託に係る事務代行の委託等 役員の兼任	投資信託に係る事務代 hands 手数料の支払(*3)	33,019	未払手数料	4,486

(エ) 役員及び個人主要株主等

該当はありません。

(注) 1. 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

(*1) 資金の借入については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。

(*2) ソフトウェア開発については、調査・研究に要する費用や開発工数等を勘案し、総合的に決定しております。なお、株式会社野村総合研究所は、2016年10月27日より関連当事者に該当しないこととなったため、取引金額は関連当事者であった期間について、期末残高は関連当事者でなくなった時点について記載しております。

(*3) 投資信託に係る事務代 hands 手数料については、商品性等を勘案し総合的に決定しております。

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

(1) 親会社情報

野村ホールディングス㈱（東京証券取引所、名古屋証券取引所、シンガポール証券取引所、
ニューヨーク証券取引所に上場）

(2) 重要な関連会社の要約財務諸表

該当はありません。

当事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

1. 関連当事者との取引

(ア) 親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
親会社	野村ホールディングス株式会社	東京都中央区	594,492 (百万円)	持株会社	(被所有) 直接 100%	資産の賃貸借 及び購入等 役員の兼任	資金の借入 (*1)	3,000	短期借入金	-
							資金の返済	3,000		
							借入金利息 の支払	2	未払費用	-

(イ) 子会社等

該当はありません。

(ウ) 兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
親会社の子会社	野村証券株式会社	東京都中央区	10,000 (百万円)	証券業	-	当社投資信託の募集の取扱及び売出の取扱ならびに投資信託に係る事務代行の委託等 役員の兼任	投資信託に係る事務代行手数料の支払(*2)	37,482	未払手数料	6,691

(エ) 役員及び個人主要株主等

該当はありません。

(注) 1. 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

(*1) 資金の借入については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。

(*2) 投資信託に係る事務代行手数料については、商品性等を勘案し総合的に決定しております。

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

(1) 親会社情報

野村ホールディングス㈱（東京証券取引所、名古屋証券取引所、シンガポール証券取引所、

ニューヨーク証券取引所に上場)

(2) 重要な関連会社の要約財務諸表

該当はありません。

1 株当たり情報

前事業年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)		当事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	
1株当たり純資産額	16,867円41銭	1株当たり純資産額	16,714円33銭
1株当たり当期純利益	4,977円49銭	1株当たり当期純利益	4,822円68銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	
1株当たり当期純利益の算定上の基礎		1株当たり当期純利益の算定上の基礎	
損益計算書上の当期純利益	25,637百万円	損益計算書上の当期純利益	24,840百万円
普通株式に係る当期純利益	25,637百万円	普通株式に係る当期純利益	24,840百万円
普通株主に帰属しない金額の主要な内訳 該当事項はありません。		普通株主に帰属しない金額の主要な内訳 該当事項はありません。	
普通株式の期中平均株式数	5,150,693株	普通株式の期中平均株式数	5,150,693株

【重要な後発事象】

当社は、2018年4月6日付で、香港の金融持株会社である8 Limited（エイト・リミテッド、以下「エイト・リミテッド」）の株式の14.9%を取得するとともに、同社の子会社であったエイト証券株式会社（以下「エイト証券」）の株式の78.3%を取得しました。当社のエイト・リミテッド及びエイト証券に対する出資額は、それぞれ約11億円及び約16億円であり、いずれも4月上旬に払込みを行っております。

第2【その他の関係法人の概況】

1 名称、資本金の額及び事業の内容

< 更新後 >

(1) 受託者

(a) 名称	(b) 資本金の額 [*]	(c) 事業の内容
野村信託銀行株式会社	35,000百万円	銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律(兼営法)に基づき信託業務を営んでいます。

* 2018年6月末現在

(2) 販売会社

(a) 名称	(b) 資本金の額 [*]	(c) 事業の内容
--------	------------------------	-----------

野村証券株式会社	10,000百万円	「金融商品取引法」に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
高木証券株式会社	11,069百万円	
株式会社足利銀行	135,000百万円	銀行法に基づき銀行業を営んでいます。

* 2018年6月末現在

独立監査人の監査報告書

2018年8月10日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	伊藤 志保
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	森 重俊寛

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型の2017年12月26日から2018年6月25日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型の2018年6月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2018年8月10日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	伊藤 志保
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	森 重俊寛

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村新エマージング債券投信（円コース）年2回決算型の2017年12月26日から2018年6月25日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村新エマージング債券投信（円コース）年2回決算型の2018年6月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2018年8月10日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	伊藤 志保
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	森 重俊寛

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村新エマージング債券投信（米ドルコース）毎月分配型の2017年12月26日から2018年6月25日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村新エマージング債券投信（米ドルコース）毎月分配型の2018年6月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2018年8月10日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	伊藤 志保
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	森 重俊寛

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型の2017年12月26日から2018年6月25日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型の2018年6月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2018年8月10日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 伊藤 志保
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 森 重俊 寛
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型の2017年12月26日から2018年6月25日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型の2018年6月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2018年8月10日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 伊藤 志保指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 森 重俊寛

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型の2017年12月26日から2018年6月25日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型の2018年6月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2018年8月10日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	伊藤志保
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	森重俊寛

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型の2017年12月26日から2018年6月25日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型の2018年6月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2018年8月10日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	伊藤 志保
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	森 重俊寛

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型の2017年12月26日から2018年6月25日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型の2018年6月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2018年8月10日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	伊藤 志保
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	森 重俊寛

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型の2017年12月26日から2018年6月25日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型の2018年6月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2018年8月10日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	伊藤志保
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	森重俊寛

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型の2017年12月26日から2018年6月25日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型の2018年6月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2018年8月10日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	伊藤 志保
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	森 重俊寛

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型の2017年12月26日から2018年6月25日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型の2018年6月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2018年8月10日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	伊藤 志保
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	森 重俊寛

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型の2017年12月26日から2018年6月25日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型の2018年6月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2018年8月10日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 伊藤 志保指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 森 重俊寛

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型の2017年12月26日から2018年6月25日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型の2018年6月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2018年8月10日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 伊藤 志保指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 森重 俊寛

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型の2017年12月26日から2018年6月25日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型の2018年6月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2018年8月10日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	伊藤志保
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	森重俊寛

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村新エマージング債券投信（マネープールファンド）年2回決算型の2017年12月26日から2018年6月25日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村新エマージング債券投信（マネープールファンド）年2回決算型の2018年6月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2018年6月5日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 森 重 俊 寛指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 櫻 井 雄 一 郎指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 津 村 健 二 郎

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている野村アセットマネジメント株式会社の2017年4月1日から2018年3月31日までの第59期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村アセットマネジメント株式会社の2018年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

強調事項

重要な後発事象に記載されているとおり、会社は2018年4月6日付でエイト・リミテッドの株式を取得するとともに、同社の子会社であったエイト証券株式会社の株式を取得している。

当該事項は、当監査法人の意見に影響を及ぼすものではない。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。